DocuPrint C2110

知りたい、困ったにこたえる本

現象や症状から解決方法を探す

トラブル索引付き→98ページ

FUJI Xerox

Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat Reader、Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の登録商標です。
RSA は RSA Security Inc. の登録商標です。
BSAFE は RSA Security Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。
ライセンスについては、「ライセンスについて」(P. 5) に記載してあります。

この取扱説明書のなかで ⚠ と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。
必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

プリンターで紙幣を印刷したり、有価証券などを不正に印刷すると、その印刷物を使用するかどうかにかかわらず、法律に違反し罰せられます。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意
①本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。
②本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
③本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。
④本書に記載されていない方法で機械を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。
万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。
⑤本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品および、関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

XEROX、そのロゴと“コネクティング・シンボル”のマーク、DocuPrint、および CentreWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標または商標です。
DocuWorks は、富士ゼロックス株式会社の商標です。

目次

●はじめに ····· 4
●マニュアル体系 ····· 6
●ユーザーズガイドの目次（参考にしてください）·· 7
●安全にご利用いただくために ····· 8
●警告および注意ラベルの貼り付け位置 ····· 13
●環境について ····· 14
●規制について ····· 14
●法律上の注意事項 ····· 15

●各部のなまえ ····· 16
●電源を切るときのお願い ····· 18

1 印刷のしかた ····· 19

どんな印刷ができるの？ ····· 20
印刷の基本操作と中止のしかた ····· 22
コンピューターから印刷する ····· 22
印刷を中止するには ····· 23
設定項目の機能について知りたいときは
ー プリンタードライバーヘルプ ー ····· 23
封筒やはがきに印刷するには ····· 24
定形外サイズの用紙に印刷するには ···· 26

2 用紙と消耗品 ····· 27

使用できる用紙について知りたい ····· 28
用紙のセットのしかた ····· 31
手差しスロットに用紙をセットするには ····· 31
トレイ 1 ～ 2 に用紙をセットするには ····· 32
トレイの用紙サイズを変更するには ····· 34
トレイの用紙種類を変更するには ····· 35
消耗品について知りたい ····· 36
消耗品の交換のしかた ····· 39
トナーカートリッジを交換するには ····· 39
ドラムカートリッジを交換するには ····· 40
ユーザーメンテナンスキット品について
知りたい ····· 44
ユーザーメンテナンスキット品の
交換のしかた ····· 45
フューザーユニットを交換するには ····· 45
リタードロールを交換するには ····· 48

3 プリンターの操作・設定 - 管理者向け - ····· 51

プリンター設定リストを印刷するには ·· 52
節電モードについて ····· 53
CentreWare Internet Services で
プリンターを設定する ····· 54
セキュリティー機能について ····· 58

4 困ったときには ····· 59

紙づまりで困った！ ····· 60
機械本体のトラブルや操作で困った！ ·· 68
印刷できない、遅いで困った！ ····· 70
印字品質や画質で困った！ ····· 72
用紙トレイや用紙送りで困った！ ····· 76
プリンタードライバーで困った！ ····· 78
メッセージで困った！ ····· 80
エラーメッセージ一覧（50 音順） ····· 81
エラーコード一覧 ····· 86
素朴な疑問 ····· 87

5 付録 ····· 91

オプション品一覧 ····· 92
操作パネルメニュー一覧 ····· 93
キーワード索引 ····· 96

トラブル索引 ····· 98

●本書で紹介している URL 一覧 ····· 101
●ヘルプ・電子マニュアル一覧 ····· 101

はじめに

このたびは DocuPrint C2110 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、本機の操作方法および使用上の注意事項を記載しています。
製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご利用いただくために、製品をご使用になる前に必ず最初に本書をお読みのうえ、正しくご利用ください。
本書は、お使いのコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に記載しています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。本機をご使用中に、操作でわからないことや不具合が出たときに読み直してご活用いただけます。
なお、画面例は 2008 年 10 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります。

富士ゼロックス株式会社

弊社は、製品の研究開発から廃棄にいたる事業活動全般において、地球環境の保全を経営の重要課題の一つに位置づけております。これまでも環境負荷を低減するために、生産施設におけるフロンの全廃など、さまざまな活動を展開してまいりました。
また、お客様の身近なところでは、複写機やプリンターで使用した用紙、消耗品のカートリッジやパーツなどのリサイクルを推進することにより、今後も資源の保護に積極的に取り組んでまいります。
このような活動の一環として、DocuPrint C2110 に、弊社の品質基準に適合したリサイクル・パーツを使用しております。

本書で使用している記号

注記 ： 注意すべき事項を記述しています。

ポイント ： 補足事項を記述しています。

➔ ： 参照先を記述しています。

[ ] ： コンピューターやプリンター操作パネルのディスプレイに表示される項目を表します。また、本機から出力されるレポート / リスト名を表します。

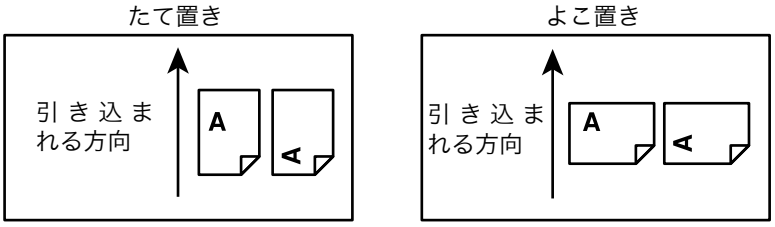
〈 〉： キーボード上のキーや、本機の操作パネル上のボタン、ランプなどを表します。

＞ ： 操作パネルのメニューやCentreWare Internet Servicesのメニューの階層を表します。

本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

、タテ、たて置き：本機正面からみて、用紙を縦長にセットした状態です。

、ヨコ、よこ置き：本機正面からみて、用紙を横長にセットした状態です。



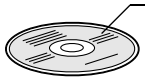
また、本書内の画面例は Microsoft® Windows® XP のワードパッドを使用しています。

ライセンスについて

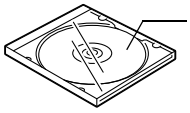
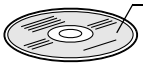
● RSA BSAFE について

本機は、RSA Security Inc. の RSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。

マニュアル体系

<table>
<tr><td rowspan="3">最初に読むマニュアル</td><td>紙マニュアルを見ながら本機を設置するなら</td><td>セットアップガイド
 </td></tr>
<tr><td>ビデオを見ながら本機を設置するなら</td><td>かんたんインストールナビ（ビデオ）
 
「スタートアップ CD-ROM」*1 に収録</td></tr>
<tr><td>環境設定やプリンタードライバーのインストールは</td><td>マニュアル（HTML 文書）

「ドライバー CD キット」の [マニュアル / 製品情報] に収録</td></tr>
<tr><td>プリンターを使用中に読むマニュアル</td><td>「…について知りたい！」「困った！」と思ったら</td><td>知りたい、困ったにこたえる本（本書）

紹介しきれない内容や、もっと詳しい情報を知りたい
ユーザーズガイド
詳しくは ➔ 7 ページ
 
「ドライバー CD キット」の [マニュアル / 製品情報] → [機種固有マニュアル] に PDF ファイル*2 を収録
 
「スタートアップ CD-ROM」*1 にヘルプファイルを収録</td></tr>
</table>

*1: 「スタートアップ CD-ROM」は、Windows 98/Me には対応していません。
*2: PDF マニュアルを見るには、Adobe® Reader® が必要です。
お使いのコンピューターにインストールされていない場合は、「ドライバー CD キット」の CD-ROM を使って、まず Adobe Reader をインストールしてください。

●オプション品同梱マニュアル

本機のオプション品には、設置手順書が同梱されています。

マニュアルは Web からダウンロードできます！

弊社のホームページからコンピュータのデスクトップにダウンロードしておけば、CD-ROM を探さなくても、すぐにマニュアルを閲覧できます。
http://www.fujixerox.co.jp/service/manual/

ユーザーズガイドの目次（参考にしてください）

DocuPrint C2110 の特長

1　プリンター環境の設定

1.1　使用できる環境について
1.2　ケーブルを接続する
1.3　ネットワーク環境を設定する
1.4　使用するポートを起動する
1.5　CentreWare Internet Services でプリンターを設定する
1.6　プリンタードライバーをインストールする

2　プリンターの基本操作

2.1　各部の名称と働き
2.2　電源を入れる / 切る
2.3　漏電ブレーカーについて
2.4　節電モードを設定 / 解除する
2.5　印刷を中止する / 確認する
2.6　オプション品の構成やトレイの用紙設定などを取得する

3　印刷する

3.1　コンピューターから印刷する
3.2　はがきや封筒に印刷する
3.3　定形外サイズの用紙に印刷する
3.4　トレイ 1 ～ 2 の用紙種類を変更して印刷する

4　用紙について

4.1　用紙について
4.2　用紙をセットする

5　操作パネルでの設定

5.1　メニューの概要
5.2　メニュー項目の説明

6　困ったときには

6.1　紙づまりの処置
6.2　電源、異常音など、機械本体のトラブル
6.3　印刷が正しくできないトラブル
6.4　印字品質や画質のトラブル
6.5　トレイや用紙送りのトラブル
6.6　主なエラーメッセージとエラーコード
6.7　ネットワーク関連のトラブル
6.8　カスタムモードについて

7　日常の管理

7.1　消耗品を交換する
7.2　ユーザーメンテナンスキット品を交換する
7.3　レポート / リストを印刷する
7.4　印刷枚数を確認する
7.5　SimpleMonitor でプリンターの状態を確認する
7.6　Web ブラウザーでプリンターの状態を確認 / 管理する
7.7　電子メールでプリンターの状態を確認する
7.8　セキュリティー機能について
7.9　認証機能について
7.10　カラーレジ補正をする
7.11　転写電圧を調整する
7.12　フューザー温度を調整する
7.13　標高を設定する
7.14　トナーの帯電を除去する
7.15　音の設定を変更する
7.16　ドラム クリーニング
7.17　現像器クリーニング
7.18　清掃する
7.19　プリンターを移動するときは

A　付　録

A.1　主な仕様
A.2　オプション品の紹介
A.3　消耗品の寿命について
A.4　ユーザーメンテナンスキット品の寿命について
A.5　製品情報の入手方法
A.6　注意 / 制限事項
A.7　用語集

操作パネルメニュー一覧

商品のお問い合わせ先について

安全にご利用いただくために

本機を安全にご利用いただくために、本機をご使用になる前に必ず「安全にご利用いただくために」を最後までお読みください。
お買い上げいただいた製品は、厳しい安全基準、環境基準に則って試験され、合格した商品です。常に安全な状態でお使いいただけるよう、下記の注意事項に従ってください。

⚠警告 新機能の追加や外部機器との接続など、許可なく改造を加えた場合は、保証の対象とならない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、担当のサービスセンターへお問い合わせください。

各警告図記号は以下のような意味を表しています

⚠危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高いと思われる事項があることを示しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性があると思われる事項があることを示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うことが想定される内容および物的損害の発生が想定される事項があることを示しています。

△記号は、製品を取り扱う際に注意すべき事項があることを示しています。指示内容をよく読み、製品を安全にご利用ください。

⃠記号は、行ってはならない禁止事項があることを示しています。指示内容をよく読み、禁止されている事項は絶対に行わないでください。

●記号は、必ず行っていただきたい指示事項があることを示しています。指示内容をよく読み、必ず実施してください。

電源およびアース接続時の注意

⚠警告

万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、機械には D 種以上の接地工事を必ず実施してください。

電源コードは、機械近くのアースが確実に取れるコンセントに、単独で差し込んでください。延長コードは使わないでください。たこ足配線をしないでください。発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源接続に関してご不明な点がある場合は、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご相談ください。

機械の定格電圧値および定格電流値より容量の大きい電源コンセントに接続して使用してください。機械の定格電圧値および定格電流値は、機械背面パネルの定格銘板ラベルを確認してください。

電源プラグは絶対にぬれた手で触らないでください。感電の原因となるおそれがあります。

電源コードにものを載せないでください。

電源プラグやコンセントに付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、湿気などにより表面に微小電流が流れ、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

同梱、または弊社が指定した専用電源コード以外は使用しないでください。発火、感電のおそれがあります。
また、専用電源コードをほかの機器に使用しないでください。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め、発熱による火災や感電の原因となるおそれがあります。

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線）、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となるおそれがあります。

⚠注意

機械の清掃を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと、感電の原因となるおそれがあります。

機械の電源スイッチを入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱による火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱるとコードが傷つき、火災、感電の原因となるおそれがあります。

連休などで長期間、機械をご使用にならないときは、安全のために電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となるおそれがあります。

1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、次のような点検をしてください。

- 電源プラグが電源コンセントにしっかり差し込まれているか。
- 電源プラグに異常な発熱およびサビ、曲がりなどはないか。
- 電源プラグやコンセントに細かいホコリが付いていないか。
- 電源コードにきれつや擦り傷などがないか。

異常な点にお気づきの場合はただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店までご連絡ください。

設置時の注意

⚠警告

機械は、電源コードの上を人が踏んで歩いたり足で引っ掛けたりするような場所には設置しないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。

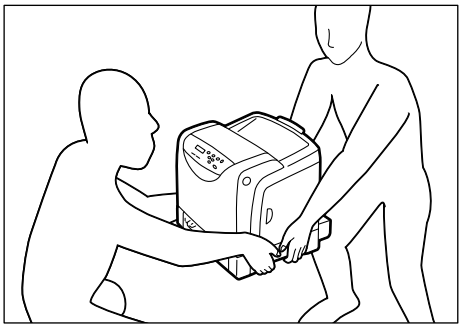
⚠注意

以下のような場所には機械を設置しないでください。

- 発熱器具に近い場所
- 揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近く
- 高温、多湿の場所や換気が悪くホコリの多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 調理台や加湿器のそばなど

機械の重さは、19kg（本体のみ、消耗品を含む）です。必ず 2 人以上で持ち運んでください。

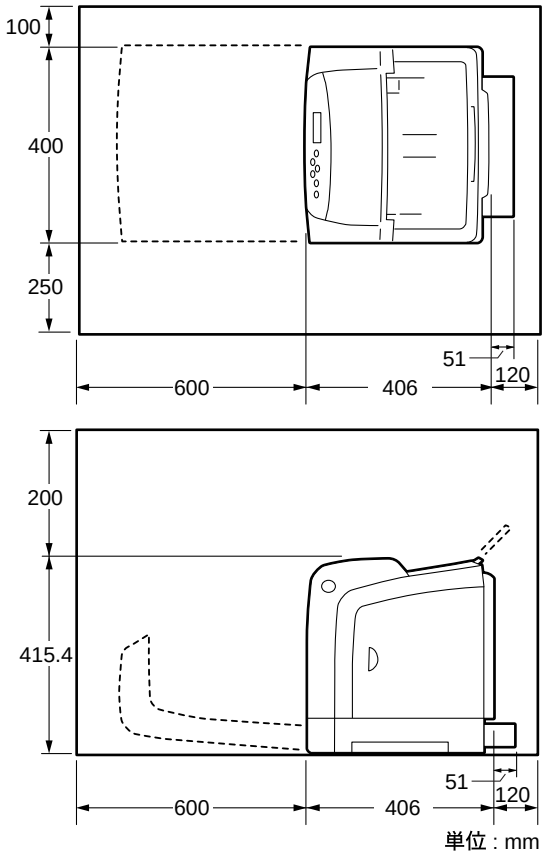
機械を持ち上げるときは、腰を痛めないよう、ひざを折り、指示された左右両側の下方にあるくぼみを持ってから立ち上がるようにしてください。



機械は、付属製品を含めた総質量に耐えられる丈夫で水平な場所に設置してください。機械の転倒などによりケガの原因となるおそれがあります。

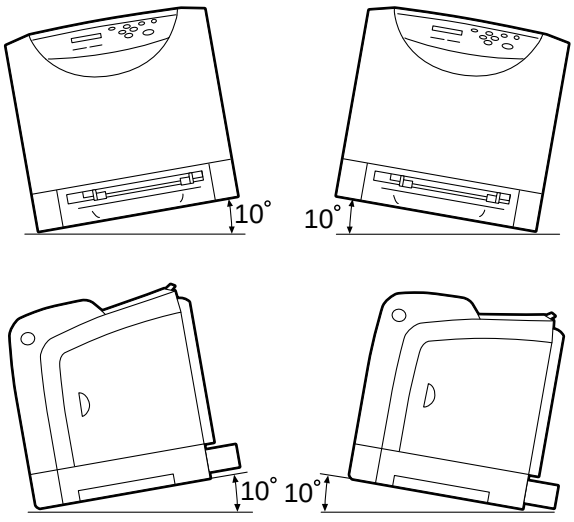
機械には通気口があります。機械の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となるおそれがあります。

機械を安全に正しく使用し、機械の性能を維持するために、下図の設置スペースを確保してください。また、機器の異常状態によっては、電源プラグをコンセントから抜いていただくことがありますので、設置スペース内に物を置かないでください。



単位 : mm

機械を 10 度以上に傾けないでください。転倒などによるケガの原因となるおそれがあります。



その他

本機器の使用環境は次のとおりです。
温度：10～32℃
湿度：15～85%（結露による障害は除く）
ただし冷えきった部屋を暖房器具などで急激に暖めると、機械内部に水滴が付着し部分的に印刷できない場合があります。

機械使用上の注意

⚠警告

この説明書に明記されていない作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

この機械はお客様が危険な箇所に触らないよう設計されています。危険な箇所はカバーなどで保護されていますので、ネジで固定されているパネルやカバーなどは、絶対に開けないでください。感電やケガの原因となるおそれがあります。

次のようなときにはただちに使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電や火災の原因となるおそれがあります。

- 機械から発煙したり、機械の外側が異常に熱くなったとき
- 異常な音やにおいがするとき
- 電源コードが傷ついたり、破損したとき
- ブレーカーやヒューズなど部屋の安全装置が働いたとき
- 機械の内部に水が入ったとき
- 機械が水をかぶったとき
- 機械の部品に損傷があったとき

機械の隙間や通気口に物を入れないでください。また、以下のものは、機械の上に置かないでください。

- 花瓶やコーヒーカップなどの液体の入ったもの
- クリップやホチキスの針などの金属類
- 重いもの

液体がこぼれたり、金属類が隙間から入り込むと機械内部がショートし、火災や感電の原因となるおそれがあります。

電気を通しやすい紙（折り紙/カーボン紙/導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

機械の性能の劣化を防ぎ安全を確保するため、清掃には指定されたものをご使用ください。スプレータイプのクリーナーは、引火や爆発の危険がありますので、絶対に使用しないでください。

付属のCD-ROMをCD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。大音響により耳に障害を被ったり、スピーカーを破損するおそれがあります。

レーザーについて
注意：取扱説明書に書かれていること以外の、カバーを外すなどの操作はしないでください。レーザーの被爆の原因になるおそれがあります。失明、やけどなどの原因となるおそれがあります。

この機械は、レーザーの国際規格 IEC60825（Class 1 レーザー機器）に適合しています。このことはレーザー被爆の危険がないことを意味しています。レーザーは機械内部で放射されますが、部品内部の漏洩防止筐体やカバーなどによって内部に閉じ込められています。したがって、お客様のご使用中にレーザーに被爆することはありません。

⚠注意

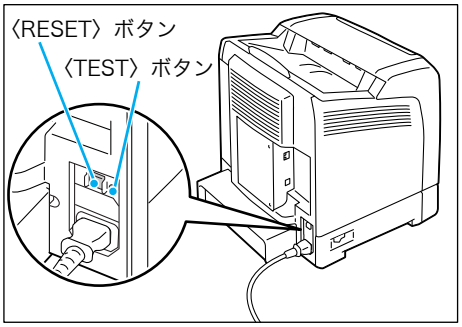
機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。

特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。やけどや感電の原因となるおそれがあります。

機械の安全スイッチを無効にしないでください。機械の安全スイッチに磁気を帯びたマグネット類を近づけないでください。機械が作動状態になる場合があり、ケガや感電の原因となるおそれがあります。

機械の本体には漏電ブレーカーが付いています。機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などの事故を防ぐためのものです。通常は入っている状態（〈RESET〉ボタンが中に押し込まれている状態）にしておきます。1 か月に一度は漏電ブレーカーが正常に働くかを確認してください。異常などがある場合は弊社プリンターサポートデスクまたは販売店までご連絡ください。
なお、漏電ブレーカーの確認手順は以下のとおりです。

1. 機械の電源スイッチを切ります。
2. 機械の本体背面右側にある漏電ブレーカーの〈TEST〉ボタンを先の細い棒などで押します。
3. 漏電ブレーカーの〈RESET〉ボタンが上がることを確認してください。
4. 確認後、漏電ブレーカーの〈RESET〉ボタンを押します。（テストが解除されます。）



機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。
特に、フューザーユニットやローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

換気の悪い部屋で長時間使用したり、大量にプリントすると、オゾンなどの臭気により、快適なオフィス環境が保てない原因となります。換気や通風を十分行うように心がけてください。

消耗品取り扱い上の注意

⚠警告

消耗品は、箱やボトルにある説明に従って保管してください。

床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社商品センターまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠注意

ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。

ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。

次の事項に従って、応急処置をしてください。

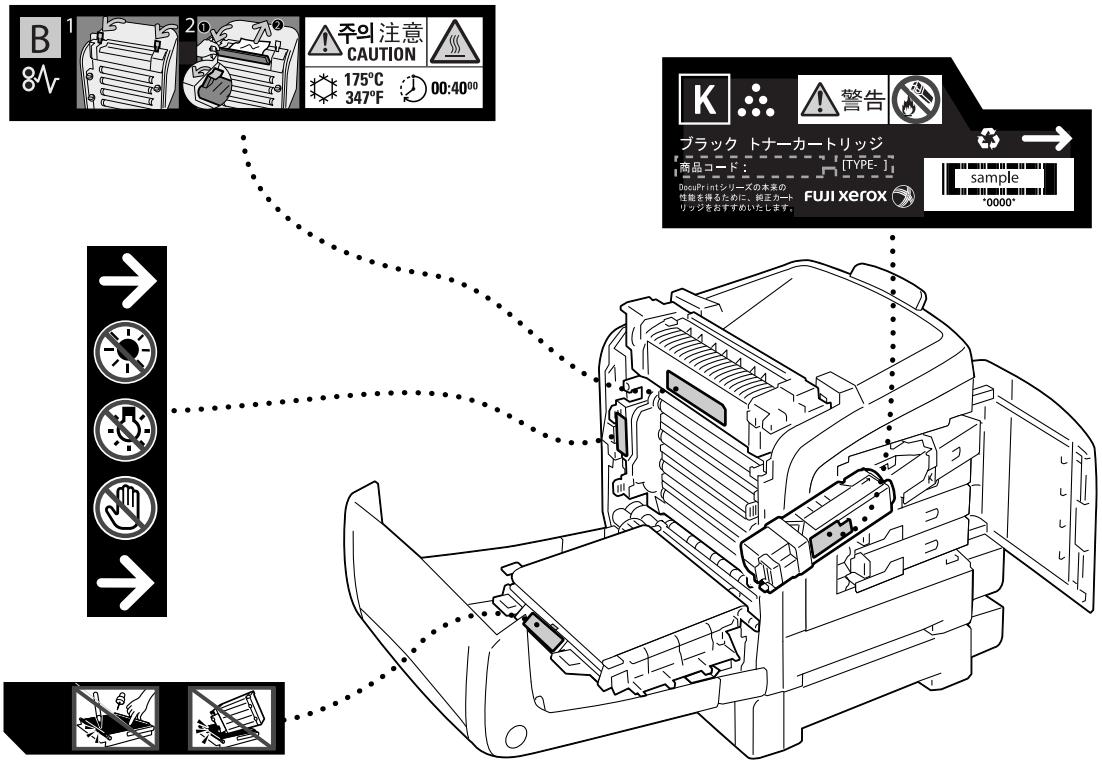
- トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

Fuser Safety

フューザーユニットを取り外すときには、必ず電源スイッチを切って、40 分後、フューザーユニットが冷めていることを確認してから取り外してください。

警告および注意ラベルの貼り付け位置

機械に貼ってあるラベルの警告や説明には必ず従ってください。
特に「高温注意」「高圧注意」のラベルが貼ってある箇所には、絶対に触れないでください。
やけどや感電の原因となるおそれがあります。



環境について

- 本書は、地球環境への負担軽減を目的として再資源化（リサイクル）に配慮して製本しています。製品本体の使用を終了したら、本書は回収業者などによる再資源化にご協力ください。
- 粉塵、オゾン、ベンゼン、スチレン、総揮発性有機化合物（TVOC）の放散については、エコマークプリンターの物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております DocuPrint C2110 トナー（ブラック）を使用し、白黒複写を行った場合について、試験方法 Blue Angel RAL UZ-122: 2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）
- 回収したトナーカートリッジやドラム（感光体）は、環境保護・資源有効活用のため、部品の再使用、材料としてのリサイクル、熱回収などの再資源化を行っています。
- 不要となったトナーカートリッジやドラム（感光体）は適切な処理が必要です。トナーカートリッジやドラム（感光体）の容器は、無理に開けたりせず、必ず弊社商品センターまたは販売店にお渡しください。

規制について

●電磁波障害対策自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

●受信障害について

ラジオの雑音、テレビなどの画面に発生するチラツキ、ゆがみがこの商品による影響と思われましたら、この商品の電源スイッチをいったん切ってください。電源スイッチを切ることにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法を組み合せて障害を防止してください。

・本機とラジオやテレビ双方の位置や向きを変えてみる。

・本機とラジオやテレビ双方の距離を離してみる。

・この商品とラジオやテレビ双方の電源を別系統のものに変えてみる。

・受信アンテナやアンテナ線の配置を変えてみる。（アンテナが屋外にある場合は電気店にご相談ください。）

・ラジオやテレビのアンテナ線を同軸ケーブルに変えてみる。

●高調波対策自主規制について

本機器は JIS C 61000-3-2（高調波電流発生限度値）に適合しています。

法律上の注意事項

1. 本物と偽って使用する目的で次の通貨や有価証券を複製することは、犯罪として厳しく処罰されます。

   ❑ 紙幣（外国紙幣を含む）、国債証書、地方債証書、郵便為替証書、郵便切手、印紙。
   これらは、本物と偽って使用する意図がなくても、本物と紛らわしいものを作ること自体が犯罪になります。

   ❑ 株券、社債、手形、小切手、貨物引換証、倉荷証券、クーポン券、商品券、鉄道乗車券、定期券、回数券、サービス券、宝くじ・勝馬投票券・車券の当たり券などの有価証券。

2. 次の文書や記名捺印などを複製・加工して、正当な権限なく新たな証明力を加えることは、犯罪として厳しく処罰されます。

   ❑ 各種の証明書類など、公務員または役所を作成名義人とする文書・図画。
   ❑ 契約書、遺産分割協議書など私人を名義人とする権利義務に関する文書。
   ❑ 推薦状、履歴書、あいさつ状など、私人を名義人とする事実証明に関する文書。
   ❑ 役所または公務員の印影、署名、記名。
   ❑ 私人の印影または署名。

3. 著作権が存在する書籍、新聞、雑誌、冊子、絵画、図画、版画、図面、地図、写真、映像、映画、音楽、コンピュータープログラムなどの著作物は、権利者の許諾なく、次の行為はできません。

   (1) 複製　紙に定着させた著作物を複写機でコピーすること、磁気テープに記録した映像や音楽をダビングすること、電子的に読み取った著作物のデータをハードディスクや外部メディアに記録すること、記録した著作物のデータをプリンターで出力すること、ネットワークを介してダウンロードすることなど。

   (2) 改変　紙に定着させた著作物を加工や修正すること、電子的に読み取った著作物のデータを切除、書き換え、切り貼りすることなど。

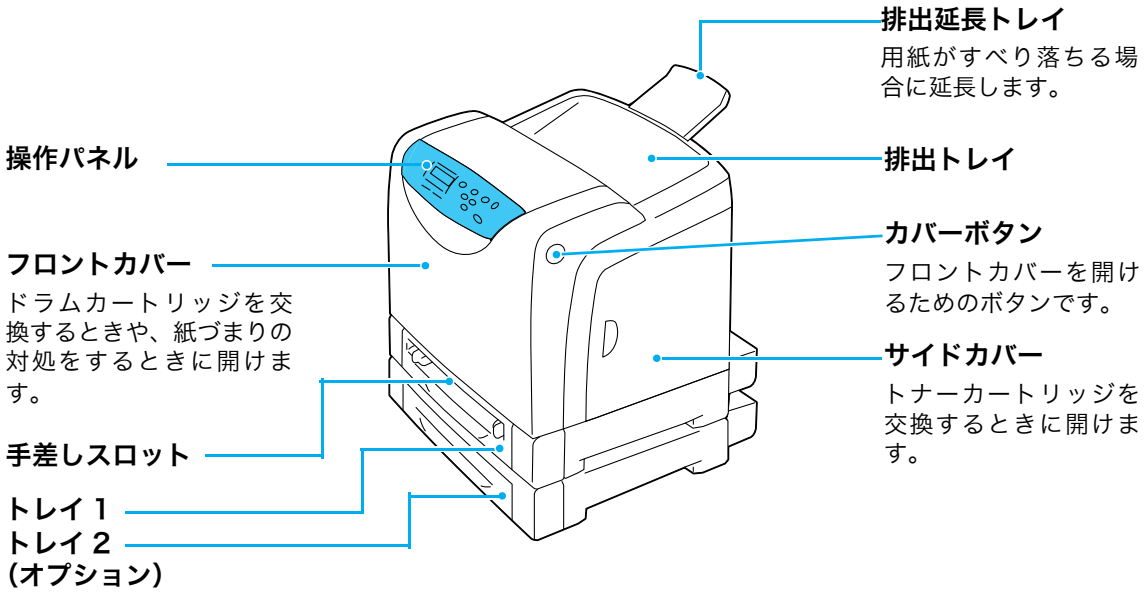
   (3) 送信　電子的に読み取った著作物のデータを、公衆の電気通信回線（インターネットを含む）を通じてファクシミリや電子メールで送信すること、ホームページへの掲載など、公衆の電気通信回線に接続したネットワークサーバーに著作物のデータを搭載することなど。

   権利者の許諾なく複製・改変・送信したときは、使用の差止、損害賠償の請求、刑事罰を受けることがあります。ただし、次の場合は例外的に権利者の許諾なく著作物を複製することができます。

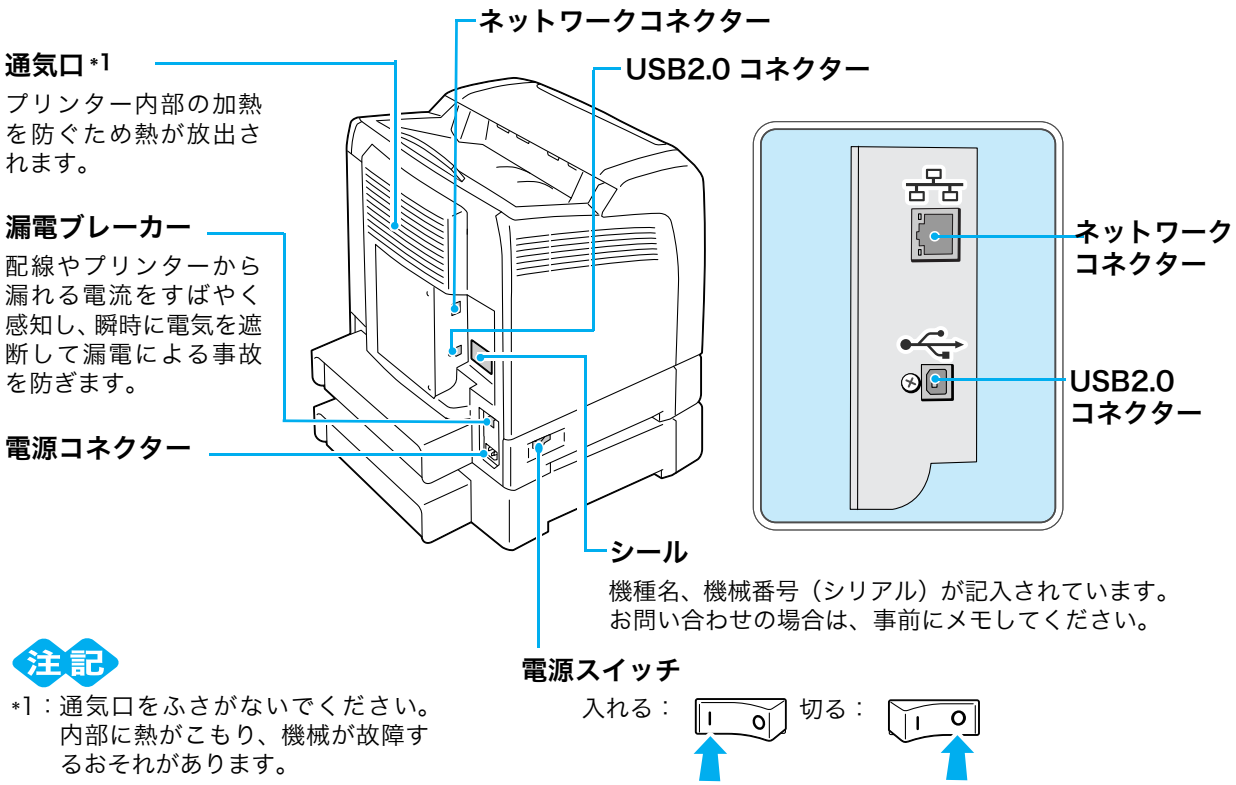
   ❑ 個人的または家庭内、その他これに準ずる生活範囲での私的な使用を目的とした複製。
   ❑ 国立図書館、私立図書館、学校付属施設、公立の博物館、公立の各種資料センター、公益目的の研究機関など、公衆利用への提供を目的とする図書館等における複製。
   ❑ 公正な慣行に合致し、報道・批評・研究など、目的に照らして、正当な範囲内での引用。
   ❑ 国または地方公共団体が発行する公報資料・調査統計資料・報告書の新聞・雑誌・その他刊行物への転載。
   ただし、複製禁止の表示がある著作物は除かれます。
   ❑ 学校教科書への掲載。
   ただし、権利者への補償金が必要です。
   ❑ 学校その他教育機関における複製。
   ただし、種類・用途・部数・態様に照らして、権利者の利益を不当に害しない範囲内に限ります。
   ❑ 試験問題としての複製。
   ただし、権利者への補償金が必要です。

各部のなまえ

●前面



●背面



注記

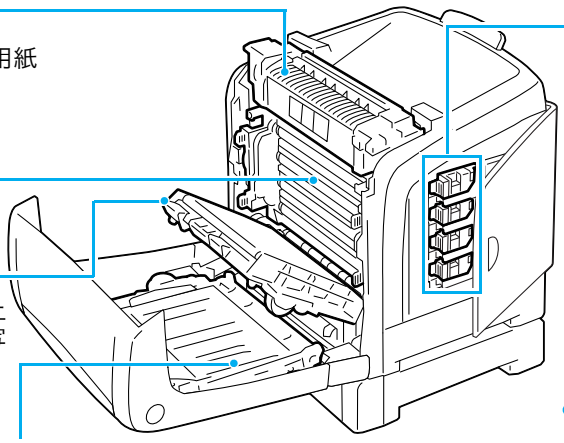
*1：通気口をふさがないでください。内部に熱がこもり、機械が故障するおそれがあります。

●内部

フューザーユニット *1
熱と圧力でトナーを溶かし、用紙に定着させます。

ドラムカートリッジ
感光体がセットされています。

ベルトユニット
ドラムカートリッジのベルト上に付着したトナーを用紙に転写します。

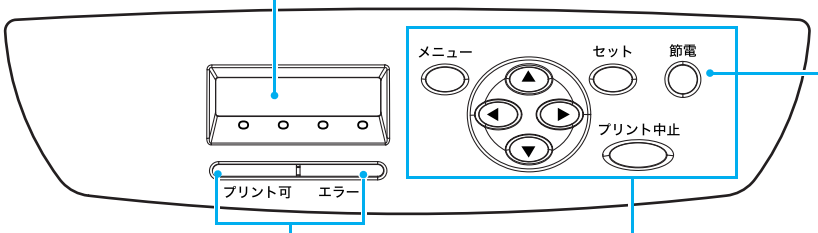


トナーカートリッジ
ブラック（K）、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）の4 色のトナーが入っています。

両面印刷モジュール
両面印刷モジュール（オプション）が取り付けられている場合は、用紙の両面に印刷できます。

注記
*1：使用時には高温になっています。手を触れないように注意してください。

●操作パネル



ディスプレイ
プリンターの状態、メッセージが表示されます。

節電中にこのボタンを押すと、節電モードが解除されます。
節電中はランプが点灯します。

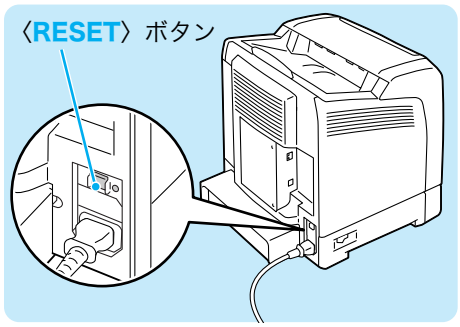
ランプ
紙づまり、またはトナー切れなど、お客様が対処できるエラーのときは、ランプが点灯します。重大なエラーのときは、ランプが点滅します。

ボタン

節電モードについて ➔ ユーザーズガイド

●漏電ブレーカーについて

本機の背面右側には、漏電ブレーカーがあります。
機械に漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災などを防ぐためのものです。
漏電ブレーカーが作動したときは、機械の絶縁状態を点検したあと、〈RESET〉ボタンを押してください。
機械の絶縁状態が改善されないと、またすぐに漏電ブレーカーが作動します。このような場合は、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

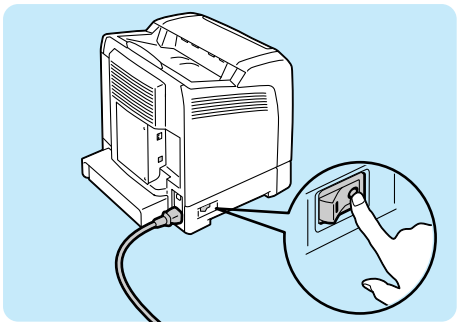


また、1 か月に一度は機械の電源スイッチを切り、漏電ブレーカーが正常に作動するかを点検してください。正常に作動しない場合、感電のおそれがあります。
漏電ブレーカーに異常などがある場合は、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

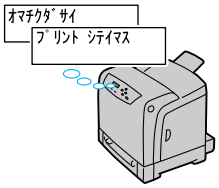
漏電ブレーカーの点検手順 ➔ 12 ページ

電源を切るときのお願い

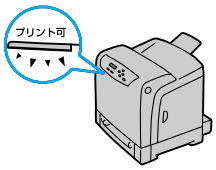
通常の操作時に電源を切るときは、操作パネルのメッセージやランプの状態で、本機が処理中でないことを確認してください。



次のようなときには、電源を切らないでください



[**オマチクダサイ**] や [**プリント シテイマス**] と表示されているときは、本機で何か処理をしています。



〈**プリント可**〉ランプが点滅中は、本機がデータを受信しています。

1

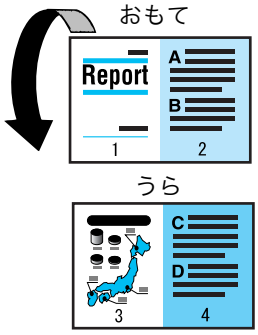
印刷のしかた

どんな印刷ができるの？

知っていると使いたくなる機能の一部を、紹介します。これらの機能は、本機のプロパティダイアログボックス *1 で設定できます。

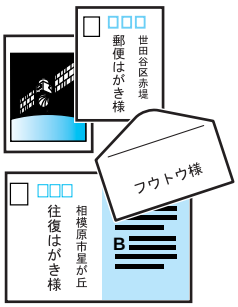
自動両面印刷機能 *2 と まとめて 1 枚（N アップ）

両面印刷機能と、複数の原稿を 1 枚に縮小して印刷する「まとめて 1 枚」を併用すれば、4 ページ分（2 アップの場合）の原稿が 1 枚の用紙の表裏に収まります。



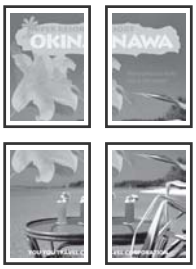
はがき、封筒

はがきや封筒にも印刷できます。
使用できる用紙 ➔ 28 ページ
はがきや封筒への印刷方法 ➔ 24 ページ



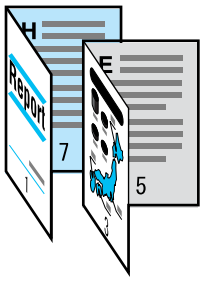
ポスター

原稿を何枚かの用紙に分割して印刷します。
印刷された用紙を貼り合わせれば、ポスターになります。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



製本 *2

印刷された用紙を重ね合わせて中央で半分に折れば、手軽に小冊子が作成できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

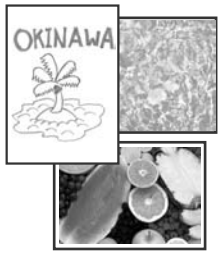


*1：プロパティダイアログボックスでは、本機が持つさまざまな機能を利用するための設定項目がタブ別に用意されています。アプリケーションから印刷時に表示したり、[**プリンタと FAX**]（OS によっては [**プリンタ**]）ウィンドウにある、本プリンタアイコンから表示したりすることができます。

*2：両面印刷モジュール（オプション）がセットされている場合に設定できます。

おすすめ画質タイプ

写真や POP、プレゼンテーションなど、印刷する文書の種類に合わせて画質を調整できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

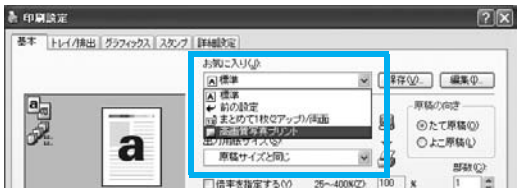


スタンプ *3

「社外秘」などの特定の文字を重ねて印刷できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

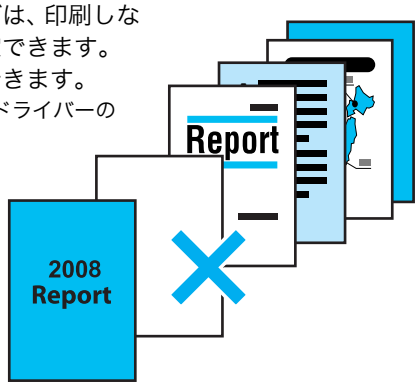
お気に入り

よく使う印刷設定が登録されています。
リストから項目を選択するだけで、複数の設定が一度にできます。
設定内容を編集したり、あらたに登録することもできます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ



白紙節約

白紙のページは、印刷しないように設定できます。
用紙を節約できます。
➔ プリンタードライバーのヘルプ

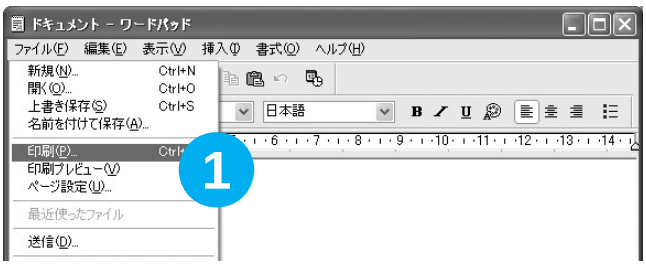


*3：Windows x64 では使えません。

印刷の基本操作と中止のしかた

コンピューターから印刷する

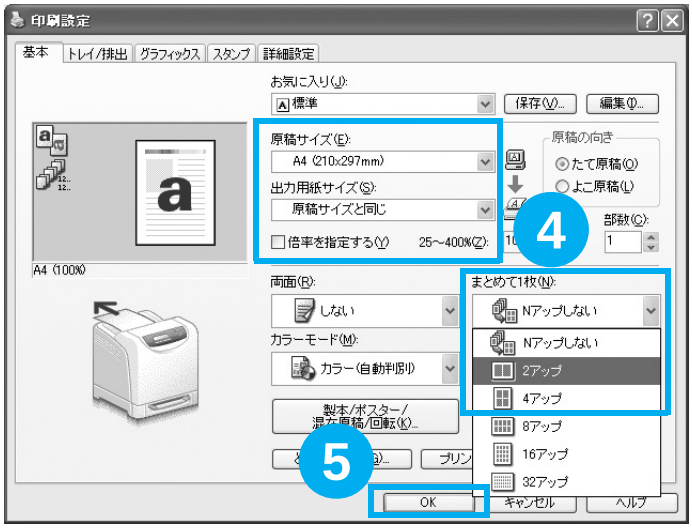
Windows 環境のアプリケーションから印刷するための基本的な流れは、次のとおりです。ここでは、Windows XP のワードパッドを例に説明します。
（ご使用になるコンピューターやアプリケーションによって、手順が異なる場合があります。）



1 アプリケーションの［ **ファイル** ］メニューから、［ **印刷** ］を選択します。

2 ［**印刷**］ダイアログボックスで本機を選択します。

3 ［ **詳細設定** ］をクリックし、［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。



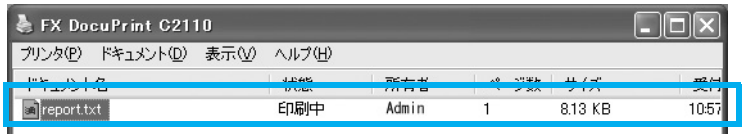
4 ［ **原稿サイズ** ］や［ **出力用紙サイズ** ］、およびその他の使用したい印刷機能を設定します。
例：2 アップ

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**印刷**］ダイアログボックスに戻るので、［ **ページ範囲** ］を確認し、［ **印刷** ］をクリックします。
これで、印刷データがプリンターに送信されます。

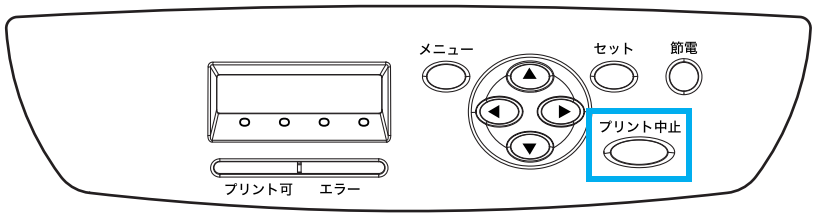
印刷を中止するには

画面右下のタスクバー上のプリンターアイコン をダブルクリックします。
表示されたウィンドウから、中止したいドキュメント名をクリックし、削除（〈**Delete**〉キーを押す）します。



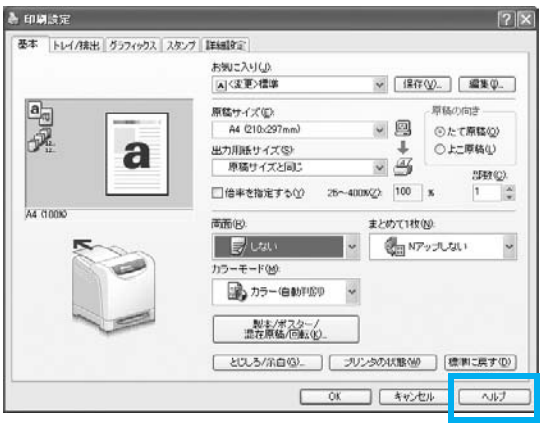
ポイント

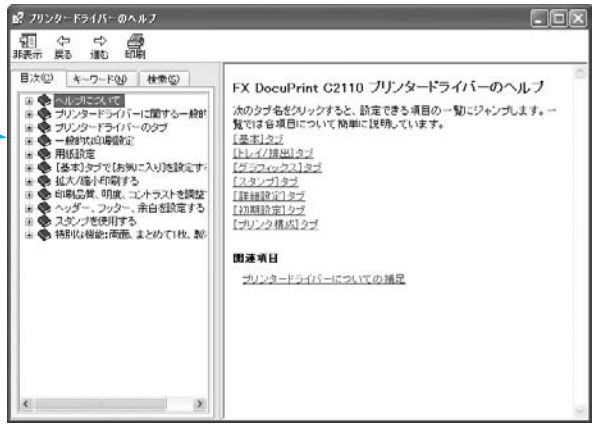
- ウィンドウ内に中止したいドキュメントが表示されていない場合は、本機の操作パネルで〈**プリント中止**〉ボタンを押します。



設定項目の機能について知りたいときは
ー プリンタードライバーヘルプ ー

[**ヘルプ**] をクリックすると、[**ヘルプ**] ウィンドウが表示され、項目の説明などを見ることができます。

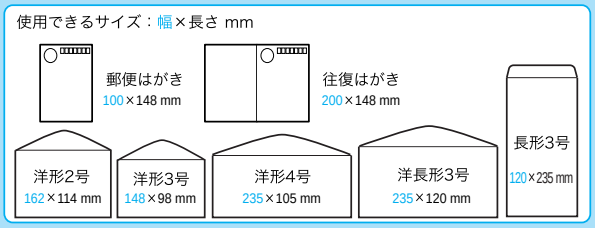




封筒やはがきに印刷するには

封筒やはがきは、向きに注意してセットします。

封筒には、フラップが付いているので、あて名面にだけ、印刷できます。

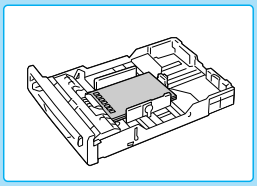


トレイ 1 に封筒やはがきをセットする場合の向き

注記

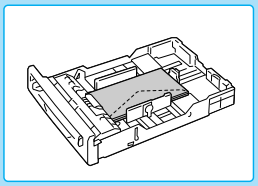
- のり付きの封筒は、フラップを閉じてフラップが右側または手前になるようにセットしてください。
  なお、のり付きの封筒はフラップを閉じて印刷したときに、のりが溶けて封筒に付着する場合があります。

はがき



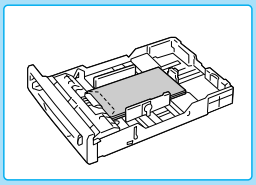
印刷する面を上にし、
たて置きにセットします。
（図はあて名面に印刷する場合）

洋形 2 号（たて置き）、
洋形 3 号（たて置き）、
洋形 4 号、洋長形 3 号



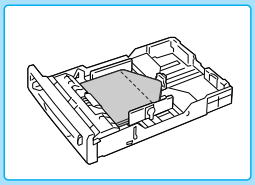
あて名面を上にし、
フラップが右側になるようにセットします。
フラップを閉じてセットしてください。

長形 3 号



あて名面を上にし、
フラップが手前になるようにセットします。
フラップを閉じてセットしてください。

洋形 2 号（よこ置き）、
洋形 3 号（よこ置き）



あて名面を上にし、
フラップが奥側になるようにセットします。
（図はのり付きでない封筒のフラップを開いて印刷する場合）

ポイント

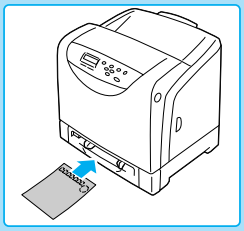
- 封筒はトレイ 1 に 10 枚までセットできます。

手差しスロットに封筒やはがきをセットする場合の向き

注記

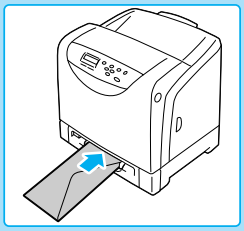
- のり付きの封筒（洋形 2 号、洋形 3 号、洋形 4 号、洋長形 3 号）は、フラップを閉じてフラップが右側になるようにセットしてください。のり付きの封筒（長形 3 号）は、トレイ 1 にセットしてください。
  なお、のり付きの封筒はフラップを閉じて印刷したときに、のりが溶けて封筒に付着する場合があります。

はがき



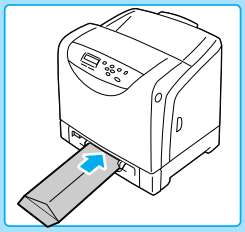
印刷面を下にして、郵便番号記入欄が奥側になるようにセットします。
（図はあて名面に印刷する場合）

洋形 2 号、洋形 3 号、
洋形 4 号、洋長形 3 号



あて名面を下にし、フラップを閉じて、フラップ部分が右側になるようにセットします。

長形 3 号



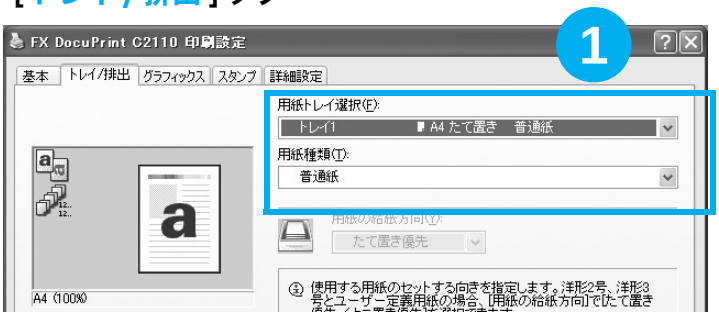
あて名面を下にし、フラップを開いて、フラップ部分が手前にくるようにセットします。フラップを完全に開いてから、セットしてください。

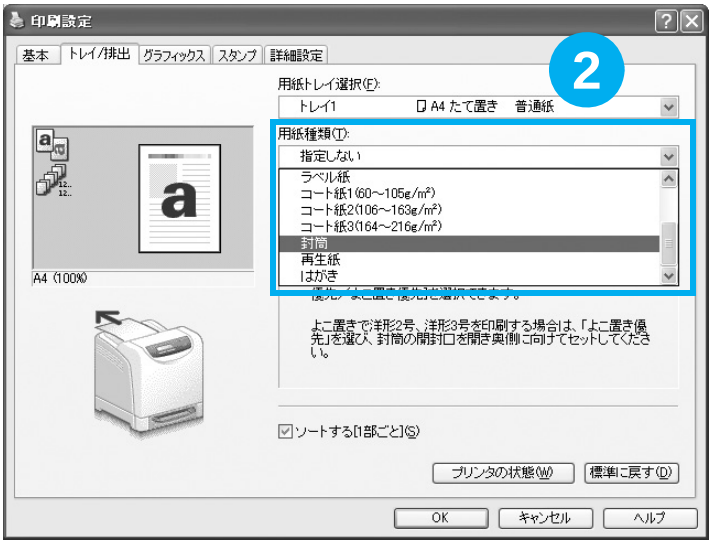
注記

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こすおそれがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすおそれがあります。

印刷時は、プリンターのプロパティダイアログボックスで、次のとおり設定します。

[トレイ / 排出] タブ

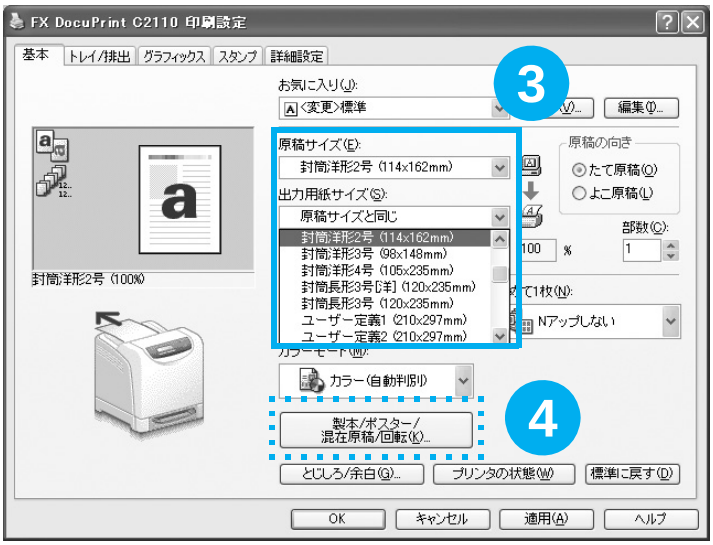


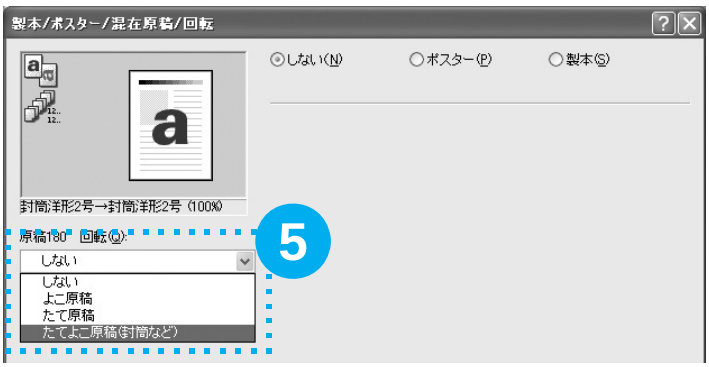


ポイント

- 用紙種類は正しく設定してください。
  封筒：[**封筒**]
  はがき：[**はがき**]

[基本] タブ





ポイント

- 原稿サイズを選択すると、警告ダイアログボックスが表示されます。内容を確認して [**OK**] をクリックします。
- 封筒に印刷する場合は、セットした封筒の種類によって、④ [**製本 / ポスター / 混在原稿 / 回転**] や⑤ [**原稿 180° 回転**] の設定が必要です。

定形外サイズの用紙に印刷するには

出力用紙サイズメニューにない定形外サイズの用紙は、ユーザー定義用紙としてプリンタードライバーに登録すれば、メニューに追加できます。
なお、定形外サイズの用紙をトレイ 1 ～ 2 にセットした場合は、あらかじめ操作パネルでトレイの用紙サイズを設定してください。
プリンター側の設定 ➔ 34 ページ

ポイント

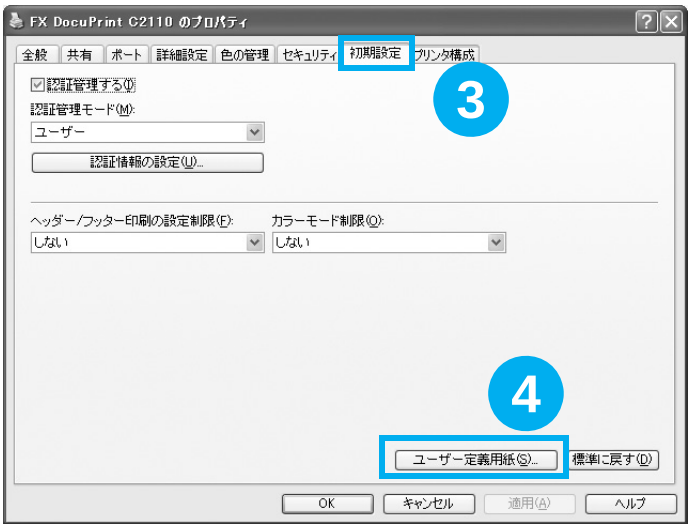
- 定形外サイズでの印刷を登録する必要がない場合は、プリンタードライバーの [基本タブ] > [原稿サイズ] > [サイズ指定] で印刷できます。

1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] を選択します。

2 本機のアイコンを選択して、[**ファイル**] メニュー→ [**プロパティ**] を選択します。

ポイント

- Windows Vista 、および Windows Server 2008 の場合、使用するプリンターのアイコンを右クリックして [**管理者として実行**] を選択し、[**プロパティ**] をクリックします。



3 [**初期設定**] タブをクリックします。

4 [**ユーザー定義用紙**] をクリックします。

5 用紙のサイズや用紙名を設定します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 [**プロパティ**] ダイアログボックスの [**OK**] をクリックします。

8 印刷時に、[**トレイ / 排出**] タブで使用するトレイを選択したあと、[**基本**] タブの [**出力用紙サイズ**] で、登録したユーザー定義用紙を指定します。

2

用紙と消耗品

使用できる用紙について知りたい

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや印字品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。本機に適した用紙を使用してください。

⚠警告
・電気を通しやすい紙（折り紙 / カーボン紙 / 導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。ショートして火災の原因となるおそれがあります。

本機で使用できる用紙の規格は、手差しスロット、およびはトレイ 1 は 60 ～ 216g/m^2、トレイ 2 は、60 ～ 105g/m^2（g/m^2: メートル坪量 *1）です。
以下に、弊社が推奨、または使用できることを確認している用紙の一部を紹介します。
これ以外の用紙については、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にお問い合わせください。

商品名	メートル坪量*1	用紙種類の設定	用紙の特長と使用上の注意
P 紙 ＊標準紙（白黒印刷用）	64g/m^2	普通紙	社内配布資料や一般のオフィス用の中厚口用紙
C^2（シー・ツー）紙 ＊標準紙（カラー印刷用）	70g/m^2	普通紙	一般のオフィス用で、白黒、カラーのどちらにも適している、うら写りの少ない、環境に配慮した用紙
J 紙	82g/m^2	上質紙	企画書や色見本など、幅広く使用できる上質紙
JD 紙	98g/m^2	上質紙	カタログやコピー冊子など幅広く活用できる両面紙
J コート紙	95g/m^2	コート紙 1	写真やポスター作製などに適したコート紙。1 枚ずつセットしてください。
JD コート紙	105g/m^2	コート紙 1	カタログ、リーフレットなどの制作に適した両面コート紙。1 枚ずつセットしてください。
ラベル用紙（ノーカット）	-	ラベル紙	全面シールで、カットされていないラベル紙 注記 ● 紙の特性上、カールが発生する場合があります。連続で使用する場合は、早めに排出トレイから用紙を取り除いてください。また、ラベル紙を取り扱う際には、ラベル紙の取扱説明書も参照してください。
郵便はがき（日本郵便製）（100x148mm）	190g/m^2	はがき	市販のはがき。 注記 ● インクジェット用はがきは使用できません。
往復はがき（200x148mm）			
封筒	-	封筒	市販の封筒 使用できるサイズ ➔ 24 ページ

*1：メートル坪量とは、1m^2 の用紙 1 枚の質量をいいます。

●インクジェット専用紙は使用できる？

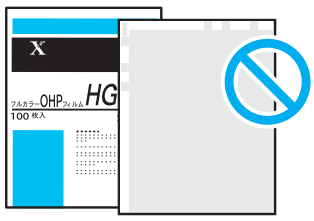
本機ではインクジェット専用紙に対応していません。

●厚紙は対応している？

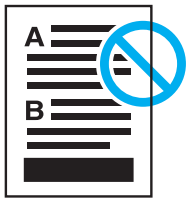
トレイ 1、手差しスロットからは、106 ～ 216g/m² までの厚紙が印刷できます。
厚紙をトレイ 1 にセットした場合は、操作パネルでサイズと種類を設定します。
印刷時に、プリンタードライバーで設定したサイズと種類が操作パネルでの設定と一致していないと、正しい用紙のセットを促すエラーメッセージが表示されます。
工場出荷時には、用紙種類は普通紙、サイズは A4 タテにそれぞれ設定されています。
プリンター側の設定 ➔ 35 ページ

●使用できない用紙

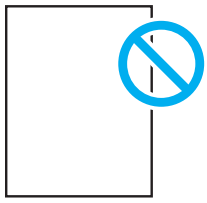
適切でない用紙は、紙づまりや故障の原因になります。使用しないでください。



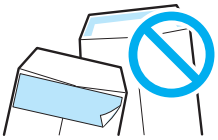
●OHPフィルム



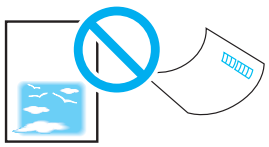
●ほかのプリンターやコピー機で、一度印刷された用紙



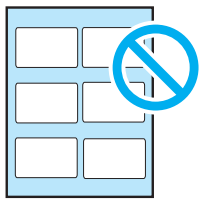
●インクジェット専用紙



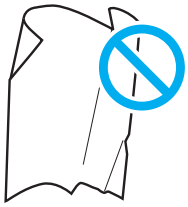
●テープ付きの封筒
●凹凸や止め金がある封筒



●多色刷りのはがき
●インクジェット用郵便はがき
●カールしたはがき



●台紙全体がラベルなどで覆われていないものや、カットされているラベル用紙



●折り目、しわ、カール紙

●厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
●湿っている用紙、ぬれている用紙
●波打っている用紙、反っている（カールしている）用紙
●静電気で密着している用紙
●貼り合せた用紙、のりが付いた用紙
●紙の表面が特殊コーティングされた用紙
●表面加工されたカラー用紙
●熱で変質するインクを使った用紙
●感熱紙
●カーボン紙
●ホチキス、クリップ、リボン、テープなどが付いた用紙
●ざら紙や繊維質の用紙など、表面がなめらかでない用紙
●酸性紙（文字ボケが出る場合）
●タックフィルム
●水転写紙
●布地転写紙
●横目の用紙*1（縦目の用紙を使用してください）

*1：横目、縦目とは ➔ 90 ページ

●両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

本機は、両面印刷モジュール（オプション）を取り付けると、自動両面印刷ができます。両面印刷ができる用紙のサイズと種類は、次のとおりです。
なお、紙質や用紙の繊維方向などによっては、正常に印刷できないことがあります。標準紙の使用をお勧めします。

サイズ	用紙種類
A4、レター	普通紙（60 ～ 80g/m²）、 再生紙（64 ～ 80g/m²）、 上質紙（81 ～ 105g/m²）

自動両面できない用紙は、手動で両面印刷

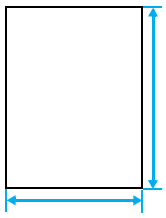
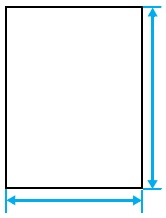
自動で両面印刷ができないサイズや種類の場合は、一度印刷した用紙（本機で片面を印刷した場合に限る）をセットして、手動でうら面に印刷してください。このとき、プリンタードライバーでは、用紙種類を [**XXX うら面**] に設定します。
なお、ラベル紙と封筒は、うら面には印刷できません。

●裏紙は使用できる？

使用できません。故障や紙づまりの原因になるので、裏紙は使用しないでください。

●定形外サイズの用紙に印刷できる？

本機では、手差しスロット、およびトレイ 1 ～ 2 に定形外サイズの用紙をセットできます。
手差しスロット、およびトレイ 1 ～ 2 にセットできるサイズは、次のとおりです。

手差しスロット、トレイ 1	トレイ 2（オプション）
	

定形外サイズの用紙をセットした場合は、印刷する前に、プリンタードライバーであらかじめ用紙サイズを登録します。また、定形外サイズの用紙をトレイ 1 ～ 2 にセットした場合は、本機側でも用紙サイズを設定します。

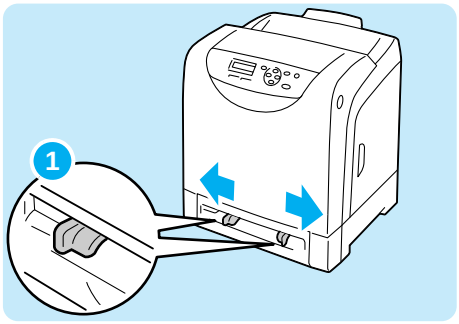
プリンタードライバーでの設定 → 26 ページ
プリンター側の設定 → 34 ページ

用紙のセットのしかた

手差しスロットに用紙をセットするには

注記

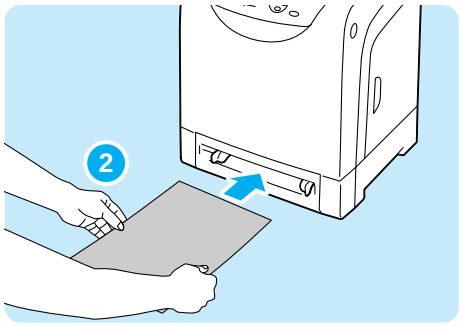
- 本機の電源を入れた状態で、用紙をセットしてください。
- 手差しスロットでは、用紙が斜めに印刷されることがあります。このような場合は、トレイ 1 またはトレイ 2（オプション）を使用してください。



1 手差しスロットの用紙ガイドを、印刷する用紙のサイズに合わせます。

注記

- 用紙ガイドは、用紙サイズに合わせてセットしてください。用紙に対してセット幅が狭すぎたり、ゆるすぎたりすると紙づまりの原因になります。



2 印刷する面を下にして、用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。用紙の先端が突き当たるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。
本機が自動的に給紙を始めたら、用紙から手を離します。

注記

- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こすことがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こすことがあります。

ポイント

- プリンタードライバーの [**トレイ / 排出**] タブで用紙種類を [**自動**] に設定しても、手差し印刷はできません。[**トレイ / 排出**] タブの [**用紙トレイ選択**] で [**手差しスロット**] を選択してください。
- 手差しスロットから印刷する場合、プリンタードライバー上で用紙サイズと用紙種類を設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 手差しスロットに紙が入っている場合には、1 枚だけ手差しから給紙しますが、2 枚め以降はトレイから給紙になります。

●セットできる用紙のサイズと種類

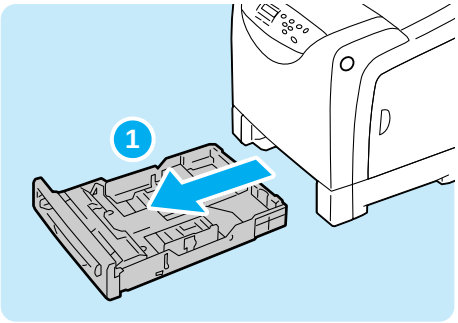
サイズ	種類	最大収容枚数
A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 封筒（洋形 2 号、 洋形 3 号、洋形 4 号、 洋長形 3 号、長形 3 号）、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	普通紙（60 ～ 80g/m²）、 再生紙（64 ～ 80g/m²）、 上質紙（81 ～ 105g/m²）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m²）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m²）、 コート紙 1（60 ～ 105g/m²）、 コート紙 2（106 ～ 163g/m²）、 コート紙 3（164 ～ 216g/m²）、 ラベル紙、封筒、はがき	1 枚

トレイ 1 ～ 2 に用紙をセットするには

ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする例で説明します。用紙をセットする方法は、どのトレイでも同じです。

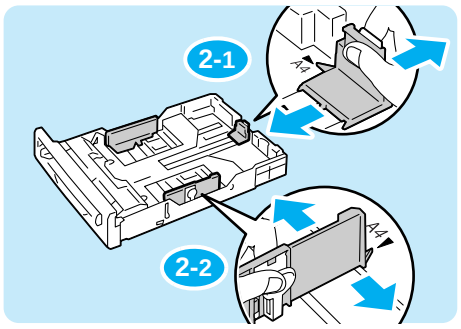
注記

- 印刷中は、用紙を取り除いたり、追加したりしないでください。紙づまりの原因になることがあります。
- 本機の電源を入れた状態で、用紙をセットしてください。



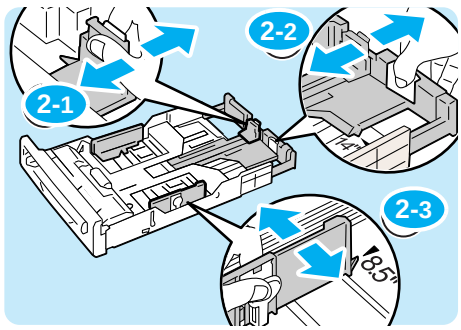
1 トレイ 1 をゆっくり引き出し、プリンター本体から取り外します。

A4 サイズ以下の用紙をセットする場合



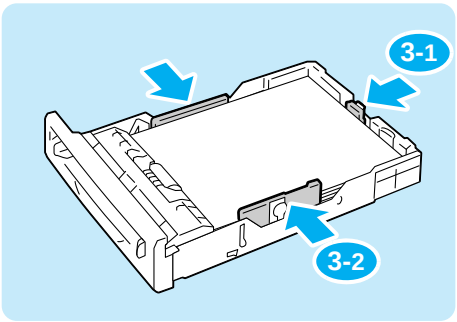
2 用紙ガイドを用紙のサイズに合わせます。
A4 サイズ以下の用紙をセットする場合は、縦の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。次に、横の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。

A4 サイズよりも長い用紙をセットする場合



ポイント

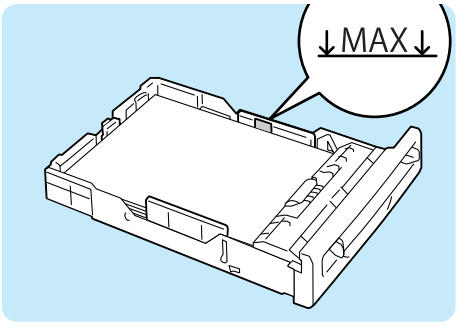
- A4 サイズよりも長い用紙をセットする場合は、縦の用紙ガイドクリップをつまみ、トレイの端まで動かしたあと、トレイの奥側の右部分を持って、セットする用紙のサイズまでトレイを引き出します。
  最後に、横の用紙ガイドクリップをつまみ、用紙のサイズまで動かします。



3 印刷する面を上にして、用紙をセットします。
用紙ガイドを、用紙の端に軽く当たるまで動かします。

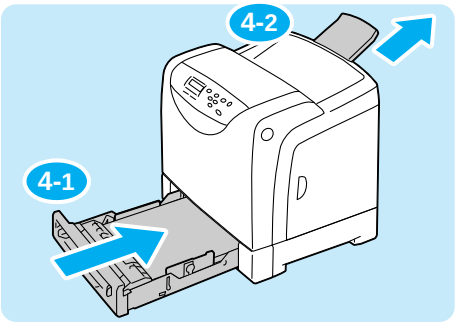
注記

- 用紙ガイドが強すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。



注記

- 種類が異なる用紙を一緒にセットしないでください。紙づまりの原因になります。
- 用紙上限線（MAX）を超える量の用紙をセットしないでください。紙づまりの原因になることがあります。



4 トレイ 1 を本機の奥までしっかり押し込みます。
必要に応じて、排出トレイを延長します。

注記

- トレイを押し込むとき、トレイと本機の間に指を挟まないように注意してください。

ポイント

- トレイを伸ばした場合は、延長部分が本機の背面から突き出ます。

5 操作パネルを使用して、トレイ 1 の用紙の種類とサイズを変更します。

操作パネルでの変更手順 ➔ 35 ページ

●セットできる用紙のサイズと種類

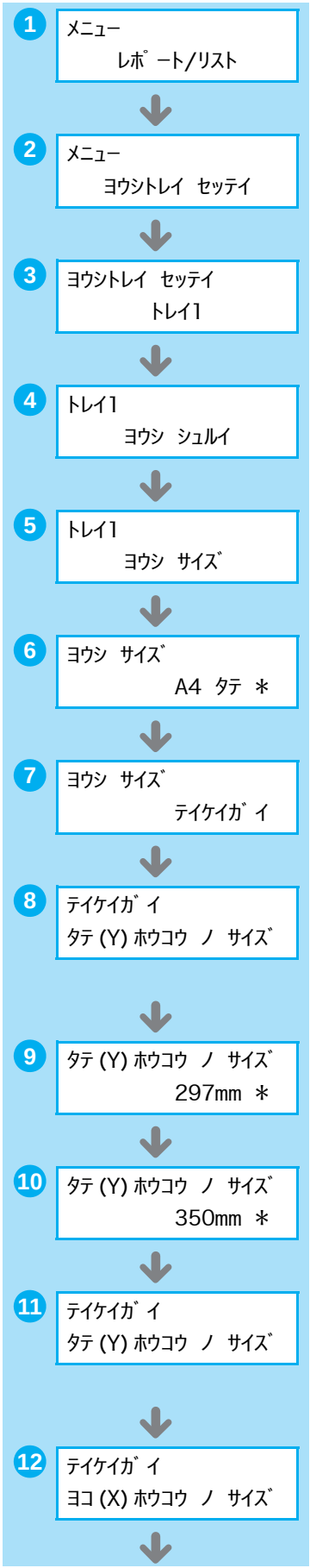
サイズ	種類	収容枚数
トレイ 1 A4、B5、A5、 レター、はがき、往復はがき、 封筒（洋形 2 号/、 洋形 3 号/、洋形 4 号、 洋長形 3 号、長形 3 号）、 ユーザー定義（幅 76.2 ～ 215.9mm、 長さ 127 ～ 355.6mm）	トレイ 1 普通紙（60 ～ 80g/m²）、 再生紙（64 ～ 80g/m²）、 上質紙（81 ～ 105g/m²）、 厚紙 1（106 ～ 163g/m²）、 厚紙 2（164 ～ 216g/m²）、 コート紙 1*1（60 ～ 105g/m²）、 コート紙2*1（106～163g/m²）、 コート紙3*1（164～216g/m²）、 ラベル紙、封筒、はがき	当社P紙で約250枚、または 27.6mm 以下 ラベル紙、はがきは 50 枚 封筒は 10 枚
トレイ 2 A4、B5、A5、 レター、 ユーザー定義（幅 148 ～ 215.9mm、 長さ 210 ～ 355.6mm）	トレイ 2 普通紙（60 ～ 80g/m²）、 再生紙（64 ～ 80g/m²）、 上質紙（81 ～ 105g/m²）、 コート紙 1*1（60 ～ 105g/m²）	当社P紙で約250枚、または 27.6mm 以下

*1：コート紙は 1 枚ずつ、セットしてください。
複数枚をセットした場合、用紙が湿気を含んで複数枚が重なって機械に入り、故障の原因になることがあります。

トレイの用紙サイズを変更するには

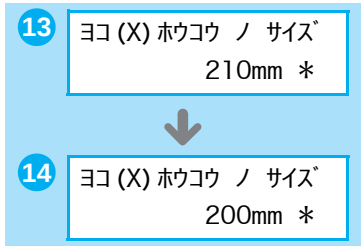
トレイに用紙をセットした場合は、操作パネルでサイズと種類を設定します。
ここでは、操作パネルでトレイ1の用紙サイズを定形外サイズに設定する方法を説明します。

1. 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [**ヨウシトレイ セッテイ**] が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
3. 〈**▶**〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
   [**トレイ 1**] が表示されます。
4. 〈**▶**〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
   [**ヨウシ シュルイ**] が表示されます。
5. [**ヨウシ サイズ**] が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
6. 〈**▶**〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
   現在の設定値が表示されます。
7. [**テイケイガイ**] が表示されるまで、〈**▼**〉ボタンを押します。
8. 〈**セット**〉ボタンで選択します。
   ここで手順は終了です。
   [**テイケイガイ**] を選択した場合は、[**タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ**] が表示されます。
9. 〈**▶**〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
   現在の設定値が表示されます。
10. 〈**▲**〉〈**▼**〉ボタンで、たて方向のサイズを入力し、〈**セット**〉ボタンを押します。（例：350mm）
11. たて方向のサイズの設定が終わったら、次によこ方向のサイズを設定します。
    〈**◀**〉ボタンで、[**タテ（Y）ホウコウ ノ サイズ**] に戻ります。
12. 〈**▼**〉ボタンを押します。
    [**ヨコ（X）ホウコウ ノ サイズ**] が表示されます。



13 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

14 〈▲〉〈▼〉ボタンで、よこ方向のサイズを入力し、〈**セット**〉ボタンを押します。（例：200mm）



15 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 2 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

●設定値を簡単に確認できる方法は

[**パネル設定リスト**] の [**Tray Settings**] 内にある [**Paper Size**] で確認できます。
リストの印刷方法 ➔ 52 ページ

トレイの用紙種類を変更するには

ここでは、操作パネルでトレイ 1 の用紙種類を変更する手順を説明します。

1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。

2 [**ヨウシトレイ セッテイ**] が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。

3 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
[**トレイ 1**] が表示されます。

4 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
[**ヨウシ シュルイ**] が表示されます。

5 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
現在の設定値が表示されます。

6 設定したい用紙種類が表示されるまで、〈▼〉ボタンを押します。
（例：フウトウ）

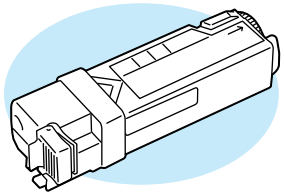
7 〈**セット**〉ボタンで決定します。

8 ほかのトレイも設定する場合は、〈◀〉または〈**戻る**〉ボタンを押して手順 2 に戻り、同様に設定します。
設定を終了する場合は〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

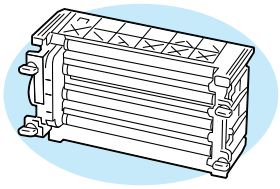
消耗品について知りたい

●消耗品を注文するには

各消耗品の商品コードは次のとおりです。消耗品のご注文は、本機に貼られている問い合わせ先カードの電話番号、またはお買い求めの販売店にご連絡ください。



トナーカートリッジ



ドラムカートリッジ

消耗品の種類	商品コード	印刷可能ページ数（参考値）
トナーカートリッジ（ブラック）	CT201090	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（シアン）	CT201091	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（マゼンタ）	CT201092	約 1,000 ページ
トナーカートリッジ（イエロー）	CT201093	約 1,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（ブラック）	CT201086	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（シアン）	CT201087	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（マゼンタ）	CT201088	約 2,000 ページ
大容量トナーカートリッジ（イエロー）	CT201089	約 2,000 ページ
大容量 3K トナーカートリッジ（ブラック）	CT201276	約 3,000 ページ
ドラムカートリッジ	CT350591	約 20,000 ページ

ポイント

- 本機をはじめてお使いになる場合、印刷する前にトナーが本機に充填されます。このため、同梱されているトナーカートリッジで印刷可能なページ数は、約 800 枚となります。

注記

- トナーについて
  A4 タテ、画像密度各色 5% 連続印刷時の参考値です。実際の交換サイクルは印刷条件、出力内容、用紙サイズ、種類や環境によって異なります。
- ドラムについて
  プリント可能ページ数は、A4 タテ、片面プリント、像密度各色 5%、カラー・モノクロ比率 4:6、1 度にプリントする枚数を平均 2 枚として連続プリントした使用条件における参考値です。実際のプリント可能ページ数は、以上の諸条件の変更に加え、連続プリント枚数、用紙サイズ、用紙の種類、用紙送り方向、給紙・排紙トレイの設定、白黒カラー自動選択 *1 やその他のモード選択の使用状況、本体の電源 ON/OFF に伴う初期化動作、プリント品質維持のための調整動作などの使用環境により変動し、参考値の半分以下になる場合があります。あくまでも目安としてお考えください。
  *1: モノクロプリントのみの印刷を行なっても、機械の構造上、ドラムは消耗します。

注記

- 本機は、純正の消耗品を使用しているときに印刷品質やプリンター性能がもっとも安定するように設計されています。純正品と異なる仕様の消耗品を使用した場合、プリンター本来の性能を発揮できない場合や、プリンター本体が仕様外の消耗品が原因で故障したときに有償修理となる場合があります。純正品をご使用いただけますと、万一のトラブルのときも安心してサポートを受けることができます。本来の性能を得るためにも、純正品の使用をお勧めします。

カタログでよく見る用語について

・「Type-1」や「Type-3」、この数値の意味は？ ➔ 89 ページ
・像密度とは？ ➔ 89 ページ

⚠警告

・床などにこぼしたトナーは、ほうきで掃き取るか、または石けん水を湿らした布などで拭き取ってください。掃除機を用いると、掃除機内部のトナーが、電気接点の火花などにより、発火または爆発するおそれがあります。大量にこぼれた場合、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
・トナーカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。トナーカートリッジに残っているトナーが発火または爆発する可能性があり、火傷のおそれがあります。使い終わった不要なトナーカートリッジは、必ず弊社商品センターまたは販売店にお渡しください。弊社にて処理いたします。

⚠注意

・ドラムカートリッジやトナーカートリッジは幼児の手が届かないところに保管してください。幼児がトナーを飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談し指示を受けてください。
・ドラムカートリッジやトナーカートリッジを交換する際は、トナーが飛散しないように注意してください。また、トナーが飛散した場合は、トナーが皮膚や衣服に付いたり、トナーを吸引したり、または目や口に入らないように注意してください。
・次の事項に従って、応急処置をしてください。
  ・トナーが皮膚や衣服に付着した場合は、石けんを使って水でよく洗い流してください。
  ・トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで 15 分以上多量の水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
  ・トナーを吸引した場合は、新鮮な空気のところへ移動し、多量の水でよくうがいをしてください。
  ・トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだトナーを吐き出し、水でよく口の中をすすぎ、多量の水を飲んでください。すみやかに医師に相談し指示を受けてください。

●操作パネルに [ヨビヲヨウイ シテクダサイ]、または [コウカンジキデス] と表示されたら

消耗品の交換時期が近づきました。メッセージが表示されてからも、トナーカートリッジは約 250 枚*1、大容量 3K トナーカートリッジは約 750 枚*1 ドラムカートリッジは約 2000 枚*1 通常どおり印刷できます。
消耗品の予備を用意してください。
*1: 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって大きく異なります。

●消耗品の寿命は

前ページの表の印刷可能ページ数を、だいたいの目安にしてください。
ただし、印刷できるページ数は、印刷条件や原稿の内容によって大きく変化します。
詳しくは ➔ ユーザーズガイド 「A.3 消耗品の寿命について」

●使用済み消耗品の回収について

弊社では、「使用済みカートリッジの無償回収」を行っています。資源の有効活用のため、ぜひご利用ください。詳しくは、弊社商品センターにお問い合わせください。

http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/

0120-04-0692　9:00 ～ 17:30（月～金）、
9:00 ～ 12:00（土）日曜、祝日は除きます

●トナー節約機能でトナーを節約する

プリンタードライバーで [**詳細設定**] タブの [**トナー節約**] をオンにすると、トナーの量が約 30%*1 節約でき、ランニングコストの低減に貢献します。
ただし、その分、全体的に色が薄くなるので注意してください。

*1　トナーの節約量は、印刷条件や原稿の内容、本体電源の入切の頻度などによって、大きく異なります。

●消耗品の残量がわかる方法

本機では、操作パネルのプリント画面でおおよそのトナー残量を確認できます。

```
ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞ ｷﾏｽ
K ␣ C ␣ M ␣ Y ␣
```

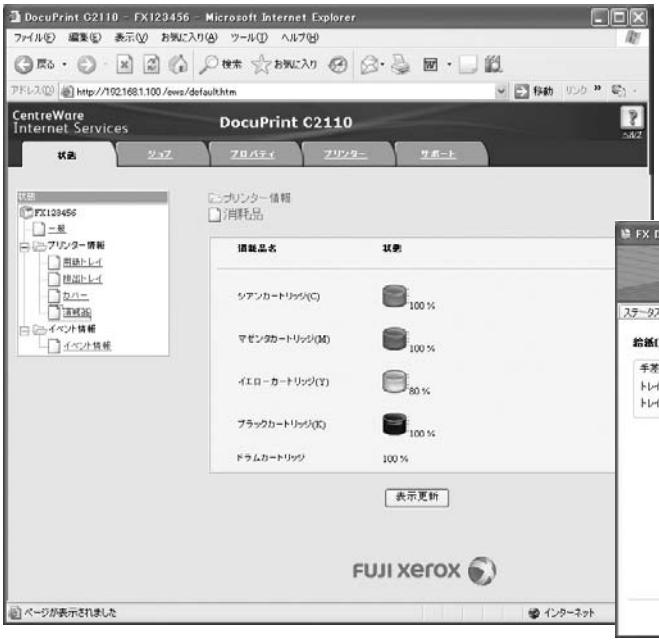
ポイント

- 消耗品の残量は、おおよその目安です。

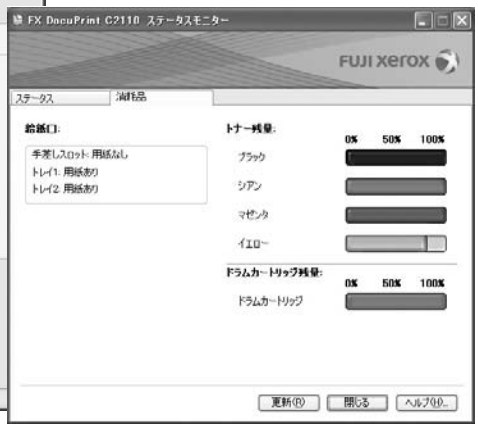
CentreWare Internet Services という管理ツールでは、Web ブラウザーを使用して、ネットワーク上のプリンターの消耗品や用紙の残量を確認できます。
また、SimpleMonitor でも、プリンターの状態を確認できます。

CentreWare Internet Services➔ ユーザーズガイド
SimpleMonitor➔ ユーザーズガイド

CentreWare Internet Services の表示例



SimpleMonitor の表示例



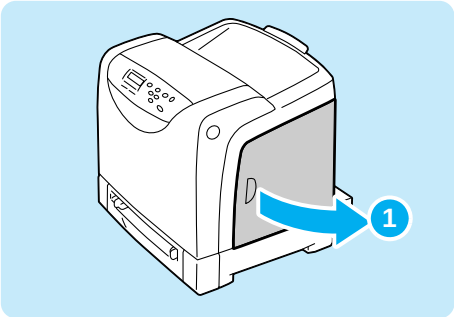
消耗品の交換のしかた

トナーカートリッジを交換するには

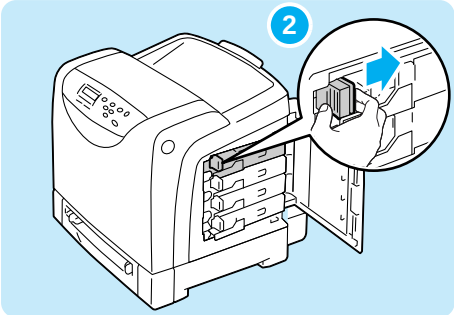
作業を始める前に、交換する色の新しいトナーカートリッジを用意してください。
トナーで床を汚さないように、取り出したトナーカートリッジを置く場所には、あらかじめ紙を敷いておいてください。

注記

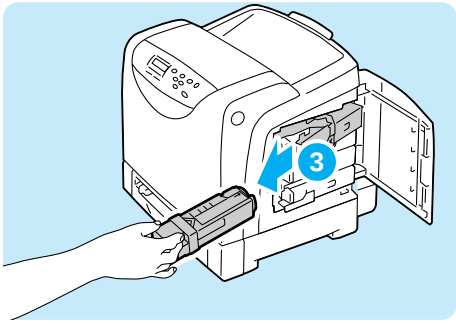
- トナーカートリッジの交換は、本機の電源を入れた状態で行ってください。



1 サイドカバーを開けます。



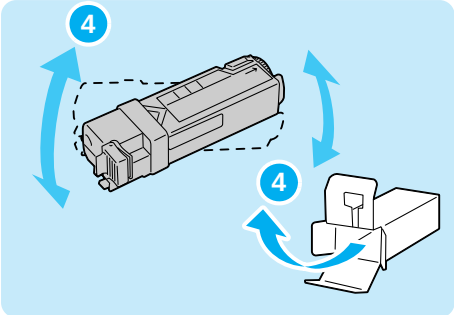
2 交換する色のトナーカートリッジのオレンジ色のつまみを、本機の奥側に向かって止まるまで動かします。



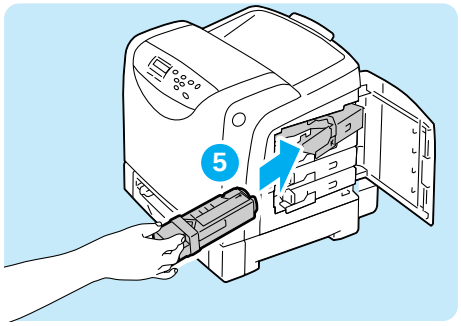
3 カートリッジホルダーからトナーカートリッジを取り出します。

注記

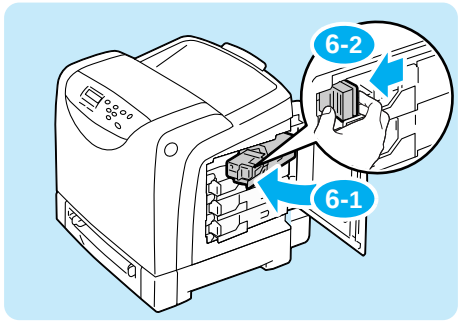
- 取り出したトナーカートリッジは、あらかじめ敷いておいた紙の上に、静かに置きます。



4 交換する色の新しいトナーカートリッジを、箱から取り出します。
図のように、軽く 5 ～ 6 回振り、中のトナーを均一にします。



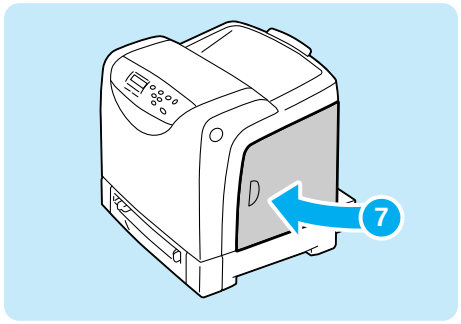
5 トナーカートリッジをカートリッジホルダーの奥までしっかり押し込みます。



6 オレンジ色のつまみを持ち、4つのトナーカートリッジをセットします。

ポイント

- オレンジ色のつまみは、本体に押し付けながら操作パネル側に止まるまで動かします。



7 サイドカバーを閉じます。

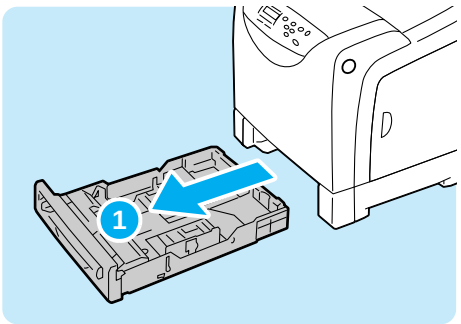
これでトナーカートリッジの交換は終了しました。
使用済みのトナーカートリッジは、弊社商品センターまたは販売店にお渡しください。

ドラムカートリッジを交換するには

作業を始める前に新しいドラムカートリッジを用意してください。

注記

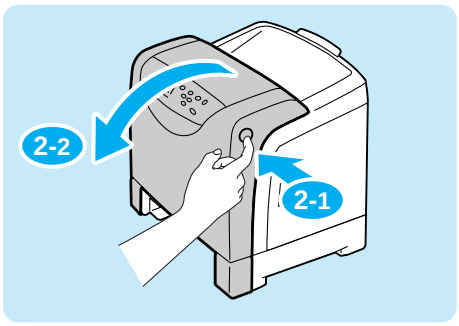
- ドラムカートリッジは、電源が入っている状態で交換してください。



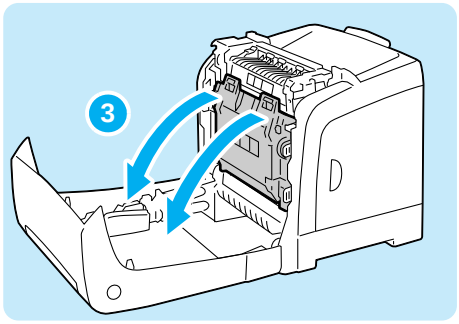
1 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。

ポイント

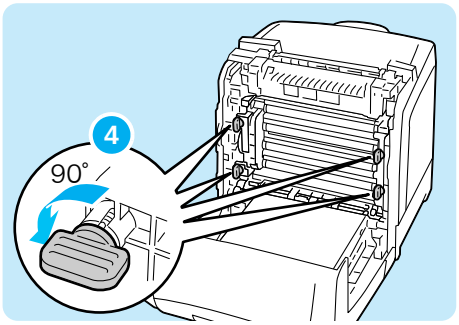
- 取り外したトレイ 1 は、フロントカバーを開ける際にぶつからないように、本機の横などに置いてください。



2 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。



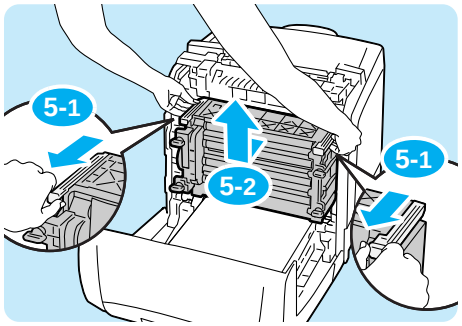
3 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて止まるまで手前に倒します。



4 4 か所にあるネジを反時計回りに 90˚ 回し、ロックを解除します。

注記

- 無理にネジを 90˚ よりも多く回さないでください。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

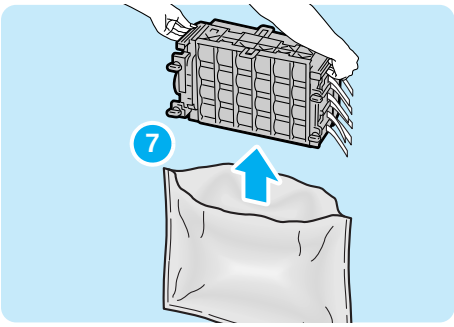


5 ドラムカートリッジのグレー部分を持って手前に引き出したあと、両側をしっかり持って、取り外します。

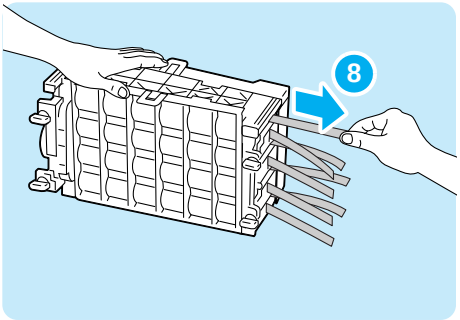
注記

- ドラムカートリッジは落とさないようにしっかり持ってください。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。

6 新しいドラムカートリッジの袋を開けます。



7 新しいドラムカートリッジを袋から取り出します。



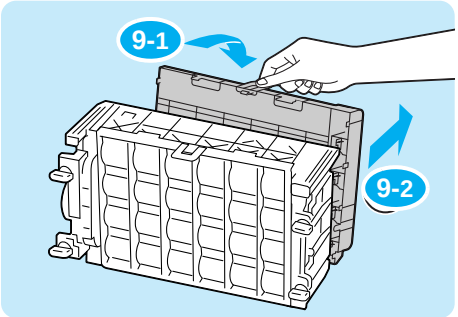
8 新しいドラムカートリッジの側面から出ている 8 本の黄色いテープを、ゆっくり引き抜きます。

注記

- テープを引き抜くときは、水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。

ポイント

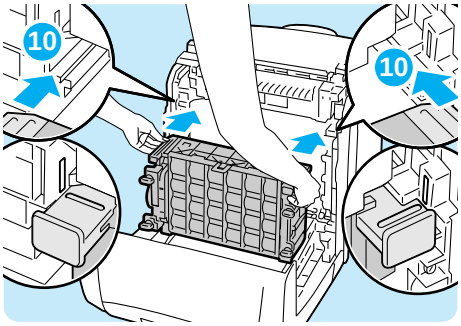
- 引き抜いたテープの長さは 4 本ずつ異なります。



9 後部の保護カバーの上部を持ち、ドラムカートリッジから外します。

ポイント

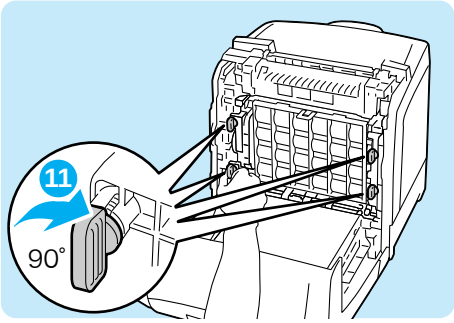
- 前部の保護カバーは、ドラムカートリッジを本体に取り付けてから外します。ここでは、外さないでください。



10 ドラムカートリッジのグレー部分を持ち、本体の溝に合わせて挿入します。ドラムカートリッジは奥までしっかり押し込み、ドラムカートリッジの線と本体の白い線の位置が合っていることを確認してください。

注記

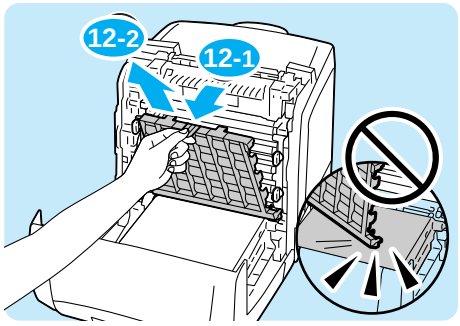
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。
  引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。



11 4 か所のネジを時計回りに 90° 回して、ドラムカートリッジをロックします。

注記

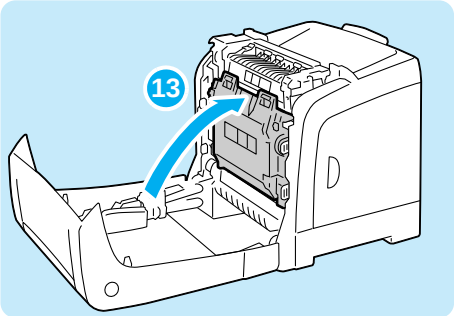
- 無理にネジを 90° よりも多く回さないでください。



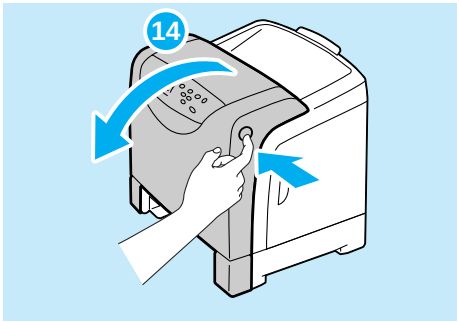
12 前部の保護カバーの上部を持ち、ドラムカートリッジからゆっくり外します。

注記

- 保護カバーは、ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）に当てないように注意しながら外してください。



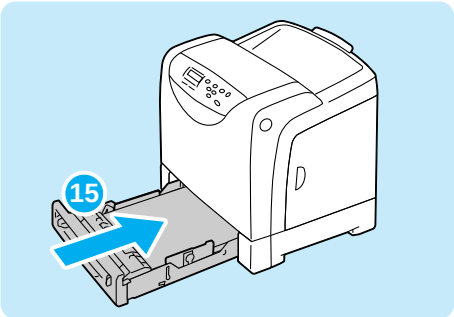
13 ベルトユニットを戻します。



14 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバーと本機の間に指を挟まないように注意してください。



15 トレイ 1 を戻します。

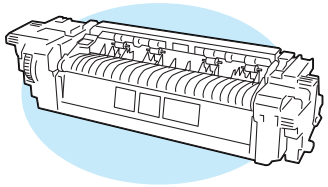
ユーザーメンテナンスキット品について知りたい

●ユーザーメンテナンスキット品を注文するには

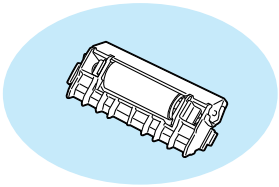
本機の機能・性能を維持するために、お客様に交換していただく部品として、ユーザーメンテナンスキット品があります。
各ユーザーメンテナンスキット品の商品コードは次のとおりです。ユーザーメンテナンスキット品のご注文は、本機に貼られている問い合わせ先カードの電話番号、またはお買い求めの販売店にご連絡ください。

注記

- 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによって、大きく異なります。
  詳しくは ➔ ユーザーズガイド



フューザーユニット



リタードロール

ユーザーメンテナンスキット品の種類	商品コード	印刷可能ページ数（参考値）
フューザーユニット（フューザーユニット + リタードロール）	CWAA0766	約 50,000 ページ
リタードロール	CWAA0767	約 50,000 ページ

「フューザーユニット」は、トナーを用紙に熱と圧力で定着させるためのものです。
「リタードロール」は、用紙トレイから給紙する際に重送を防ぐ部品です。
給紙部分で、紙づまり、重走（二枚送り等）が、頻繁に発生したとき、リタードロールの寿命が原因の場合があります。

注記

- 交換の周期は、A4 サイズの普通紙を連続片面印刷した場合の目安です。実際に印刷可能なページ数は、使用する用紙サイズ、種類、印刷環境、などの印刷条件や、プリンター電源投入頻度などにより大きく異なる場合があります。これは実際の寿命に影響する要因をある仮定に基づき印刷ページ数に置き換えて表示しているためです。

●補修用性能部品およびユーザーメンテナンスキット品について

弊社は、本製品の補修用性能部品（機械の機能を維持するために必要な部品）およびユーザーメンテナンスキット品を、機械本体の製造終了後 7 年間保有しています。

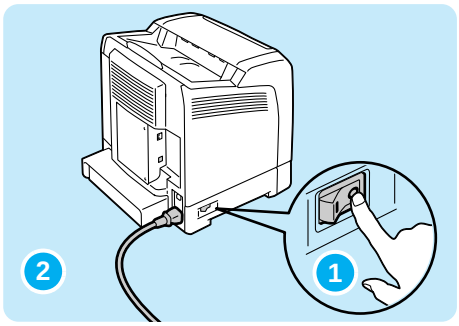
フューザーユニットやリタードロールは、環境保護・資源有効活用のため、リサイクルしています。不要となりましたフューザーユニットやリタードロールは、適切な処置が必要です。必ずご購入の販売店へお渡しください。

ユーザーメンテナンスキット品の交換のしかた

フューザーユニットを交換するには

作業を始める前に新しいフューザーユニットを用意してください。

⚠注意
・Fuser Safety フューザーユニットを交換するときは、必ずスイッチを切って、40 分後、フューザーユニットが冷めるのを確認してから交換してください。

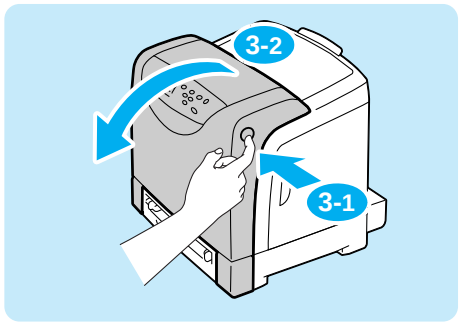


1 本機の左側面にある、電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

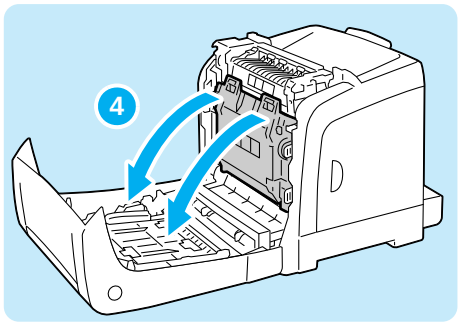
2 コンセントとプリンター本体から電源コードのプラグを抜きます。

注記

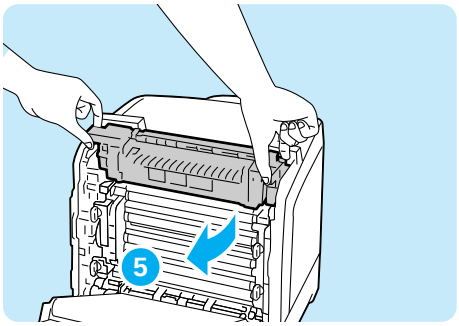
- フューザーは高温になっています。本体内部が冷めるまで 40 分待ってください。



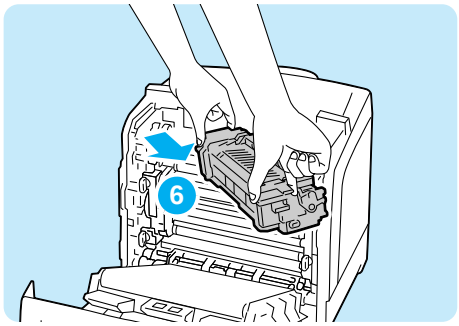
3 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。



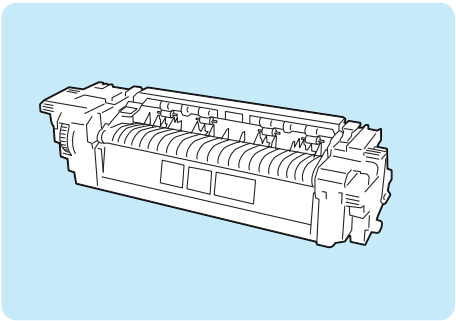
4 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて、止まるまで手前に倒します。



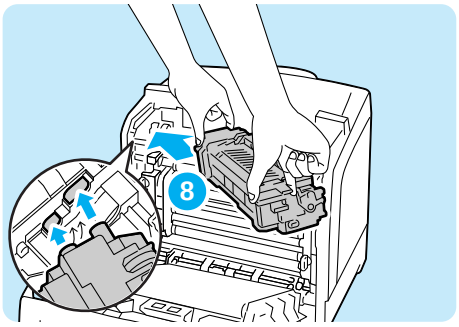
5 フューザーユニットの右の灰色のレバーをつまみ、手前に引きます。



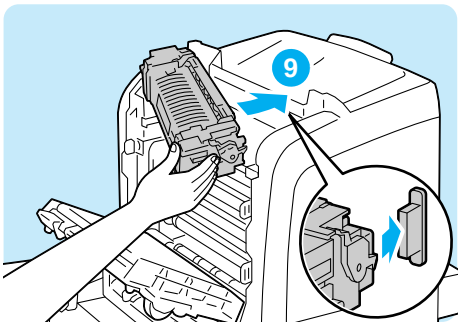
6 フューザーユニットの両端を持ち、左端を固定しながら右端を少し持ち上げて、プリンター本体から取り外します。



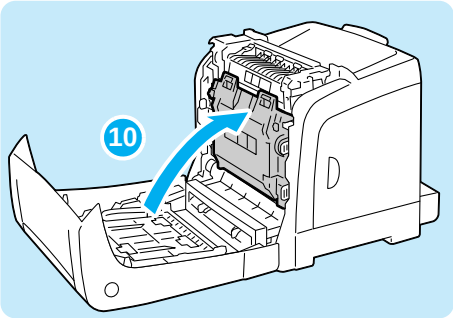
7 新しいフューザーユニットを梱包箱から取り出します。



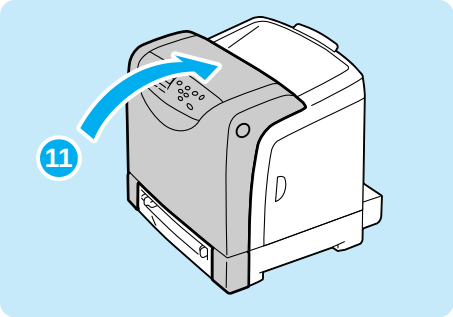
8 新しいフューザーユニットの左端の突起部を本機の 2 つの穴に差し込みます。



9 フューザーユニットの右側を本機の後方へ回し、フューザーユニットの右の溝を本機内のホルダーにセットします。



10 ベルトユニットを戻します。



11 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるときは、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

12 手順 1 で抜いた電源コードを接続します。

13 本機の左側面にある電源スイッチの〈｜〉側を押し、電源を入れます。

続いて、カウンターのリセットをします。

●カウンターをリセットする

フューザーユニットの交換が終わったら、操作パネルでカウンターをリセットしてください。

1 〈▼〉ボタンと〈**セット**〉ボタンを同時に押します。
[**消耗品メニュー**] が表示されます。

2 [**カウンターリセット**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押します。

3 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
[**フューザー**] が表示されます。

4 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンを選択します。
リセットの用意ができたことが表示されます。

5 〈**セット**〉ボタンを押します。
カウンターのリセットが始まります。終わると、右のように表示されます。

6 〈**メニュー**〉ボタンを押して、プリント画面に戻ります。

1 ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ﾒﾆｭｰ
ｶｽﾀﾑﾓｰﾄﾞ

2 ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ﾒﾆｭｰ
ｶｳﾝﾀｰ ﾘｾｯﾄ

3 ｶｳﾝﾀｰ ﾘｾｯﾄ
ﾌｭｰｻﾞｰ

4 ﾌｭｰｻﾞｰ
[ｾｯﾄ] ﾃﾞ ﾘｾｯﾄ ｼﾏｽ

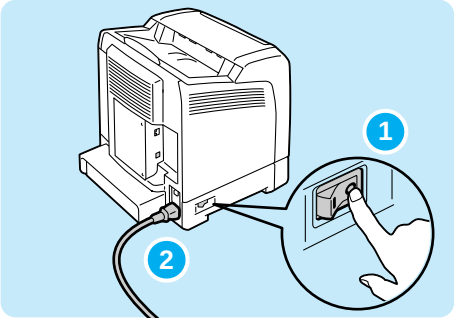
5 ｶｳﾝﾀｰ ﾘｾｯﾄ
ﾌｭｰｻﾞｰ

リタードロールを交換するには

リタードロールは、50,000 ページ*1 を目安に交換します。

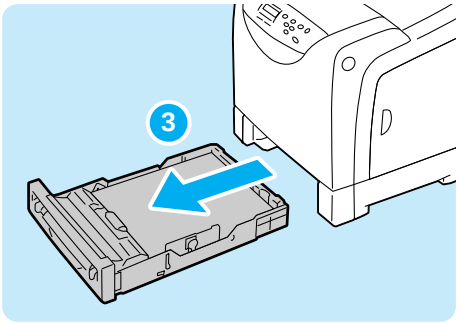
ポイント

- 印刷可能ページ数は、印刷条件や原稿の内容、本機電源の入切の頻度などによってい大きく異なります。
  詳しくは ➔ ユーザーズガイド

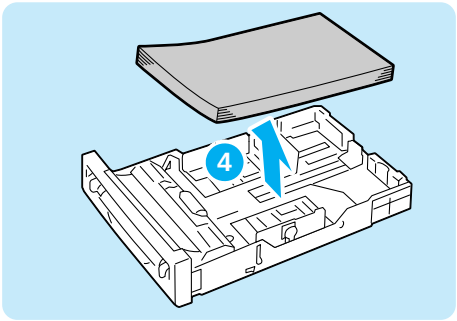


1 本機の左側面にある、電源スイッチの〈○〉側を押し、電源を切ります。

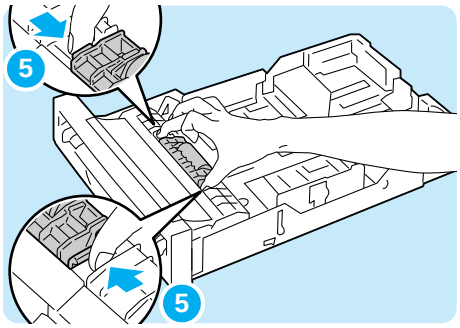
2 コンセントとプリンター本体から電源コードのプラグを抜きます。



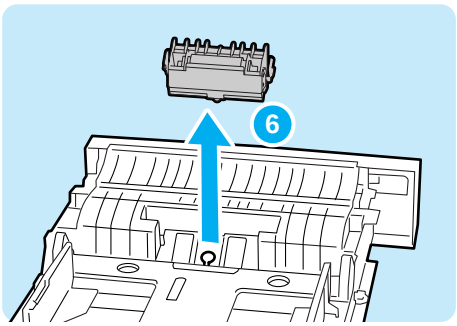
3 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。



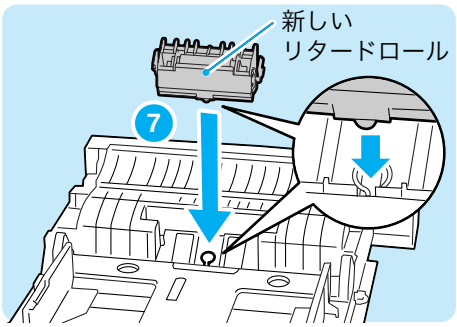
4 トレイ 1 から用紙を取り除きます。



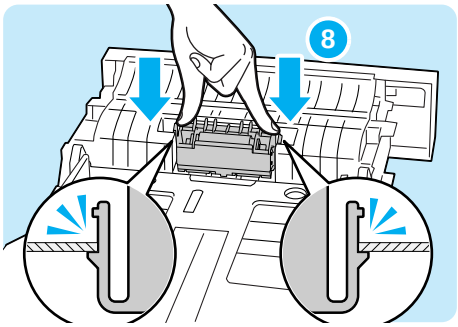
5 リタードロールの両端を持ち、つまみます。



6 リタードロールをトレイ1から取り外します。



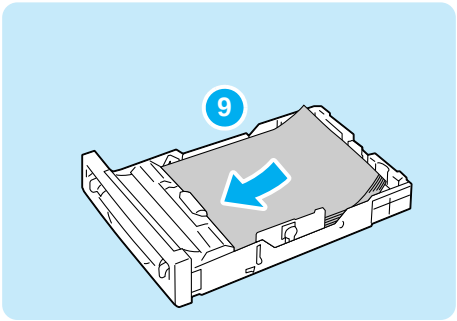
7 新しいリタードロールの下部の突起部をトレイ 1 の矢印の部分に差し込みます。



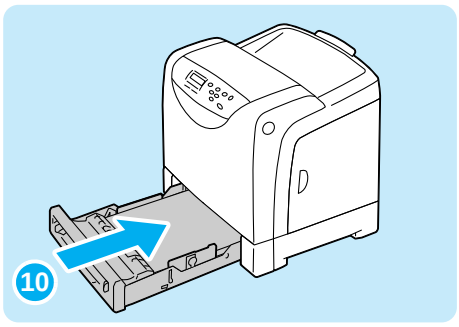
8 リタードロールの両端をカチッと音がするまで押し込みます。

ポイント

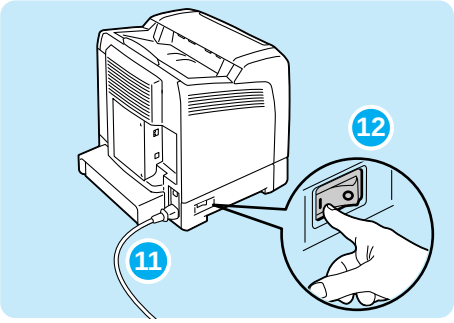
- リタードロールの突起部とトレイ 1 の差し込み口がしっかりと溝にはまるのを確認します。



9 トレイ 1 に用紙を戻します。



10 トレイ 1 を戻します。



11 手順 1 で抜いた電源コードを接続します。

12 本機の左側面にある電源スイッチの 〈 | 〉 側を押し、電源を入れます。

3

プリンターの操作・設定

- 管理者向け -

●操作パネルで設定できる項目については、「操作パネルメニュー一覧」（➔ 93 ページ）をご覧ください。各項目の詳細については、ユーザーズガイドを参照してください。

プリンター設定リストを印刷するには

[**プリンター設定リスト**] では、プリンターの構成や、ネットワーク設定を確認できます。また、本機では、操作パネルでの設定値を確認できる [**パネル設定リスト**] や、今までに印刷した枚数などを確認できる [**ジョブ履歴レポート**] なども印刷できます。
次の手順2で印刷したいリスト名を選択してください。

●レポート / リストを印刷するには

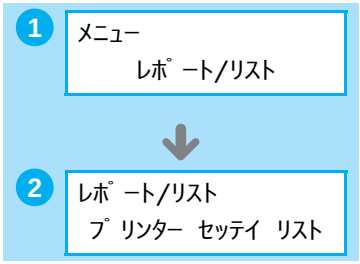
レポート / リストは、操作パネルを操作して印刷します。
本機では、プリンターの構成や、ネットワーク設定を確認できる [**プリンター設定リスト**] や、操作パネルで設定値を確認できる [**パネル設定リスト**] なども印刷できます。

ポイント

- レポート / リストは、A4 サイズに英語で印刷されます。A4 サイズ以外の用紙がセットされている場合は、A4 の用紙をセットしてください。

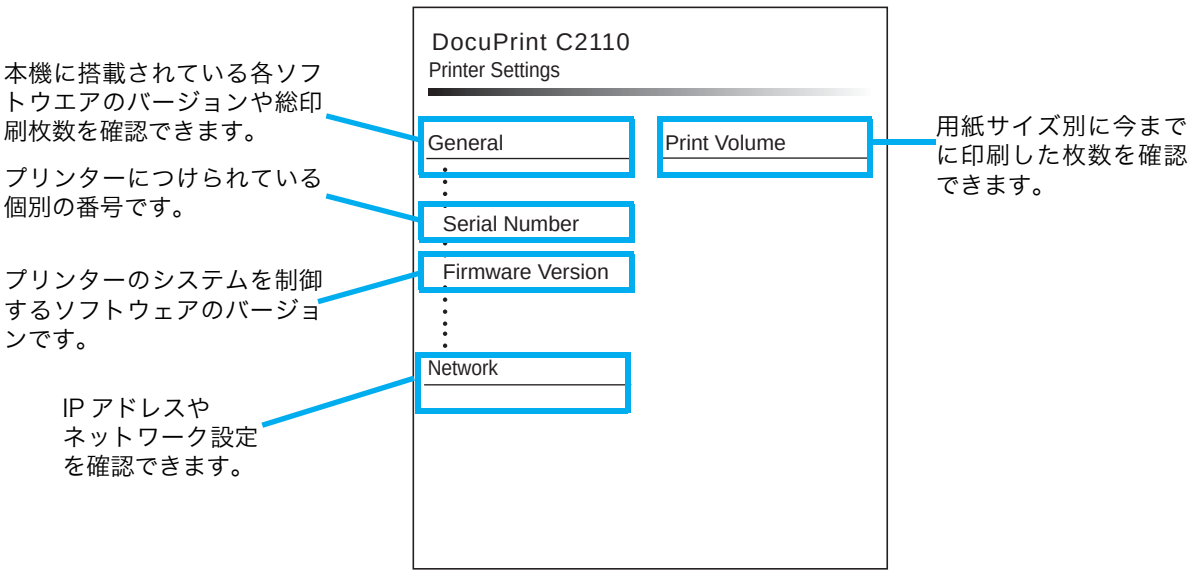
1 操作パネルの〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
[**レポート / リスト**] が表示されます。

2 〈▶〉ボタンまたは〈**セット**〉ボタンで選択します。
[**プリンター セッテイ リスト**] が表示されます。



3 〈**セット**〉ボタンで印刷します。
プリンター設定リストが印刷されます。

[プリンター設定リスト] で確認できることの一例



節電モードについて

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、低電力モード（10W 以下）とスリープモード（5W 以下）の 2 種類があります。工場出荷時は、最後の印刷が完了してから 1 分間印刷データを受信しないと、低電力モードに移行し、さらに 1 分間データを受信しないと、スリープモードに移行する設定になっています。
低電力モードになると、操作パネルには、[**プリントデキマス / タイキ**] と表示されます。スリープモードになると、〈**節電**〉ランプだけが点灯し、他のランプは消灯します。ディスプレイも消灯し、何も表示されません。
低電力 / スリープモードに切り替わるまでの時間は、操作パネルのメニューで変更できます。設定できる範囲は、低電力モード、スリープモードともに 1 ～ 60 分です。スリープモード時の消費電力は、5W 以下で、スリープモードから印刷できる状態になるまでの時間は、約 15 秒です。

ポイント
スリープモードは、移行しないように設定することができます。

●スリープモードを無効にする

本機には、低電力モードと、スリープモードの 2 種類の節電モードがあります。
より消費電力を節約するスリープモードを無効にします。

1. 〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニュー画面を表示します。
2. [**キカイ カンリシャ メニュー**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉ボタンまたは〈セット〉ボタンで選択します。
3. [**システム セッテイ**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉ボタンまたは〈セット〉ボタンで選択します。
4. [**スリープ モード**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈▶〉ボタンまたは〈セット〉ボタンで選択します。
5. [**ムコウ**] が表示されるまで〈▼〉ボタンを押し、〈**セット**〉ボタンで決定します。

これで、スリープモードには切り替わらなくなりました。

●低電力モードに切り替わる時間を長くする

切り替わる時間は、60 分まで長くできます。これで、本機を 1 時間使わなかったときだけ、低電力モードになります。

6. 〈◀〉ボタンで、[**スリープ モード**] に戻ります。
7. 〈▲〉ボタンで [**スリープモード イコウジカン**] を表示し、〈▶〉ボタンまたは〈セット〉ボタンで選択します。
8. 〈▲〉または〈▼〉ボタンで [**60 フンゴ**] を表示し、〈**セット**〉ボタンで決定します。
9. 〈**メニュー**〉ボタンを押します。

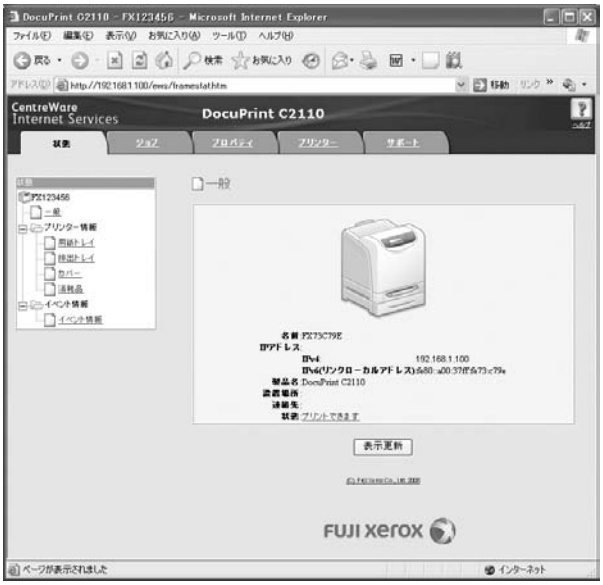
CentreWare Internet Services でプリンターを設定する

CentreWare Internet Services の概要

CentreWare Internet Services は、TCP/IP 環境が使用できる場合に、Web ブラウザーを使用して、プリンターの状態や印刷ジョブ状態の表示、設定の変更をするためのサービスです。
操作パネルで設定する項目のいくつかは、本サービスの[**プロパティ**]タブでも設定できます。

ポイント

- 本機を USB 接続で使用している場合は、CentreWare Internet Services は使用できません。



●使用できる Web ブラウザー

CentreWare Internet Services は、次の Web ブラウザーで動作することを確認しています。

OS	ブラウザー
Windows 2000 (IPv4)	Microsoft Internet Explorer 6.x Mozilla Firefox 2.x/3.x
Windows Server 2003 (IPv4) Windows XP (IPv4) Windows Vista (IPv4/IPv6) Windows Server 2008 (IPv4/IPv6)	Microsoft Internet Explorer 6.x、7.x、 Mozilla Firefox 2.x/3.x
Mac OS X 10.3/10.4/10.5 (IPv4)	Mozilla Firefox 2.x/3x、Safari 2.x

● Web ブラウザーの設定

CentreWare Internet Services を使用する場合、プロキシサーバーを経由しないで直接本機に接続することをお勧めします。

設定方法 ➔ お使いの Web ブラウザーのマニュアル

ポイント

- プロキシサーバーを経由して本機のアドレスを指定すると、応答が遅くなったり画面が表示されないことがあります。

また、CentreWare Internet Services を正しく動作させるために、Web ブラウザーで次のように設定する必要があります。
ここでは、Internet Explorer 6.0 を例に説明します。

1. [**ツール**] メニューから [**インターネット オプション**] を選択します。
2. [**全般**] タブにある [**インターネット一時ファイル**] の [**設定**] をクリックします。
3. [**設定**] ダイアログボックスの [**保存しているページの新しいバージョンの確認 :**] で、[**ページを表示するごとに確認する**] または [**Internet Explorer を起動するごとに確認する**] を選択します。
4. [**OK**] をクリックします。
5. [**インターネット オプション**] ダイアログボックスで [**OK**] をクリックします。

●プリンター側の設定

CentreWare Internet Services を使用する場合は、本機の IP アドレスが設定されていることと、[**インターネットサービス**] が [**キドウ**]（工場出荷時：[**キドウ**]）に設定されている必要があります。[**インターネットサービス**] を [**テイシ**] に設定している場合は、操作パネルで [**キドウ**] にしてください。

➔ ユーザーズガイド

● CentreWare Internet Services で設定できる項目

各タブで設定できる主な機能は、次のとおりです。

タブ名	主な機能
状態	・一般 製品名、IP アドレス、プリンターの状態などが表示されます。 ・プリンター情報 用紙トレイにセットされている用紙のサイズや残量、排出トレイの状態やカバーの情報、およびドラムカートリッジやトナーカートリッジといった消耗品の残量が表示されます。 ・イベント情報 イベント情報（エラー情報）の発生箇所や内容などが表示されます。

タブ名	主な機能
ジョブ	・ジョブ一覧、およびジョブ履歴一覧が表示されます。
プロパティ	・本体説明 製品名やシリアル番号が表示されます。また、名前 * や設置場所 *、連絡先 *、機械管理者メールアドレス * などを設定できます。 ・本体構成 プリント機能の主な仕様やページ記述言語、メモリー設定の情報が表示されます。 ・カウンター表示 総プリントページ数、総カラープリントページ数、総白黒プリントページ数が表示されます。 ・初期化 NV メモリーの初期化やプリンターの再起動を実行します。 ・StatusMessenger* 本機では、プリンターの状態を指定されたあて先にメールで通知することができます。このときの通知先や、通知する項目などを設定します。 ・Internet Services 設定 * CentreWare Internet Services の画面をブラウザーで自動更新させるかどうか、更新させる場合は更新する間隔（秒）を設定できます。 ・ポート起動 各ポートの起動、停止を設定できます。 ・ポート設定 Ethernet に関する設定ができます。 ・プロトコル設定 * 各プロトコルの詳細を設定できます。 ・セキュリティ * 機械管理者モードを使用するかどうか、使用する場合は UserID の指定やパスワードの設定ができます。 また、受信制限、SSL 暗号化通信などセキュリティに関する設定ができます。
プリンター	・プリントユーザー制限 * 認証機能を使用して、本機を利用するユーザーを制限できます。この機能を使用する場合は、ここで本機を利用するユーザー情報を入力します。
サポート	・サポート情報が表示されます。カストマーサポートへのリンクがあります。

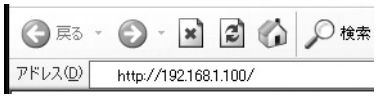
*：CentreWare Internet Services でしか設定できない項目です。操作パネルでは設定できません。

CentreWare Internet Services を使用する

本サービスを使用する手順は、次のとおりです。

1. コンピューターを起動し、Web ブラウザーを起動します。
2. Web ブラウザーのアドレス入力欄に、プリンターの IP アドレス、または URL を入力し、〈**Enter**〉キーを押します。
   CentreWare Internet Services のトップページが表示されます。

・IP アドレスの入力例（IPv4）



・URL の入力例

・IP アドレスの入力例（IPv6）

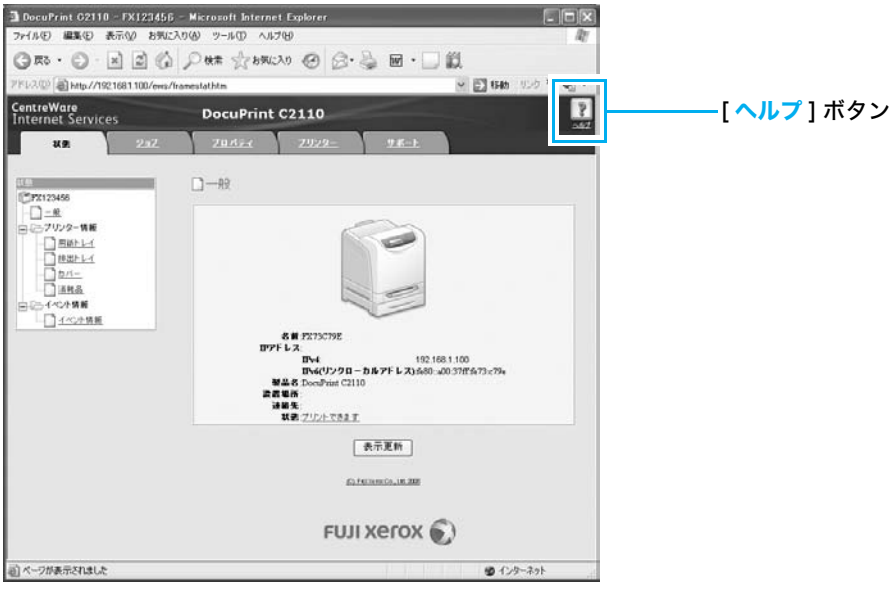
ポイント

- ポート番号を指定する場合は、アドレスの後ろに「:」に続けて「80」（工場出荷時のポート番号）を指定してください。
- ポート番号は [**プロパティ**] タブ > [**プロトコル設定**] > [**HTTP**] で変更できます。ポート番号を変更した場合は Web ブラウザーから接続するときに、アドレスの後ろに「:」に続けてポート番号を指定する必要があります。

- 本機で認証機能を使用している場合は、ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。機械管理者、または本機に登録されているユーザーの ID とパスワードを入力してください。ID とパスワードについては、機械管理者にお問い合わせください。
  認証機能 ➔ ユーザーズガイド
- 通信を暗号化している場合、CentreWare Internet Services にアクセスするには、Web ブラウザーのアドレス欄には「http」ではなく「https」から始まるアドレスを入力してください。
  通信の暗号化 ➔ ユーザーズガイド
- IPv6 アドレスの場合は、途中の 0 を省略できます。
  例）「2001:0db8:0000:0000:0000:0000:0000:0001」の場合、[ ] で IPv6 アドレスを囲み、次のように指定してください。
  http://[2001:db8::1]/

ヘルプの使い方

各画面で設定できる項目の詳細については、CentreWare Internet Services のヘルプを参照してください。[**ヘルプ**] をクリックすると、[**ヘルプ**] ウィンドウが表示されます。



セキュリティー機能について

本機が持っている各種セキュリティー機能の概要について説明します。それぞれの設定方法については、ユーザーズガイドをご覧ください。

機能	説明	参照先（ユーザーズガイド）
HTTP 通信の SSL 暗号化	コンピューターからネットワーク上の本機へデータを送るときに、通信経路を SSL で暗号化して送信することができます。	「7.8 セキュリティ機能について」の「HTTP 通信の SSL 暗号化について」
IP アドレスによる受信制限	LPD または Port9100 ポートを使用して印刷する場合、使用できるコンピューターの IP アドレスを登録して、印刷を受け付ける IP アドレスを制限できます。	「5.2 メニュー項目の説明」の「[ウケツケ セイゲン]（受け付け制限）」または、「7.8 セキュリティ機能について」の「IP アドレスによる受信制限」
IPsec によるセキュリティー通信	コンピューターからネットワーク上の本機へデータを送るときに、データをパケット単位で暗号化して送信できます。	「7.8 セキュリティ機能について」の「IPsec によるセキュリティー通信」
操作パネルのロック	パスワードによって操作パネルの操作に制限をかけることができます。	「5.2 メニュー項目の説明」の「[ソウサパネル セッテイ]（操作パネル設定）」
認証機能によるユーザー制限	本機の認証機能によって、コンピューターから印刷できるユーザーを限定できます。	「7.9 認証機能について」

4

困ったときには

●トラブルは、本機やプリンタードライバーの注意制限事項が原因の場合があります。注意制限事項については、ユーザーズガイド、およびプリンタードライバーに付属のReadme ファイルを参照してください。また、弊社のホームページでも「よくある質問」を掲載しています。そちらも、参考にしてください。

http://www.fujixerox.co.jp/support/

●解決策が見つからないときは、本書の**「裏表紙」**に記載されている、弊社お問い合わせ先にお電話ください。

問い合わせ先が不明な場合は、フリーダイヤル 0120-66-2209 フジゼロックス

（受付時間：土、日、祝日および弊社指定休業日を除く9時から17時30分）

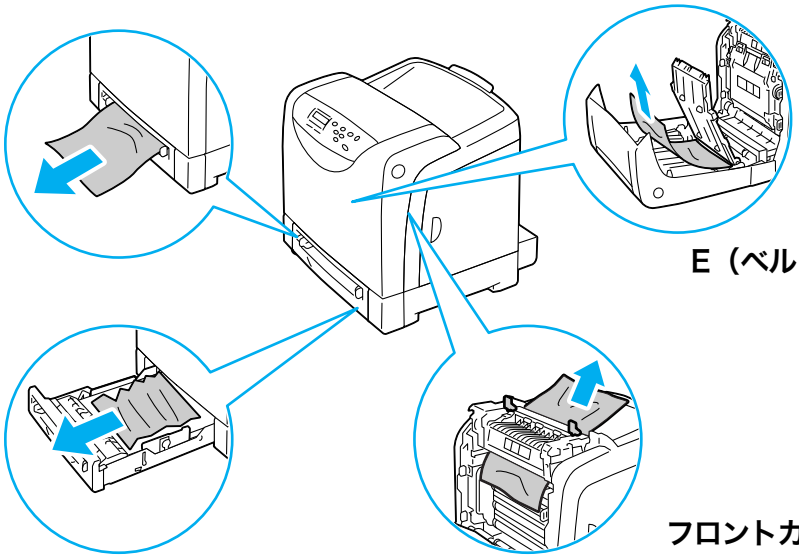
●お客様相談センターは、弊社に対するご意見やご相談をお受けする専用窓口です。トラブルや操作方法についてお電話をいただいてもお役に立てませんので、お間違えのないようにお願いします。

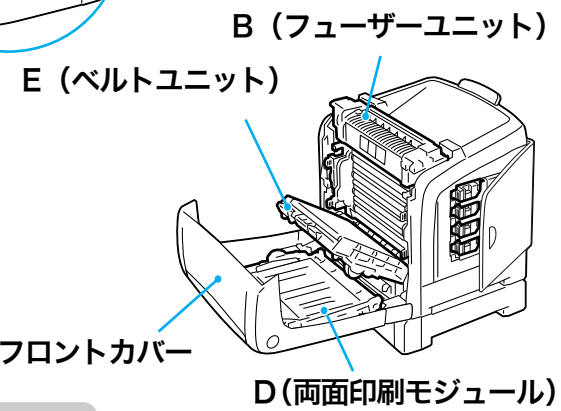
紙づまりで困った！

用紙が詰まると、機械が停止してアラームが鳴ります。操作パネルの〈**エラー**〉ランプが点灯して、ディスプレイにメッセージが表示されます。メッセージに表示されている紙づまりの位置を確認して、詰まっている用紙を取り除いてください。
紙づまりの処置が終了すると、自動的に用紙が詰まる前の状態から印刷が再開されます。

手差しスロットでの紙づまり
➔ 61 ページ

両面印刷での紙づまり（両面印刷モジュール（オプション）装着時）
➔ 67 ページ





トレイ 1、およびトレイ 2 での紙づまり
➔ 63 ページ

フューザーユニットでの紙づまり
➔ 65 ページ

⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、フューザーユニットやローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

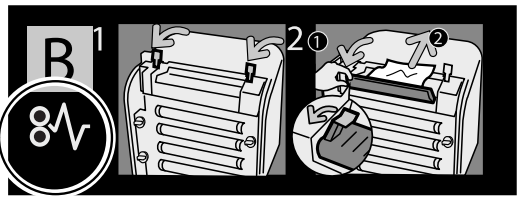
注記

- 紙づまりが発生したとき、紙づまり位置を確認しないで用紙トレイを引き出すと、用紙が破れて機械の中に紙片が残ってしまうことがあります。故障の原因になるので、紙づまりの位置を確認してから処置をしてください。
- 紙片が本機内に残っていると、紙づまりの表示は消えません。
- 紙づまりの処置をするときは、本機の電源を入れたまま行ってください。電源を切ると、本機内に残っている印刷データや、本機のメモリーに蓄えられた情報が消去されます。
- 本機内部の部品には触れないでください。印字不良の原因になります。

紙づまり除去方法アイコンを知っていますか？

機械に貼られているラベル中の下図のアイコンは、紙づまり除去方法という意味です。用紙が詰まったときには、このアイコンがついているラベルの指示も参考にしてください。

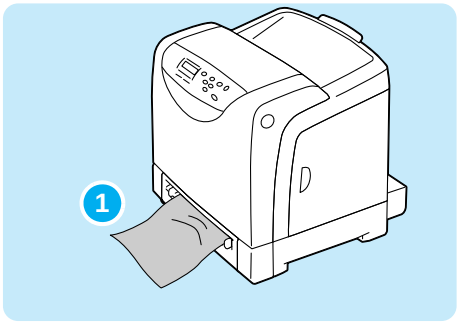
紙づまり除去方法アイコン



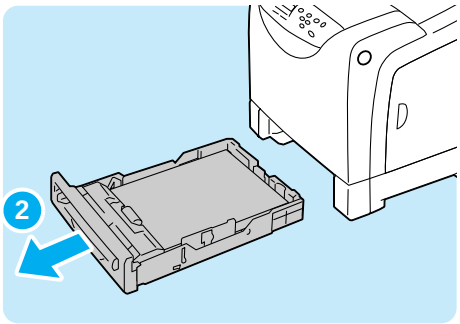
手差しスロットでの紙づまり

注記

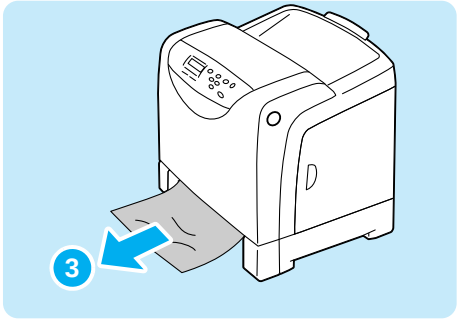
- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、次のすべての手順を実行してください。フロントカバーを開閉しないとエラーメッセージは消えないことがあります。



1 手差しスロットに詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合は、手順 2 に進みます。



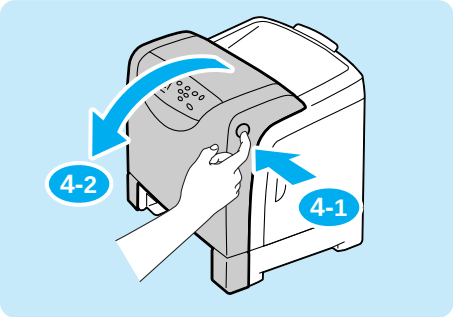
2 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。



3 本機の内部に残っている詰まっている用紙を取り除きます。詰まっている用紙が見つからない場合や引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

注記

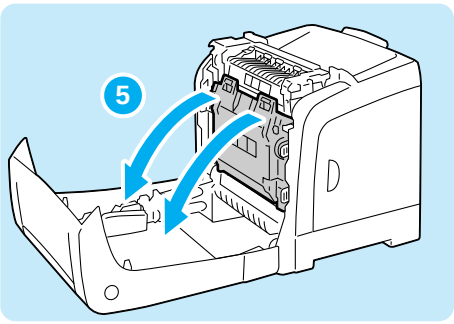
- 用紙ガイドが強すぎたり、ゆるかったりすると紙づまりの原因になります。



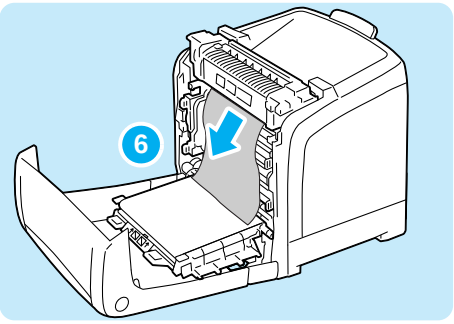
4 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

注記

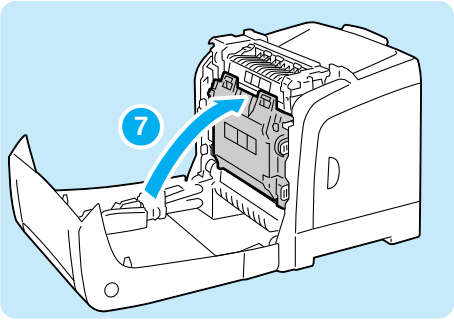
- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。



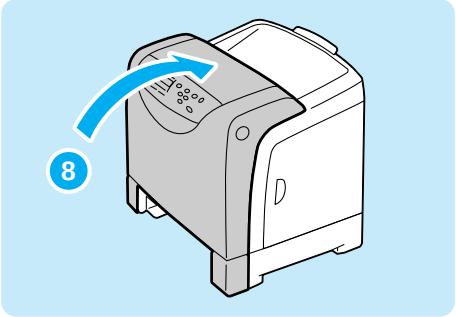
5 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて止まるまで手前に倒します。



6 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。



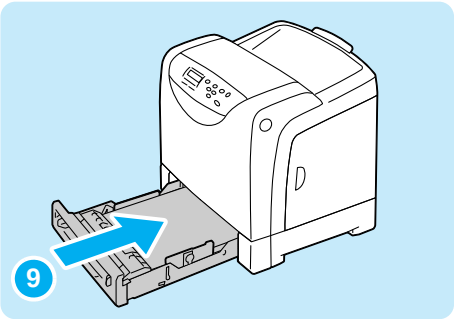
7 ベルトユニットを戻します。



8 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。



9 トレイ 1 を本機の奥までしっかり押し込みます。

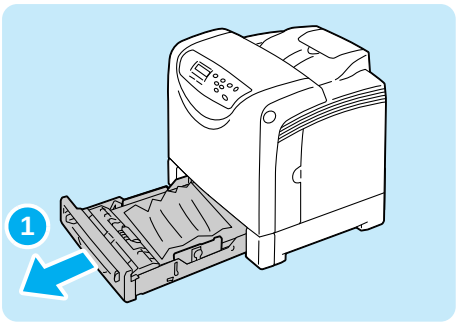
注記

- トレイを押し込むとき、トレイと本機の間に指を挟まないように注意してください。

トレイ 1、およびトレイ 2 での紙づまり

注記

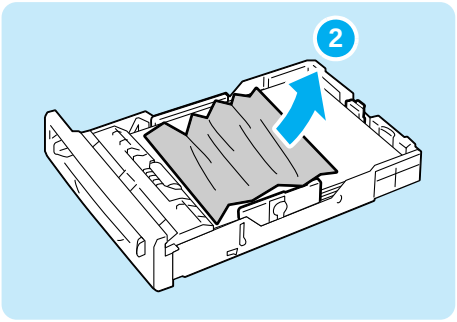
- 操作パネルに表示されたエラーを解決するには、次のすべての手順を実行してください。
  フロントカバーを開閉しないとエラーメッセージは消えないことがあります。



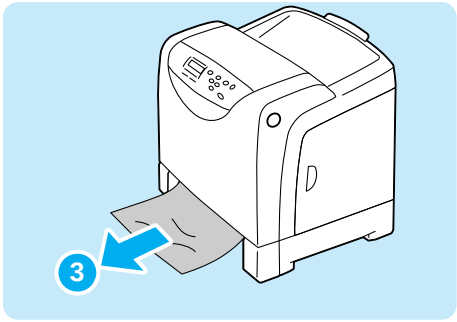
1 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、プリンター本体から取り外します。

注記

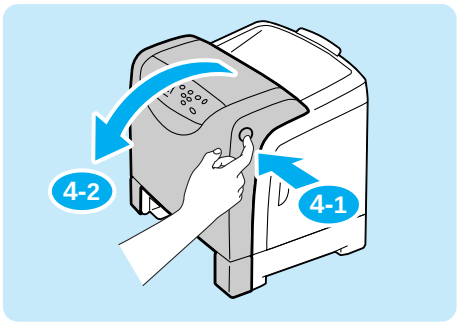
- トレイにセットされた用紙は、トレイの手前側を経由してプリンター本体に送られます。
  この部分に用紙が詰まった場合、下のトレイから順に抜き出さないと上段のトレイが抜き出せないことがあります。
- トレイは、2 つ以上を同時に引き出すことはしないでください。本機が転倒する可能性があります。



2 詰まっている用紙や、しわになっている用紙を取り除きます。



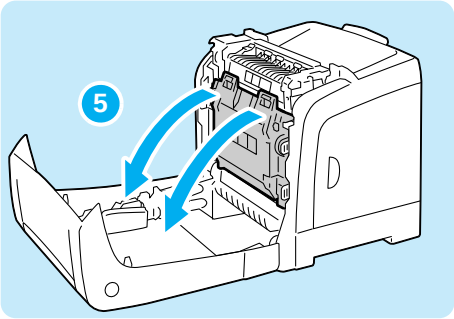
3 本機の内部に詰まっている用紙がある場合は、破れないように注意して引き出します。詰まっている用紙が見つからない場合や引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。



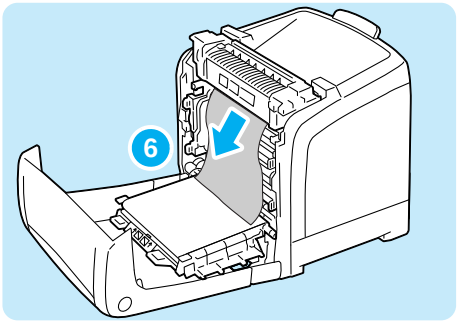
4 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

注記

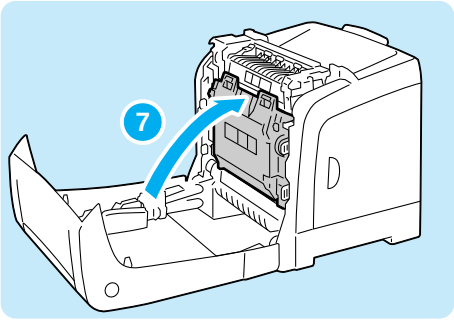
- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。



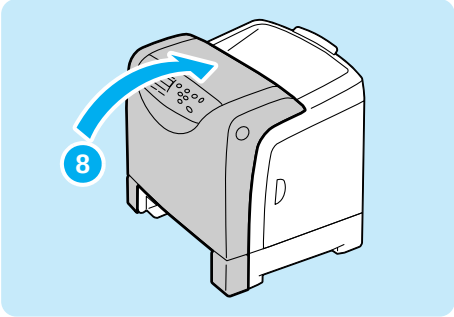
5 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて、止まるまで手前に倒します。



6 詰まった用紙がある場合は、取り除きます。内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。



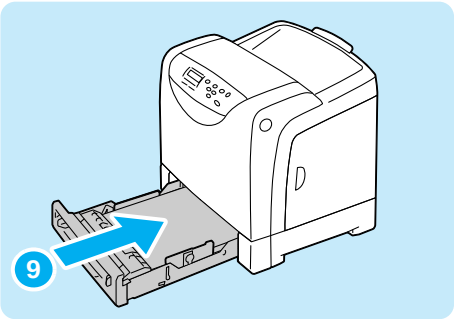
7 ベルトユニットを戻します。



8 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。



9 トレイ 1 を本機の奥までしっかり押し込みます。

注記

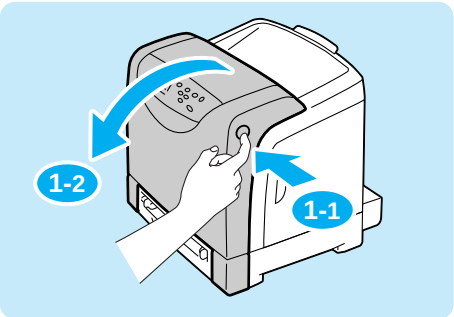
- トレイを押し込むとき、トレイと本機の間に指を挟まないように注意してください。

フューザーユニットでの紙づまり

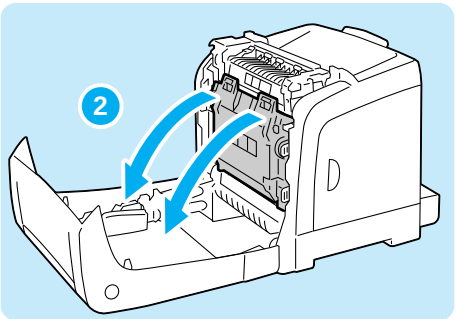
⚠注意
・機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、フューザーユニットやローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

注記

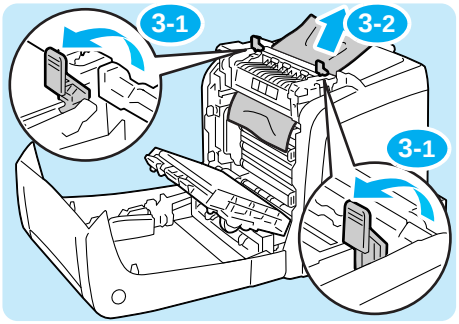
- フューザーは高温になっています。「高温注意」のラベルが貼ってある周辺は触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。
- ドラムカートリッジを強い光から保護するために、フロントカバーは、3 分以内に閉じてください。フロントカバーを 3 分以上開けたままにしておくと、印字品質が低下します。
- ベルトユニットの表面（黒色のフィルム）には手を触れたり、引っかいたりしないでください。引っかき傷、汚れ、または手の脂が付くと、印字品質が低下します。



1 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。



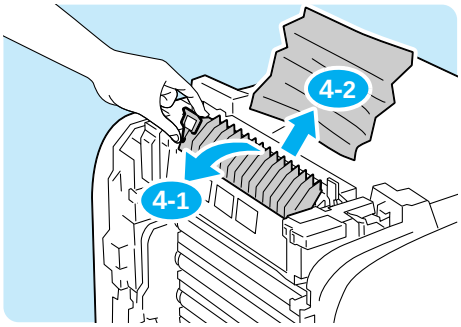
2 ベルトユニットの緑色の部分に指をかけて、止まるまで手前に倒します。



3 フューザーユニットの左右にある緑色のレバーを手前に起こして、詰まった用紙を取り除きます。詰まっている用紙が引き出しにくい場合は、手順 4 に進みます。

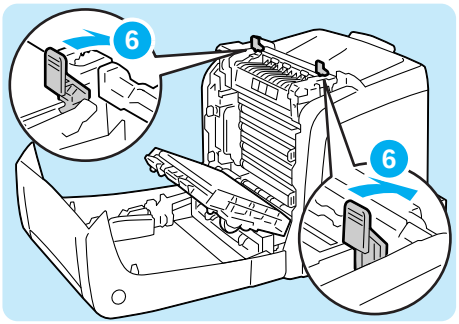
注記

- フューザーは高温になっています。レバー以外の箇所には、触れないようにしてください。やけどの原因になるおそれがあります。

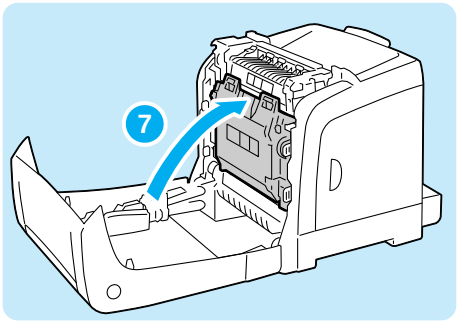


4 図の部分に指をかけてフューザーカバーを開け、もう一方の手で詰まった用紙を取り除きます。
内部に破れた紙片が残っていないかを確認します。

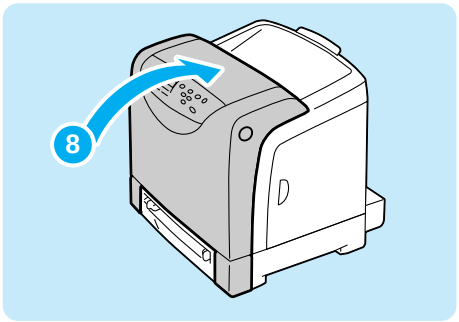
5 フューザーカバーを元に戻します。



6 フューザーユニットの左右にある緑色のレバーを元に戻します。



7 ベルトユニットを戻します。

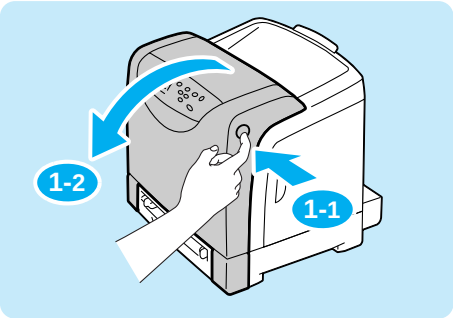


8 フロントカバーを閉じます。

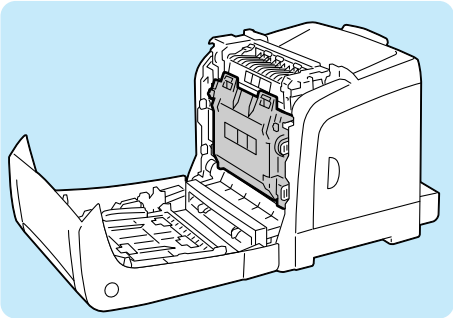
注記

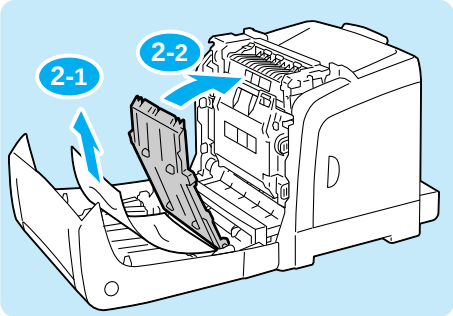
- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

両面印刷での紙づまり（両面印刷モジュール（オプション）装着時）

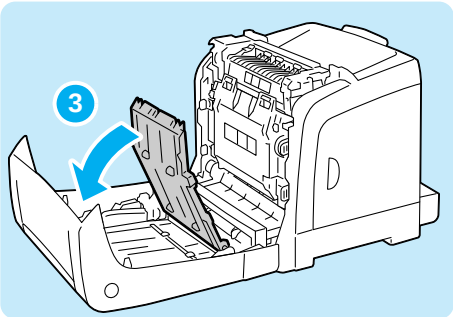


1 本機の右側面にあるカバーボタンを押して、フロントカバーを開けます。

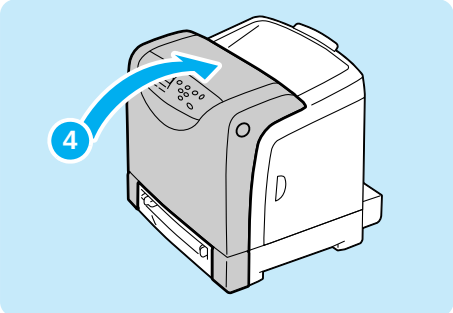




2 両面印刷モジュールのカバーを開けて、詰まっている用紙を取り除きます。



3 両面印刷モジュールのカバーを閉めます。



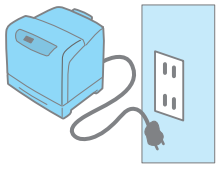
4 フロントカバーを閉じます。

注記

- フロントカバーを閉じるとき、カバー（上下および左右）と本機の間に指を挟まないように注意してください。

機械本体のトラブルや操作で困った！

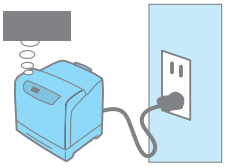
●電源が入らない



電源コードを差し込み直したり、コンセントの位置を変えたりして、電源を入れ直してください。
それでも電源が入らない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●パネルが真っ暗

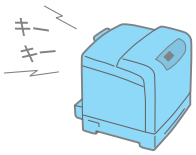
ー電源は入っているのに、パネルに何も表示されていない！ー
ー操作パネルのボタンを押しても画面が変わらない！ー



節電モード（スリープモード）に入っている可能性があります。
操作パネルの〈**節電**〉ボタンを押してください。節電モードを解除できます。
節電モードを解除できないときは、電源コードがきちんと差し込まれていることを確認して、電源を入れ直してください。
それでも何も表示されない場合は、機械の故障かもしれません。
弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●異常な音がする

次の点を順番に確認してください。



1. 本機の設置場所は、水平ですか。
   安定した平面の上に移動してください。
2. 用紙トレイが外れていませんか。
   トレイを本機の奥までしっかり押し込んでください。
3. 本機内に異物が入っていませんか。
   電源を切り、機械内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

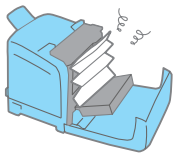
●スリープモードに移行しない

操作パネルでスリープモードへの移行を [**ムコウ**] に設定している可能性があります。
その場合は、操作パネルで [**キカイ カンリシャ メニュー**] > [**システム セッテイ**] > [**スリープ モード**] を [**ユウコウ**] にしてください。

●機械内部に結露が発生

操作パネルで、スリープモードに移行する時間を 5 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。

●紙づまりが頻発する



紙づまりの原因になる代表的なものを紹介します。
確認してみてください。

1. プリンタードライバーや操作パネルで、
用紙種類や用紙サイズを正しく設定していますか。
設定を確認してください。特に、定形外用紙を使用している場合は、用紙サイズの設定が実際の用紙よりも小さいと、紙づまりが起こることがあります。

2. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。
適切な用紙を使用してください。
➔ 28 ページ

3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
新しい用紙と交換して、試してください。

4. 用紙は正しくセットされていますか。
用紙が正しくセットされていないと紙づまりが起きます。
また、用紙がカールしているときも紙づまりが起きることがあります。
用紙を矯正してから、セットしてください。
➔ 31、32 ページ

5. 用紙の搬送路に異物や紙片がありませんか。
本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。機械を分解しないと取り除けない場合は、無理をせずに、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

6. トレイがプリンター本体から飛び出ていませんか。
トレイは本機の奥までしっかり押し込んでください。

●IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない

本機に設定されている IP アドレスや MAC アドレスを知りたいときは、[**プリンター設定リスト**] を印刷してみるのがお勧めです。[**Network**] で確認できます。

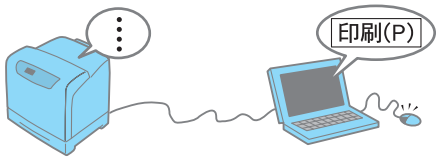
●ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た

CentreWare Internet Services で、プリンターの設定を変更するには、機械管理者 ID とパスワードが必要です。

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない

次の点を順番に確認してください。



1. 電源は入っていますか。
   電源コードがきちんと差し込まれているか、電源スイッチが「I」側になっているかを確認します。
   電源コードは、念のため、プリンターとコンセントの両方をチェックしてください。

2. ネットワークケーブルまたは USB ケーブルは、正しく差し込まれていますか。
   いったん抜いてから、差し込み直してください。

3. 〈**プリント可**〉ランプが消えていて、パネルに何か表示されていませんか。
   メニュー画面になっている場合は、〈**メニュー**〉ボタンを押して、メニューを設定している状態を解除してください。

4. 〈**エラー**〉ランプが点滅していませんか。
   この場合は、お客様自身では対処できないエラーが発生しています。表示されているエラーメッセージやエラーコードを書き留めたうえで、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

5. 〈**エラー**〉ランプが点灯していて、パネルに何か表示されていませんか。
   メッセージによっては、お客様で対処できるものもあります。「エラーメッセージ一覧(50 音順)」をご覧ください。
   本書に記載されていないメッセージやエラーコードが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。
   ➔ 81 ページ

6. 使用するポートは [**キドウ**] になっていますか。
   ポートの状態は、[**プリンター設定リスト**] または [**パネル設定リスト**] で確認できます。リストに [**Disable**] と印刷されている場合は、操作パネルで [**キカイ カンリシャ メニュー**] > [**ネットワーク / ポート セッテイ**] から使用するポートを選択し、[**キドウ**] に変更してください。

7. ネットワークプリンターの場合、プリンターの IP アドレスは正しく設定されていますか。また、受信制限の設定が間違っていませんか。
   機械管理者に本機の設定が正しいかどうかを確認してもらい、必要であれば変更してください。

8. 一度の印刷指示で送信される印刷データの容量が、受信容量の上限を超えている可能性があります。
   受信バッファの設定をメモリースプールにしている場合に、この現象が発生することがあります。
   1 つの印刷ファイルでメモリーの上限を超えてしまう場合には、印刷ファイルをメモリー容量の上限より小さいサイズに分割して印刷を指示します。
   印刷するデータファイルが複数ある場合には、1 度に印刷するファイルの量を減らして印刷してください。

9. それでも解決しない場合は、機械の故障かもしれません。
   弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●プリント可ランプが点滅したまま、機械が止まってしまう

データが本機内部に残っています。
操作パネルで、〈**プリント中止**〉ボタンを押して印刷を中止してください。

●印刷が遅い

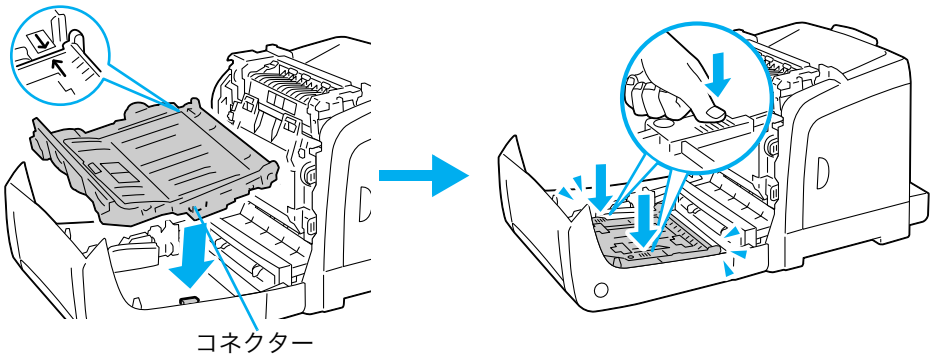
印刷する用紙の種類（はがきやコート紙など）やサイズ、原稿の複雑さによっては、印刷に時間がかかる場合があります。
それでも、どうしても遅くて困る！という場合は、次のことを試してみてください。印刷を始めるまでの時間を短縮できることがあります。

1. メモリーの不足が考えられます。一度に印刷するページ数を減らしたり、解像度を下げて、印刷してみてください。
   ➔ プリンタードライバーのヘルプ

2. 本機は、工場出荷時には節電モードに設定されています。節電機能を完全に働かなくすることはできませんが、節電モードへの切り替え時間を変更することで印刷を始めるまでの時間を短縮できます。操作パネルで変更して印刷してみてください。
   節電モードについて ➔ 53 ページ

●自動両面印刷ができない

両面印刷モジュール（オプション）が正しく取り付けられていない可能性があります。
カバーボタンを押してフロントカバーを開け、両面印刷モジュールのコネクターが、正しく本機にセットされていることを確認してください。

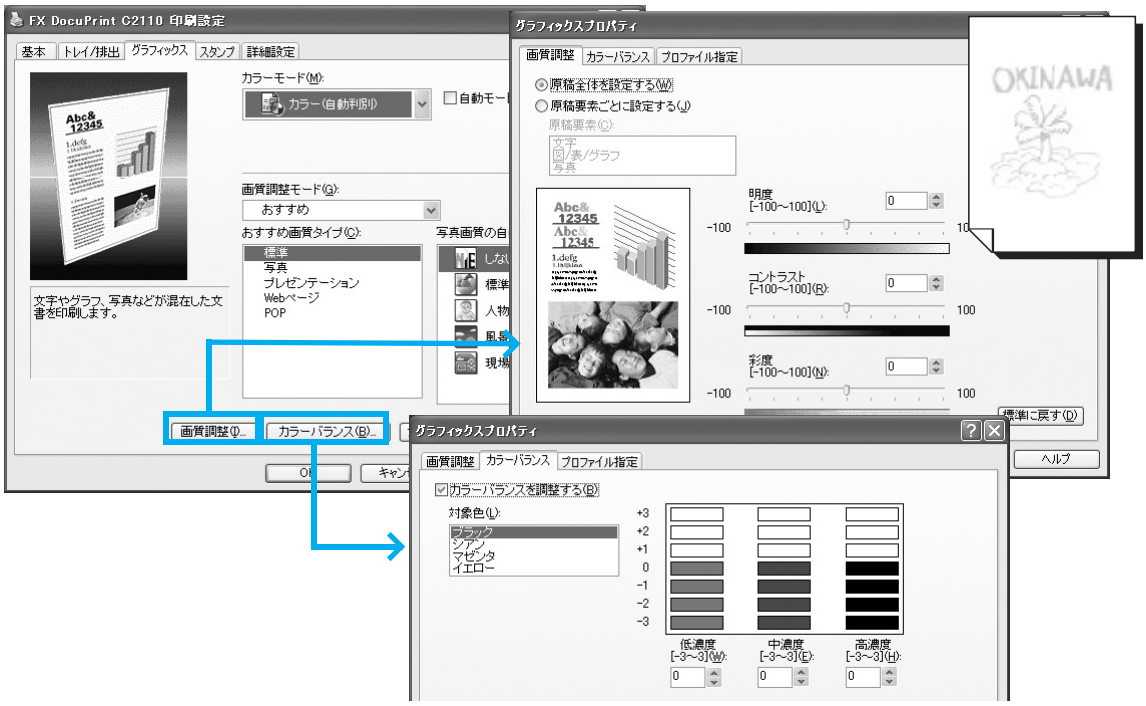


印字品質や画質で困った！

ユーザーズガイドには、症状別により細かく分けて、対処法を説明しています。
本書で解決できない場合は、そちらもご覧ください。

●もっと濃くプリントしたい

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[**グラフィックス**] タブの設定を変更してみてください。また、[**詳細設定**] タブの [**トナー節約**] がオフになっているか確認してください。



●指でこすると かすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる

次の点を順番に確認してください。

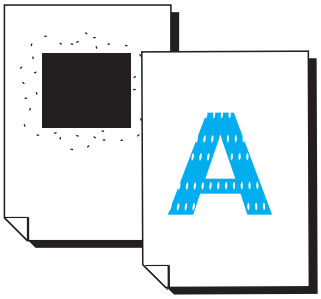
1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。
   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 28 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 選択されているトレイの用紙種類は適切ですか。
   別の用紙種類に設定を変更して、印刷してみてください。たとえば、普通紙を設定していた場合は上質紙や再生紙に、厚紙 1 を設定していた場合は厚紙 2 に、設定を変更して印刷してみてください。

4. 上記に該当しない場合は、フューザーユニットが劣化、または損傷している可能性があります。弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい

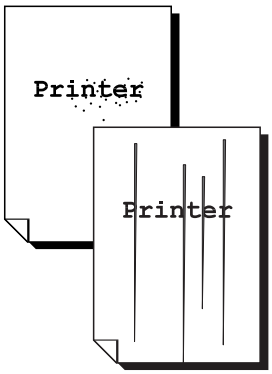


次の点を順番に確認してください。

1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。
   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 28 ページ

2. 転写電圧の設定が適切でない可能性があります。
   操作パネルの [**キカイ カンリシャ メニュー**] > [**メンテナンス モード**] > [**BTR デンアツ チョウセイ**] で、用紙の種類ごとに調整します。
   ➔ ユーザーズガイド

●汚れ、点や線が印刷される



次の点を順番に確認してください。

1. 用紙搬送路に汚れが付着している場合があります。
   数枚印刷してください。

2. 本機の内部が汚れている可能性があります。
   その場合は、本機の内部を清掃してください。
   ➔ ユーザーズガイド

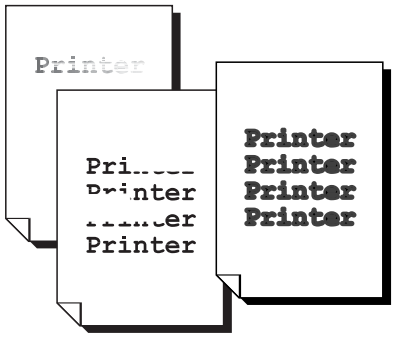
3. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。
   弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●斜めに印刷される

トレイの用紙ガイドが正しい位置にセットされていません。用紙ガイドを正しい位置にセットしてください。
用紙は、手差しスロットへの挿入のしかたによっては斜めに印刷されることがあります。
このような場合はトレイ 1 を使用してください。
➔ 31、32 ページ

●薄い、かすれ、白抜け、にじみ

次の点を順番に確認してください。

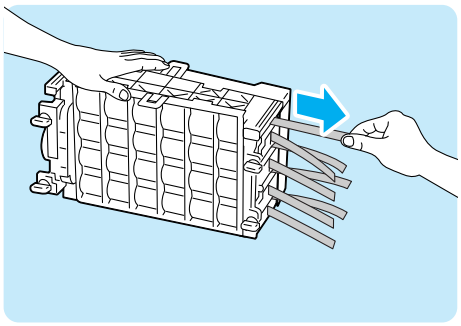


1. 弊社が推奨している適切な用紙を使用していますか。
   適切な用紙を使用してください。
   ➔ 28 ページ

2. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、試してください。

3. 本機内部に結露が発生している可能性があります。
   操作パネルを使用して、スリープモードへの移行時間を 5 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなります。

4. ドラムカートリッジの黄色いテープを、取り外し忘れていませんか？
   ドラムカートリッジから、8 本の黄色いテープを正しく取り外してください。



5. 画像密度が低い画像を多数印刷している場合は、カラーのトナーが使われずに帯電し過ぎている可能性があります。操作パネルの [**メンテナンス モード**] メニューにある [**トナー タイデン ジョキョ**] を実行してみてください。
   ただし、トナー帯電除去を実行すると、トナーを大量に消費します。

6. ドラムカートリッジやフューザーユニットの劣化、損傷、または機械の故障かもしれません。
   弊社プリンターサポートデスクにお問い合わせください。

●文字のふちの色がずれる

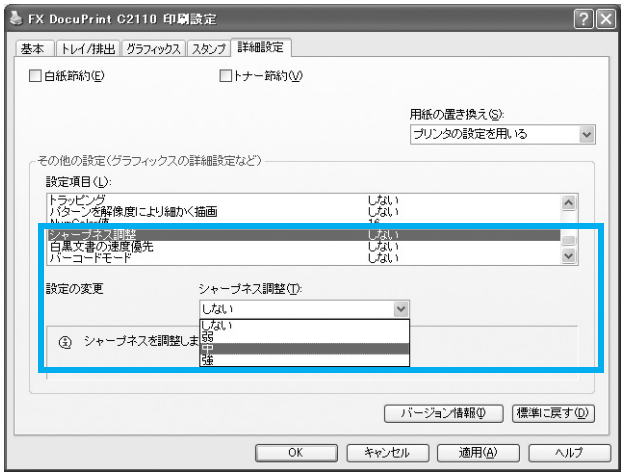
操作パネルからカラーレジを補正してください。
➔ ユーザーズガイド

●写真などがぼやける

画像処理用アプリケーションなどで、元画像のシャープネスを調整してから印刷してください。

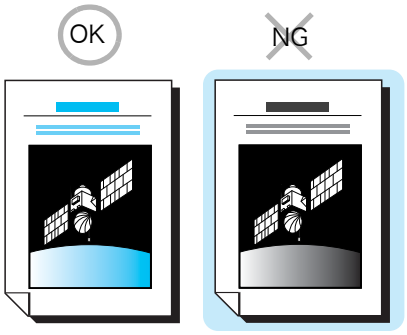
元画像を調整できない場合は、プリンタードライバーの [**詳細設定**] タブにある [**設定項目**] の [**シャープネス調整**] を設定してください。

ぼやけた写真



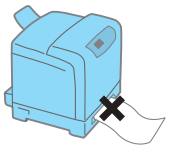
●カラーの文書なのに白黒で印刷される

印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスで、[**基本**] タブの [**カラーモード**] が [**カラー（自動判別）**] に設定されているかを確認してください。



用紙トレイや用紙送りで困った！

●手差しスロットから用紙が給紙されない

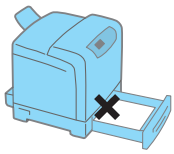


印刷時にプリンターのプロパティダイアログボックスの
[**トレイ / 排出**] タブで、次の点をチェックしてください。

1. [**用紙トレイ選択**] を [**自動**] にしていませんか。
   手差しスロットは、自動選択の対象ではありません。手差しスロットを選択してください。

2. 手差しスロットに正しく用紙がセットされていますか。
   用紙をセットし直して、[**用紙トレイ選択**] で [**手差しスロット**] を選択してください。
   用紙のセット方法 ➔ 31 ページ

●トレイから用紙が給紙されない



次の点を順番に確認してください。

1. トレイに用紙がセットされていますか。
   印刷時に指定したサイズおよび種類の用紙を、セットしてください。

2. トレイが外れていませんか。
   いったん、トレイを手前に引き出して、再度本機の奥までしっかり押し込んでください。

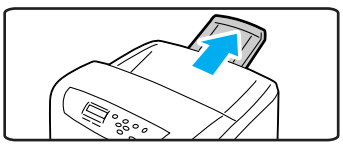
3. 用紙が湿気を含んでいませんか。
   新しい用紙と交換して、印刷してみてください。

4. 機械内部に、用紙の紙片や異物が入っていませんか。
   本機の電源を切り、内部の異物を取り除いてください。簡単に取り除けない場合は、無理をせずに、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

5. 用紙搬送ロールが磨耗している、または寿命に達している可能性があります。
   はじめに、用紙搬送ロールを清掃して、解決するかどうかを試してみます。それでも状態が改善されない場合は、用紙搬送ロールの交換が必要かもしれません。弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。
   用紙搬送ロールの清掃 ➔ ユーザーズガイド

●排出された用紙がすべり落ちてしまう

気がついたら、本機の周りに印刷された用紙が散らばっているなんてことはありませんか。
本機の排出トレイを延長してください。



●トレイ 1 ～ 2 から用紙が正しく選択されない

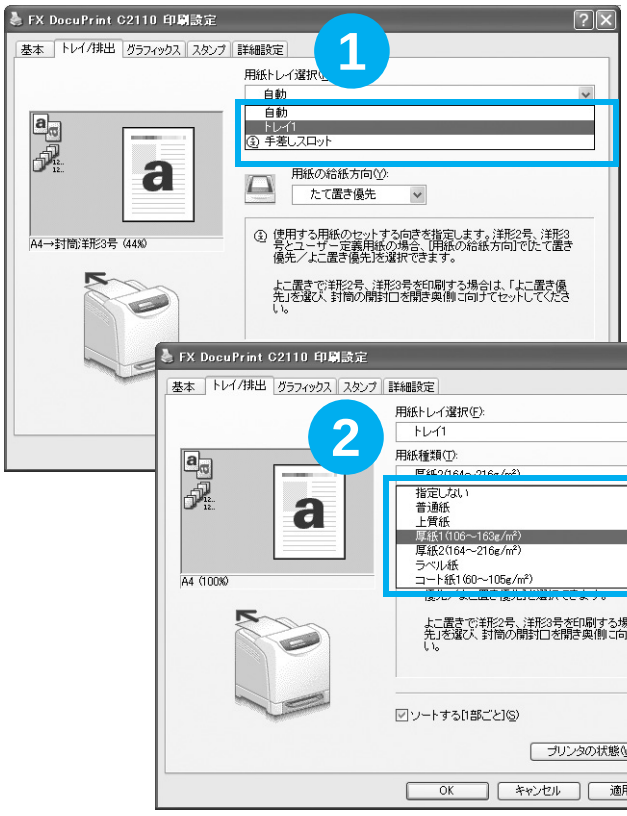
本機とプリンタードライバーで、次の点を確認してください。

本機側

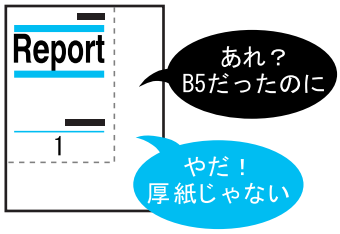
1. 用紙切れではありませんか。
2. 手差しスロットに用紙がセットされていませんか？
   手差しスロットに用紙がセットされていると、トレイ 1 ～ 2 を指定しても手差しスロットから印刷されます。手差しスロットにセットした用紙を取り除いてください。
3. トレイの用紙種類は正しく設定されていますか。
4. 定形外サイズの用紙をセットしている場合は、用紙のサイズを正しく設定していますか。
   トレイの用紙サイズを変更するには ➔ 34 ページ

プリンタードライバーの [**基本**] または [**トレイ / 排出**] タブ

1. サイズが異なる場合
   [**出力用紙サイズ**] の設定は正しいですか。また、[**用紙トレイ選択**] で、間違ったトレイを指定していませんか。
2. 用紙種類が異なる場合
   普通紙以外に印刷する場合、[**用紙種類**] を設定しましたか。
   購入時の設定のまま使用している場合は、用紙トレイ選択で [**自動**] を設定すると、まず、指定したサイズの普通紙がセットされているトレイから給紙されます。普通紙以外に印刷する場合は、使用するトレイを直接指定するか、トレイの用紙種類を指定してください。



A4 サイズの普通紙に
印刷されてしまった！



プリンタードライバーで困った！

●プリンタードライバー用 CD-ROM が見つからない

プリンタードライバーは、弊社のホームページからもダウンロードできます。
弊社のホームページでは、最新のプリンタードライバーを提供しているので、プリンターに同梱されていた CD-ROM が見つからない場合だけでなく、お使いのプリンタードライバーをバージョンアップする場合にも、ご利用ください。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。

http://download.fujixerox.co.jp/

ダウンロードファイルの保存先は、任意のわかりやすい場所（デスクトップなど）に新規にフォルダーを作成します。そのフォルダーに保存されることをお勧めします。

●プリンタードライバーをインストールできない

ドライバー CD キットの CD-ROM からインストールしている場合は、同 CD-ROM 内のマニュアルを参照し、インストール方法を確認してください。

ここでは、弊社のホームページからダウンロードしている場合で、インストールできないときの原因を、いくつか紹介します。

1. ダウンロードできない

   ダウンロードサービスへのアクセスが混雑していると、「接続できない」といったエラーが表示されることがあります。このときは、時間をおいて、再度ダウンロードしてみてください。

2. 解凍できない

   ダウンロードしたファイルとダウンロードページの説明項目に記載されている【FILE SIZE】が一致しないときは、ダウンロード時に通信回線のどこかでエラーが発生し、正常にファイルがダウンロードされなかったことが考えられます。
   再度ダウンロードし直してください。

3. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールつきのドライバー）

   標準セットアップが簡単なのでお勧めします。

4. インストールの途中で、わからなくなった（インストールツールなしのドライバー）

   ●ポートの作り方
   [**ローカルプリンタ**] を選択して、[**新しいポートの作成**] で [**Standard TCP/IP Port**] を追加します。
   ●製造元とプリンターの選び方
   [**ディスク使用**] を選択して、ドライバーが入っているところ（CD-ROM ドライブやコンピューター内のフォルダー）を選択します。

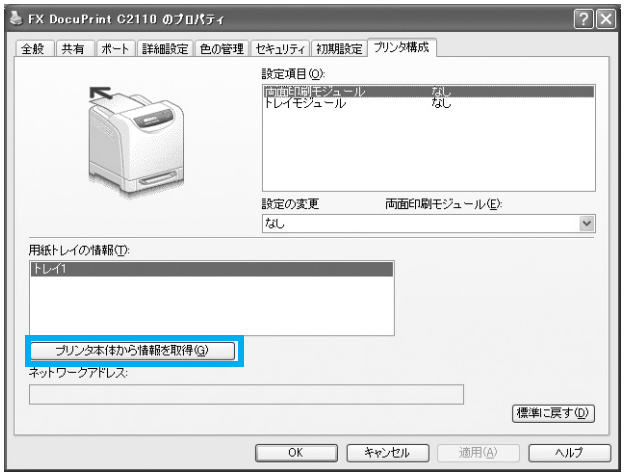
●印刷時にプロパティで項目が設定できない

プリンタードライバーには、機械に取り付けられているオプションの設定をしないと設定できない機能があります。
[**プリンタ構成**] タブで、オプション品の設定をします。手順は次のとおりです。

1 [**スタート**] → [**プリンタと FAX**] を選択します。

2 本機のプリンターアイコンを選択し、[**ファイル**] → [**プロパティ**] を選択します。

3 [**プリンタ構成**] タブ→ [**プリンタ本体から情報を取得**] をクリックします。

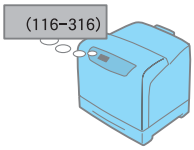


ポイント

- 設定できないときは、ユーザー権限を確認してください。管理者の権利がないと、設定できません。

メッセージで困った！

●エラーメッセージやエラーコードが表示されたら



メッセージに従って対処してください。

エラーメッセージ ➔ 81 ページ
エラーコード ➔ 86 ページ

また、本書に載っていないエラーコードが表示された場合は、エンジニアによる修理が必要になることがあります。
弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

●「紙づまり」が消えない

ちゃんと用紙を取り除いたのに、紙づまりのメッセージが消えない、そのような場合には、もう一度、機械の奥のほうまでのぞいてみてください。見えにくいところに、紙片が残っているかもしれません。取れそうにないときは無理をせず、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。
また、フロントカバーの開け閉めでメッセージが消えることがあります。試してみてください。

エラーメッセージ一覧（50 音順）

操作パネルにエラーメッセージが表示された場合は、下表を参照して、処置してください。本書に記載されていないエラーメッセージが表示された場合は、弊社プリンターサポートデスクにご連絡ください。

ポイント

- メッセージが 1 画面で表示できない場合は、交互に画面を切り替えて表示します。下表では、↑↓で切り替わるメッセージを表しています。

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
A	
CTD センサーヲ クリーニング シテクダサイ	CTD センサー（画質調整センサー）が汚れています。清掃してください。 ➔ ユーザーズガイド
PDL エラー デス [セット] ヲ オシテ クダサイ	印刷データの処理の途中でエラーが発生しました。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して印刷を取り消します。 印刷データが正しいかを確認してください。
カ	
キカイガヒエルマデ ソノママオマチクダサイ	本機の内部温度が高温になりました。 温度が下がるまでしばらくお待ちください。
サ	
サイドカバーヲ トジテ クダサイ	サイドカバーが開いています。 サイドカバーの中央を強く押して、カバーを閉じてください。
システムエラー　[セット] ヲ オシテクダサイ ***-***	システムエラーが発生しました。 ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押すと、エラーは解除できます。 ➔ 86 ページ
システムエラー　デンゲンヲ キリ / イリ スル ***-***	システムエラーが発生しました。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。 ➔ 86 ページ
ジョウゲンヲ コエマシタ [セット] ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合、印刷できる上限ページ数に達しました。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 上限ページ数の設定については、機械管理者に確認してください。
シヨウデキナイ キノウ デス [セット] ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合、カラー印刷ができるユーザーとして登録されていません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 ユーザー登録については、機械管理者に確認してください。
[セット] デ インサツ [チュウシ] デ チュウシ	印刷する場合は〈**セット**〉ボタン、印刷を中止する場合は〈**プリント中止**〉ボタンを押してください。

タ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
テザシ スロット カラ ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	手差しスロットで紙づまりが発生しています。 手差しスロットから用紙を取り除いてください。詰まっている用紙が見つからない場合はトレイ 1、2 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 61 ページ
テザシ スロット ニ セット XXXXXXXX ↑↓ テザシ スロット ニ セット YYYYYYYY	手差しスロットに用紙がありません。または、手差しスロットにセットされている用紙のサイズが指定と異なります。 サイズが XXXXXXXX で、種類が YYYYYYYY の用紙をセットしてください。 ➔ 31 ページ
テザシスロットノ　ヨウシヲ サイセット　シテクダサイ	手差しスロットに用紙が正しくセットされていません。 用紙を取り除いてから、もう一度セットしてください。 用紙をセットすると、[**〈セット〉ボタンヲ オシテクダサイ**] のメッセージが表示されます。〈**セット**〉ボタンを押して印刷してください。ただし、5 秒間、〈**セット**〉ボタンを押さないと、自動的に印刷が開始されます。 ➔ 31 ページ
テザシスロットノ　ヨウシヲ トリノゾイテクダサイ	手差しスロットの用紙を取り除いてください。 ➔ 31 ページ
テザシノ ヨウシサイズガ チガイマス サイズカクニン ↑↓ テザシ スロット ニ セット XXXXXXXX	手差しスロットにセットされている用紙のサイズが、プリンタードライバーで印刷時に設定したサイズと異なります。 手差しスロットに XXXXXXXX のサイズの用紙をセットしてください。 ➔ 31 ページ
デンゲンヲ キリ / イリ シテクダサイ（***-***）	本機に故障が発生しています。 電源スイッチを切り、操作パネルのディスプレイが消灯してから、再度電源スイッチを入れてください。再びエラーコードが表示された場合は、ディスプレイに表示されているエラーコード「***-***」を確認してから、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。 ➔ 86 ページ
トナーカートリッジ [X] ノ タイプガ チガイマス （X：K、C、M、Y のどれか）	X は、本機に適したトナーカートリッジではありません。 本機に適したトナーカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 36、39 ページ
トナーカートリッジ [X] ヲ コウカン シテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 ➔ 36、37、39 ページ
トナーカートリッジ [X] ヲ セット シテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	X のトナーカートリッジがセットされていません。 X のトナーカートリッジをセットしてください。 ➔ 39 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
トナーカートリッジ [X] ヲ ハズシテ フッテクダサイ （X：K、C、M、Y のどれか）	このメッセージは、X のトナーカートリッジの色が薄くなっているときに表示されます。X のトナーカートリッジを外して、軽く 5 ～ 6 回振り、トナーを均一にします。そのあと、X のトナーカートリッジを元の位置にセットしてください。 注記 ● トナーカートリッジは必要なとき以外、取り外さないでください。トナーカートリッジを取り外すときにトナーがこぼれることがあります。 ➔ 39 ページ
トナーカートリッジ カクニン XXXXXXXX	黒のトナーカートリッジ、および 2 行めに表示されている消耗品（XXXXXXXX）の交換が必要です。新しいものと交換してください。 ➔ 36、39 ページ
ドラムカートリッジ ノ タイプガ チガイマス	本機に適したドラムカートリッジではありません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 36、37、40 ページ
ドラムカートリッジ ノ テープヲ ハズシテクダサイ	ドラムカートリッジの黄色いテープが取り外されていません。 ドラムカートリッジを取り外し、テープをすべて取り外してから、再セットしてください。 ➔ 40 ページ
ドラムカートリッジヲ コウカン シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期です。 新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 36、37、40 ページ
ドラムカートリッジヲ セット シテクダサイ	ドラムカートリッジがセットされていません。 本機に適したドラムカートリッジを正しくセットしてください。 ➔ 36、37、40 ページ
トレイ 1 マタハ 2 ヲ アケ ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ 1 または 2 を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 60 ページ
トレイ N ニ セット XXXXXXXX ↑↓ トレイ N ニ セット YYYYYYYY	トレイ N に用紙がありません。または、トレイ N にセットされている用紙サイズがプリンタードライバーで印刷時に設定したサイズと異なります。 トレイ N に XXXXXXXX のサイズで、YYYYYYYY の種類の用紙をセットし、トレイのガイドの位置を確認してください。 ➔ 32 ページ
トレイ N ノ ヨウシサイズガ チガイマス サイズカクニン ↑↓ トレイ N ニ セット XXXXXXXX	トレイ N を指定した印刷時に、本機に設定されている用紙のサイズとセットされている用紙のサイズが異なります。 トレイ N に XXXXXXXX のサイズの用紙をセットし、トレイのガイドの位置を確認してください。 ➔ 32 ページ
トレイ N ヲ アケテ ツマッテイル ヨウシヲ ジョキョシ ↑↓ フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	本機内部で紙づまりが発生しています。 トレイ N を引き出し、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。そのあと、カバーボタンを押してフロントカバーを開け閉めしてください。フロントカバーの中に詰まった用紙がなくても、カバーを開け閉めするまで、エラーメッセージは解除されません。 ➔ 60 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
ナ ニンショウエラー デス [セット] ヲ オシテ クダサイ	認証機能を使用して運用している場合に、本機に印刷できるユーザーとして登録されていません。もしくは、印刷指示時に、プリンタードライバーでユーザー ID やパスワードなどの認証情報が正しく設定されていません。 ユーザー ID やパスワードなどの認証情報を正しく設定して、再度印刷してください。 本機に印刷できるユーザーに登録されているかどうかは、機械管理者に確認してください。 ➔ ユーザーズガイド
ハ フューザー ユニットヲ セット シテ ↑↓ デンゲンヲ キリ / イリ シテクダサイ	フューザーユニットが正しくセットされていません。 一度、フロントカバーを開けて、フューザーユニットをセットしなおしてください。 交換後は、本機の電源を切り、入れ直します。 ➔ 45 ページ
プリントシジハ ムコウデス [セット] ヲ オシテクダサイ	印刷指示が無効なため、印刷が実行できません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 手差しスロットに用紙がセットされているときに両面印刷の指示を出すと、表示されます。 手差しスロットの用紙を取り除いてから再度印刷をしてください。 また、印刷できない用紙サイズ、用紙紙質、両面指示の組み合わせ時に発生することがあります。トレイのガイドの位置が正しいかどうか、またプリンタードライバーやアプリケーションで設定している用紙サイズや用紙種類と、プリンター本体で設定するトレイの用紙サイズや用紙種類が一致しているかどうかを確認してください。 プリンター本体の設定は、パネル設定リストで確認できます。 ➔ 52、79 ページ
プリント デキマス CTD センサー　クリーニング	画質調整センサーが汚れています。清掃してください。 ➔ ユーザーズガイド
プリント デキマス トナーカートリッジ [X] ↑↓ プリント デキマス ヨビヲヨウイ シテクダサイ (X: K、C、M、Y のどれか)	X のトナーカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいトナーカートリッジを準備してください。 ➔ 36、37 ページ
プリント デキマス トナー [X] ヲ コウカン (X: C、M、Y のどれか)	X のトナーカートリッジのトナーが少なくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 ➔ 36、37 ページ
プリント デキマス (クロ) トナー [X] ヲ コウカン (X: C、M、Y のどれか)	X のトナーカートリッジのトナーがなくなりました。 表示されたトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 このメッセージが表示されていても、白黒印刷は継続できます。
プリント デキマス ドラムカートリッジ ↑↓ プリント デキマス コウカンジキ デス	ドラムカートリッジの交換時期です。 新しいドラムカートリッジに交換してください。 ➔ 36、37 ページ
プリント デキマス ドラムカートリッジ ↑↓ プリント デキマス ヨビヲヨウイ シテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいドラムカートリッジを準備してください。 ➔ 36、37 ページ

メッセージ	状態 / 原因 / 処置
プリント デキマス フューザー ユニット ↑↓ プリント デキマス コウカンジキ デス	フューザー ユニットの交換時期です。 新しいフューザー ユニットに交換してください。 ➔ 45 ページ
プリント デキマス ベルトユニット ↑↓ プリント デキマス コウカン ジキデス	ベルトユニットの交換時期です。 弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
フロントカバーヲ アケテ B カラ ヨウシヲ ジョキョ	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 60 ページ
フロントカバーヲ アケテ D カラ ヨウシヲ ジョキョ	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 60 ページ
フロントカバーヲ アケテ E カラ ヨウシヲ ジョキョ	本機内部で紙づまりが発生しています。 カバーボタンを押してフロントカバーを開け、紙が詰まっている位置を確認してから、詰まっている用紙を取り除いてください。 ➔ 60 ページ
フロントカバーヲ アケシメ シテクダサイ	手差しスロットで紙づまりが発生しています。 詰まった用紙を取り除き、フロントカバーを開け閉めしてください。 ➔ 60 ページ
フロントカバーヲ トジテ クダサイ	フロントカバーが開いています。 フロントカバーを閉じてください。
メモリーブソク デス [セット] ヲ オシテ クダサイ	メモリーが不足して印刷できません。 操作パネルの〈**セット**〉ボタンを押して、印刷を取り消します。 一度に印刷するページ数を減らして印刷してください。

マ

エラーコード一覧

エラーコードとは、エラーが発生して印刷が正常に終了しなかった場合や、本体に故障が発生した場合、プリンターの操作パネルに表示される 6 桁の数字です。
このコードは、エラーの原因を突き止めるための、大切な情報です。エラーメッセージとともに、弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
なお、エラーコードの一部を下表に記載しました。エラーコードが表示された場合は、まず、下表に該当するエラーコードがないかを確認してください。
エラーコードは、番号の小さい順に並んでいます。
また、エラーコードは、弊社の Web ページから検索して、対処方法を見つけることもできます。ご利用ください。
http://www.fujixerox.co.jp/support/ersearch/index.php3

エラーコード	原因 / 処置
061-370	プリンター内部に結露が発生しました。 操作パネルを使用して、スリープモードに移行する時間を 5 分以上に設定し、電源を入れたまま放置してください。機内があたたまり、約 1 時間で水滴がなくなり、正常に使用できます。 ➔ 53 ページ
092-310	CTD センサー（画質調整センサー）にエラーが発生しました。 弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。
094-351	ベルトユニットの寿命です。 弊社プリンターサポートデスクまたは販売店にご連絡ください。

素朴な疑問

Q. 対応している OS やネットワーク環境は？

A. 使用できるコンピューターの OS と環境は次のとおりです。詳しくは、ユーザーズガイドを参照してください。

○：標準でサポート

接続形態	ローカル	ネットワーク									
ポート名	USB*1	LPD		Port9100		FTP		IPP		WSD Print	
プロトコル	-	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6	TCP/IPv4	TCP/IPv6
Windows® 98*2	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-
Windows® Me*2	○	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-
Windows® 2000	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
Windows® XP	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
Windows Server® 2003	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-
Windows Vista®*3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Windows Server® 2008*3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Mac OS X 10.3*2	○	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-
Mac OS X 10.4 ～ 10.5*2	○	○	-	○	-	○	-	○	-	-	-

*1：接続するコンピューターに USB2.0 ポートが必要です。
なお、USB2.0 のスピードで操作するには、USB2.0 ポートが必要です。
*2：Windows 98/Me、MAC OS X のプリンタードライバーは弊社ホームページからダウンロードしてください。
*3：Windows Vista/Windows Server 2008 からの IPP+SSL 印刷には対応していません。

Q. プリンタードライバーって何？

A. プリンタードライバーとは、コンピューター上の印刷データや指示を、プリンターが処理できる言語（ページ記述言語）に変換して、プリンターに送るソフトウエアです。変換されるページ記述言語によって、ART EX プリンタードライバーや、PostScript プリンタードライバーといった呼び方をしています。
本機の標準のプリンター言語は、ホストベースで、付属のドライバー CD キットでは、Windows 2000/XP、Windows Vista、Windows Server 2003/2008 に対応したホストベースプリンタードライバーを提供しています。
Windows 98/Me、Mac OS X のプリンタードライバーは、弊社ホームページからダウンロードしてください。

Q. Macintosh から印刷できる？

A. Macintosh からは、弊社ホームページからそれぞれの OS に対応したプリンタードライバーをダウンロードすることで印刷できます。Macintosh からの印刷方法については、弊社ホームページをご覧ください。

Q. UNIX から印刷できる？

A. 本機は、UNIX からの印刷には対応していません。

Q. インクジェット専用紙、裏紙、厚紙は使用できる？定形外の用紙は？

A. ➔ 29、30 ページ

Q. 両面印刷ができる用紙のサイズや種類は？

A. ➔ 30 ページ

Q. トレイに設定されている用紙種類やサイズを簡単に確認するには？

A. ➔ 35 ページ

Q. 消耗品を注文するには？消耗品の寿命は？

A. ➔ 36、37 ページ

Q. トナー節約機能って、トナーを節約できるの？

A. ➔ 38 ページ

Q. 使用済み消耗品は回収している？

A. ➔ 38 ページ

Q. 消耗品の残量がわかる方法は？

A. ➔ 38 ページ

Q. 消耗品に記載されている「Type-1/Type-2/Type-3」の意味は？

A. 消耗品のだいたいの印刷可能ページ数を表します。Type-1 は約 1,000 ページ *1、Type-2 は、約 2,000 ページ *1、Type-3 は、約 3,000 ページ *1 印刷できる、という意味になります。

*1 A4、像密度各色５％連続印刷時の参考値です。なお、実際の交換サイクルは印刷条件や原稿の内容によって異なります。

Q. 像密度とは？

A. 印字された用紙の上にどれだけ像が載っているかを表します。印刷すると、像の部分にはトナーが載りますので、言い換えれば、A4 サイズでの像密度 5%という表記は、A4 用紙全体の面積中 5%にトナーが載っていることを表します。カラープリンターの場合トナーが 4 色あるので、A4 像密度各色 5%という表現をした場合、全体の像密度は 20%になります。

Q. 「まとめて 1 枚」にしたとき、枚数はどのようにカウントされるの？

A. 2ページ、4ページ、・・何ページの原稿を１枚にまとめても、片面１カウントになります。

Q. プリンターの電源を切ったら、一度設定した IP アドレスなども消えてしまうの？

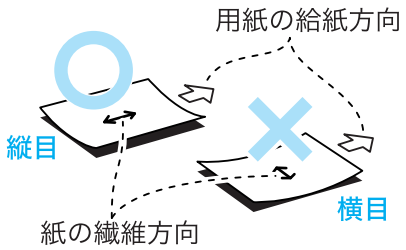
A. 安心してください。操作パネルや CentreWare Internet Services などで設定した値は消えません。

Q. 「ファームウエア」って何？

A. 弊社では、プリンター本体に組み込まれたソフトウエアのことを「ファームウエア」と呼びます。
必要に応じて、弊社ホームページからダウンロードし、コンピューターからプリンター内のファームウエアをバージョンアップできます。
なお、通信費用はお客様負担になりますので、ご了承ください。
http://download.fujixerox.co.jp/

Q. 用紙の横目、縦目って何？

A. 用紙の横目、縦目とは、用紙を製造するうえでの繊維の方向を表します。用紙を水にぬらして自然乾燥したときに起こるカールによって、横目、縦目を判断できます。カール方向に対して、直角方向が繊維の目の方向になります。本機で使用できる用紙のカール方向と繊維方向については、下図を参考にしてください。



5

付録

オプション品一覧

主なオプション品は、次のとおりです。ご注文は、販売店までご連絡ください。

商 品 名	商品コード	備考
トレイモジュール	EL300748	標準紙（P 紙）を 250 枚までセットできる用紙トレイです。
両面印刷モジュール	EL300749	自動で両面印刷する場合に必要です。

商品の種類や商品コードは 2008 年 10 月現在のものです。
価格などにつきましては、本機のカタログを参考にしてください。弊社 Web ページでは、カタログを PDF ファイルで用意しています。

http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/

ポイント

- 本機の販売が終了した場合は、オプション品の販売も終了されます。

操作パネルメニュー一覧

操作パネルの基本的な使い方

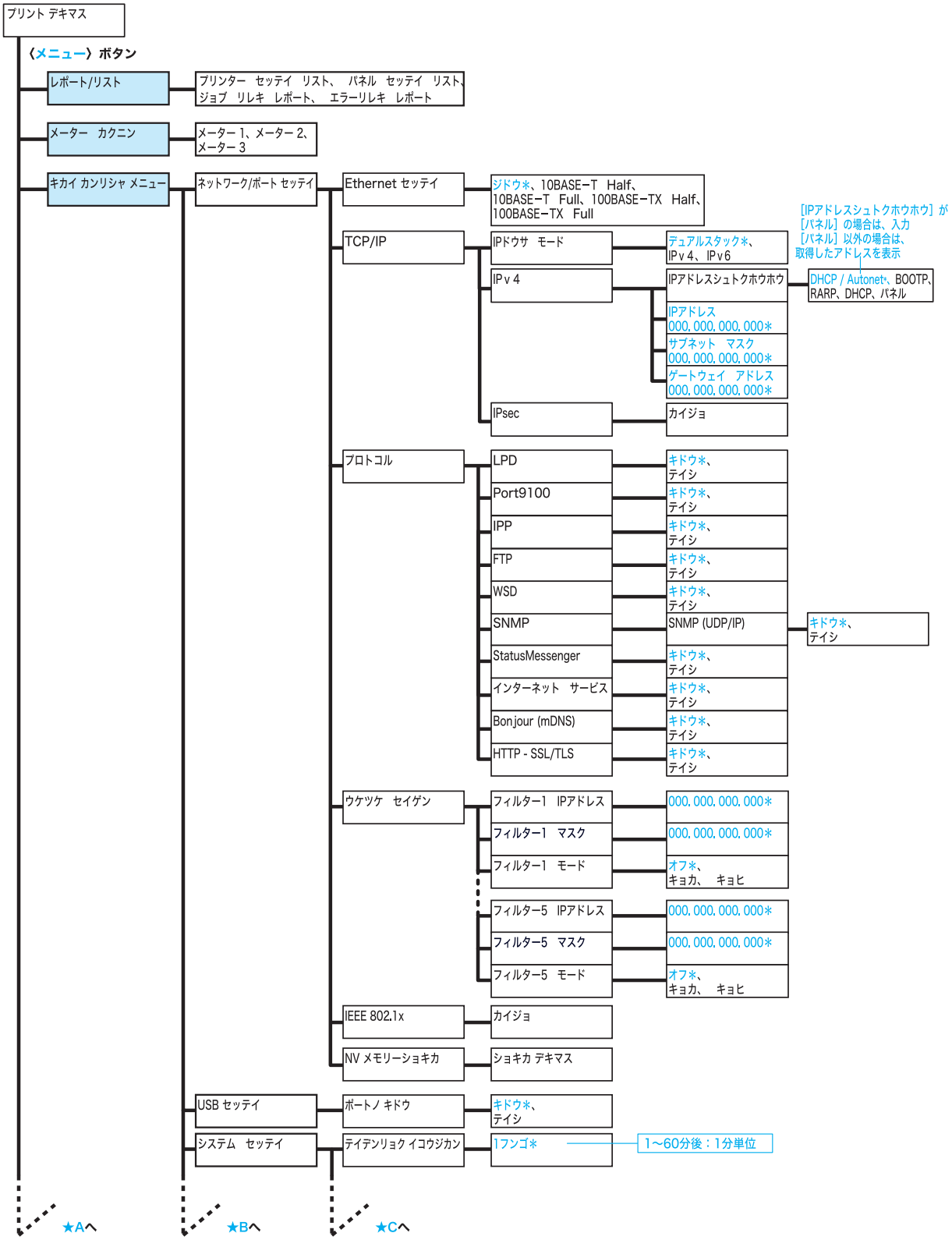
メニューの上下を切り替えるには ：〈▲〉または〈▼〉ボタン
メニューを選択、右に進むには ：〈▶〉ボタンまたは〈セット〉ボタン
選択を取り消し、左に戻るには ：〈◀〉ボタン
値を確定するには ：〈セット〉ボタン
メニューを終了するには ：〈メニュー〉ボタン

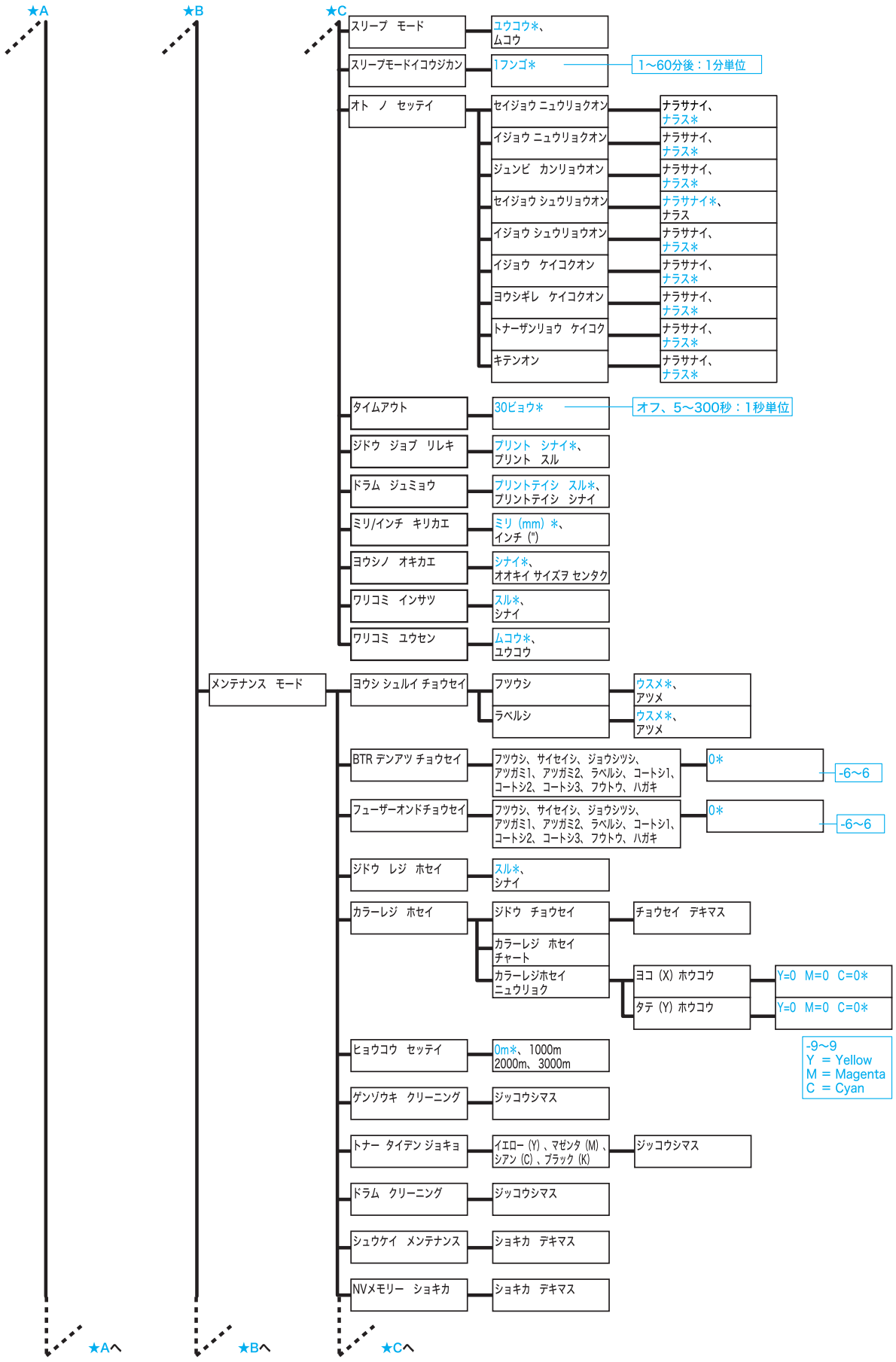
数値や文字の入力のしかた

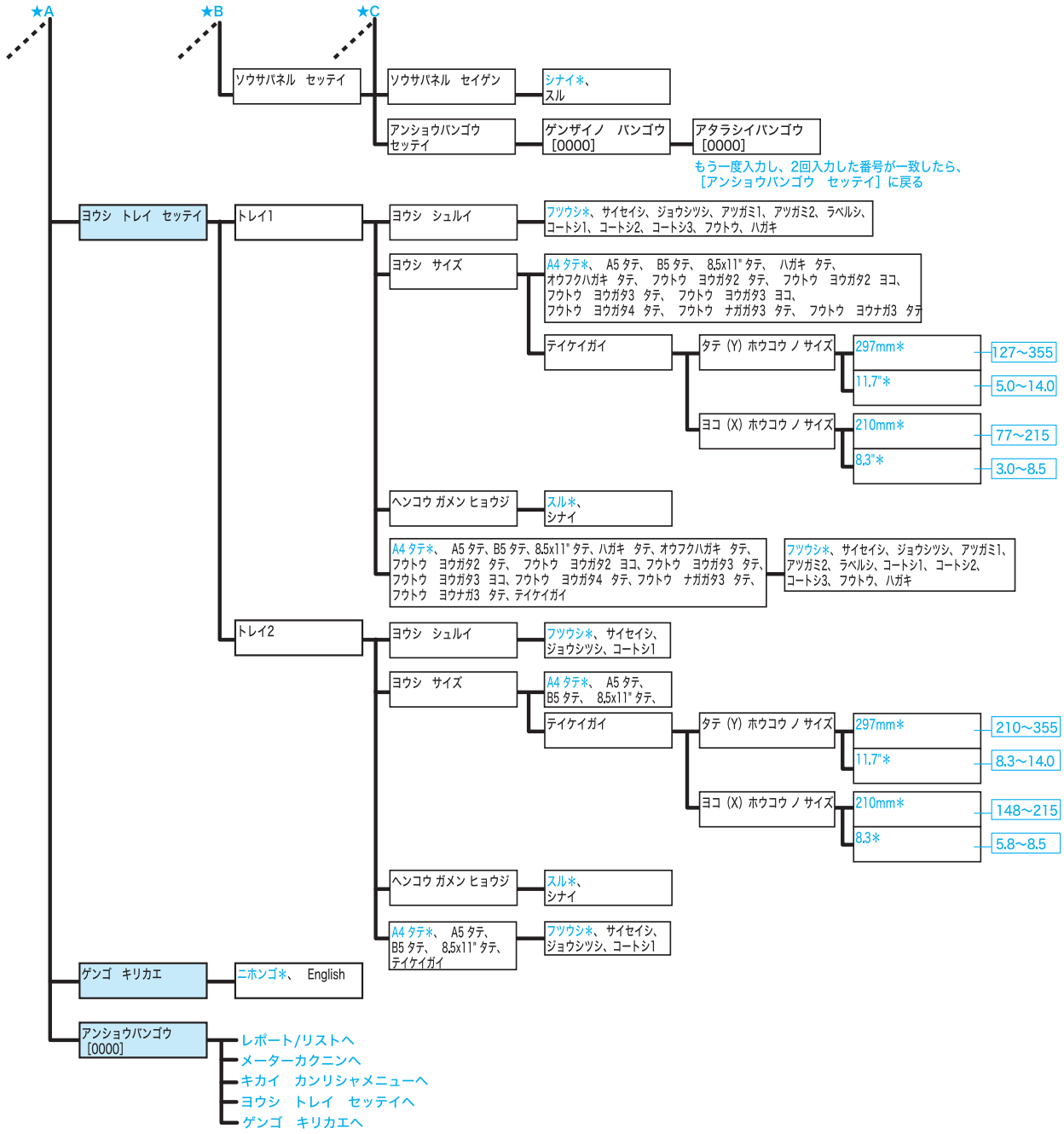
値を切り替え（増減）は ：〈▲〉または〈▼〉ボタン
桁やフィールドの移動は ：〈▶〉または〈◀〉ボタン
初期値に戻すには ：〈▲〉と〈▼〉ボタンを同時に押す

メニューでの表記について

：メインメニュー
＊：初期値




★A
★B
★C
スリープ　モード
ユウコウ*、
ムコウ
スリープモードイコウジカン
1フンゴ*
1～60分後：1分単位
オト　ノ　セッテイ
セイジョウ ニュウリョクオン
イジョウ ニュウリョクオン
ジュンビ　カンリョウオン
セイジョウ シュウリョウオン
イジョウ シュウリョウオン
イジョウ　ケイコクオン
ヨウシギレ　ケイコクオン
トナーザンリョウ　ケイコク
キテンオン
ナラサナイ、
ナラス*
ナラサナイ*、
ナラス
タイムアウト
30ビョウ*
オフ、5～300秒：1秒単位
ジドウ　ジョブ　リレキ
プリント　シナイ*、
プリント　スル
ドラム　ジュミョウ
プリントテイシ　スル*、
プリントテイシ　シナイ
ミリ/インチ　キリカエ
ミリ（mm）*、
インチ（"）
ヨウシノ　オキカエ
シナイ*、
オオキイ サイズヲ センタク
ワリコミ　インサツ
スル*、
シナイ
ワリコミ　ユウセン
ムコウ*、
ユウコウ
メンテナンス　モード
ヨウシ シュルイ チョウセイ
フツウシ
ラベルシ
ウスメ*、
アツメ
BTR デンアツ チョウセイ
フツウシ、サイセイシ、ジョウシツシ、
アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、コートシ1、
コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
0*
-6～6
フューザーオンドチョウセイ
ジドウ　レジ　ホセイ
カラーレジ　ホセイ
ジドウ　チョウセイ
カラーレジ　ホセイ
チャート
カラーレジホセイ
ニュウリョク
チョウセイ　デキマス
ヨコ（X）ホウコウ
タテ（Y）ホウコウ
Y=0　M=0　C=0*
ヒョウコウ　セッテイ
0m*、1000m
2000m、3000m
ゲンゾウキ　クリーニング
ジッコウシマス
トナー　タイデン ジョキョ
イエロー（Y）、マゼンタ（M）、
シアン（C）、ブラック（K）
ドラム　クリーニング
シュウケイ　メンテナンス
ショキカ　デキマス
NVメモリー　ショキカ
-9～9
Y ＝ Yellow
M ＝ Magenta
C ＝ Cyan
★Aへ
★Bへ
★Cへ


★A
★B
★C
ソウサパネル　セッテイ
ソウサパネル　セイゲン
シナイ*、
スル
アンショウバンゴウ
セッテイ
ゲンザイノ　バンゴウ
[0000]
アタラシイバンゴウ
[0000]
もう一度入力し、2回入力した番号が一致したら、
［アンショウバンゴウ　セッテイ］に戻る
ヨウシ　トレイ　セッテイ
トレイ1
ヨウシ　シュルイ
フツウシ*、サイセイシ、ジョウシツシ、アツガミ1、アツガミ2、ラベルシ、
コートシ1、コートシ2、コートシ3、フウトウ、ハガキ
ヨウシ　サイズ
A4 タテ*、　A5 タテ、　B5 タテ、　8.5x11" タテ、　ハガキ　タテ、
オウフクハガキ　タテ、　フウトウ　ヨウガタ2　タテ、　フウトウ　ヨウガタ2　ヨコ、
フウトウ　ヨウガタ3　タテ、　フウトウ　ヨウガタ3　ヨコ、
フウトウ　ヨウガタ4　タテ、　フウトウ　ナガガタ3　タテ、　フウトウ　ヨウナガタ3　タテ
テイケイガイ
タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ
297mm*
127~355
11.7"*
5.0~14.0
ヨコ (X) ホウコウ ノ サイズ
210mm*
77~215
8.3"*
3.0~8.5
ヘンコウ ガメン ヒョウジ
スル*、
シナイ
A4 タテ*、　A5 タテ、B5 タテ、8.5x11" タテ、ハガキ　タテ、オウフクハガキ　タテ、
フウトウ　ヨウガタ2　タテ、　フウトウ　ヨウガタ2　ヨコ、フウトウ　ヨウガタ3　タテ、
フウトウ　ヨウガタ3　ヨコ、フウトウ　ヨウガタ4　タテ、フウトウ　ナガガタ3　タテ、
フウトウ　ヨウナガタ3　タテ、テイケイガイ
フツウシ*、サイセイシ、ジョウシツシ、アツガミ1、
アツガミ2、ラベルシ、コートシ1、コートシ2、
コートシ3、フウトウ、ハガキ
トレイ2
ヨウシ　シュルイ
フツウシ*、サイセイシ、
ジョウシツシ、コートシ1
ヨウシ　サイズ
A4 タテ*、　A5 タテ、
B5 タテ、　8.5x11" タテ、
テイケイガイ
タテ (Y) ホウコウ ノ サイズ
297mm*
210~355
11.7"*
8.3~14.0
ヨコ (X) ホウコウ ノ サイズ
210mm*
148~215
8.3*
5.8~8.5
ヘンコウ ガメン ヒョウジ
スル*、
シナイ
A4 タテ*、　A5 タテ、
B5 タテ、　8.5x11" タテ、
テイケイガイ
フツウシ*、サイセイシ、
ジョウシツシ、コートシ1
ゲンゴ　キリカエ
ニホンゴ*、　English
アンショウバンゴウ
[0000]
レポート/リストへ
メーターカクニンへ
キカイ　カンリシャメニューへ
ヨウシ　トレイ　セッテイへ
ゲンゴ　キリカエへ

トラブルについては → 「トラブル索引」(P. 98)

キーワード索引

→【○○○○】の【 】内は、本書で使用している用語です。

記号・英数

2 アップ→【まとめて 1 枚】 20
B（フューザーユニット） 60
D（両面印刷モジュール） 60
E（ベルトユニット） 60
IP アドレスを確認する→
【IP アドレスや MAC アドレスを
確認する】 69
Macintosh 88
MAC アドレスを確認する 69
N アップ 20
UNIX 88

ア

厚紙 29
安全にご利用いただくために 8
異常な音 68
印刷設定を登録→【お気に入り】 21
印刷できない 70
印刷の基本操作 22
印刷を中止する 23
印字品質が悪い→
【印字品質や画質で困った】 72
裏紙 30
エラーメッセージ 81
〈エラー〉ランプ 70
お気に入り 21
おすすめ画質タイプ 21
お問い合わせ先 59

カ

画質が悪い→【印字品質や画質で困った】 72
画質タイプ 21
画質の調整→【おすすめ画質タイプ】 21
カバーボタン 16
紙づまりが頻発 69
紙づまりで困った！ 60
機械が止まってしまう 71
機械管理者 69
機械本体のトラブル 68

サ

サイドカバー 16
上質紙 28
使用済みカートリッジの無償回収 38
使用済み消耗品の回収 38
消耗品の残量 38
消耗品の寿命 37
消耗品を注文する 36, 44
スタンプ 21
スリープモードに移行しない 68
製本 20
節電モード 17, 68
操作パネル 16
操作パネルメニュー 93

タ

対象 OS 87
対象ネットワーク 87
ダウンロード
プリンタードライバー 78
マニュアル 6
定形外サイズの用紙 26
定形外サイズの用紙に印刷する 26
手差しスロット 16
手差しスロットへの用紙のセット→
【手差しスロット】 31
電源が入らない 68
電源コネクター 16
電源スイッチ 16
電源を入れる / 切る→【電源スイッチ】 16
電源を切るときのお願い 18

トナーカートリッジ ····· 36
トナー節約機能 ····· 38
トラブル索引 ····· 98
トラブル対処→【困ったときには】····· 59
ドラムカートリッジ ····· 36
トレイ 1 ····· 16
トレイ 1 への用紙のセット→
【トレイ 1】····· 32
トレイ 2 ····· 16
トレイの用紙サイズを定形外サイズにする ··· 34
トレイの用紙サイズを変更 ····· 34
トレイの用紙種類を変更 ····· 35

ハ

排出延長トレイ ····· 16
排出トレイ ····· 16
はがき ····· 24, 28
パスワード
機械管理者 ····· 69
パスワード入力画面が出た ····· 69
パネル設定リスト ····· 35, 52
パネルに何も表示されていない ····· 68
ファームウエア ····· 90
封筒 ····· 24, 28
普通紙 ····· 28
フューザーユニット ····· 44
プリンター設定リスト ····· 52, 69
プリンタードライバー
インストールできない ····· 78
ダウンロード ····· 78
バージョンアップ ····· 78
プリンタードライバーヘルプ ····· 23
〈プリント中止〉 ····· 23
プロパティダイアログボックス ····· 20
フロントカバー ····· 16, 17
ポスター ····· 20
ポスター作製→【拡大連写】····· 20

マ

まとめて 1 枚 ····· 20
マニュアル体系 ····· 6
メッセージ→【エラーメッセージ】····· 81

ヤ

ユーザー定義用紙 ····· 26
ユーザーメンテナンスキット ····· 44
ユーザーメンテナンスキット品を注文する ··· 44
用紙 ····· 28
用紙が給紙されない ····· 76
用紙サイズを定形外サイズにする ····· 34
用紙のセット ····· 31

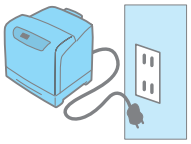
ラ

ラベル紙 ····· 28
リタードロール ····· 44
両面印刷 ····· 20, 30
レポート / リストを印刷する ····· 52
漏電ブレーカー ····· 16

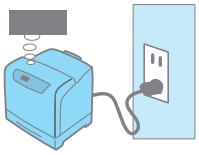
トラブル索引

機械本体のトラブルや操作で困った！

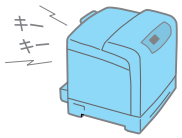
●電源が入らない……68



●パネルが真っ暗……68



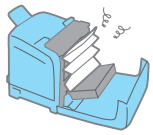
●異常な音がする……68



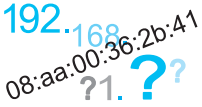
●スリープモードに移行しない …… 68

●機械内部に結露が発生！ …… 68

●紙づまりが頻発するのですが …… 69



● IP アドレスや MAC アドレスを確認する方法がわからない …… 69



●ブラウザーで設定しようとしたら、パスワード入力画面が出た …… 69

印刷できない、遅いで困った！

●印刷できない …… 70

●プリント可ランプが点滅したまま、機械が止まってしまう …… 71

●印刷が遅い ····· 71

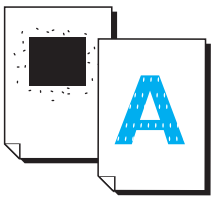
●自動両面印刷ができない ····· 71

印字品質や画質で困った！

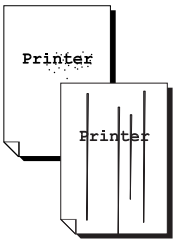
●もっと濃くプリントしたい ····· 72

●指でこするとかすれる、トナーが定着しない、トナーで用紙が汚れる ····· 72

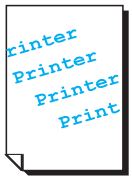
●画像の一部が白点になる、画像周辺にトナーが飛散、画像全体が青っぽい ····· 73



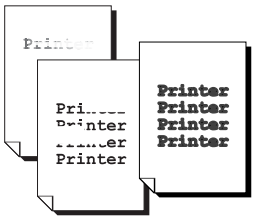
●汚れ、点や線が印刷される ····· 73



●斜めに印刷される ····· 73



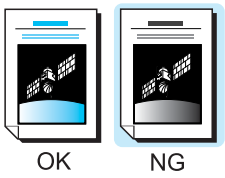
●薄い、かすれ、白抜け、にじみ ····· 74



●文字のふちの色がずれる ····· 74

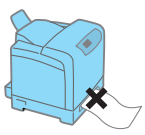
●写真などがぼやける ····· 75

●カラーの文書なのに白黒で印刷される ····· 75

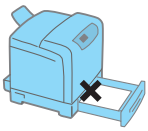


用紙トレイや用紙送りで困った！

●手差しトレイから用紙が給紙されない ····· 76



●トレイから用紙が給紙されない ……76



●排出された用紙がすべり落ちてしまう… 76

●トレイ 1 ～ 2 から用紙が正しく選択されない …… 77

プリンタードライバーで困った！

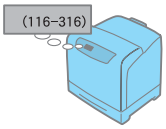
●プリンタードライバー用 CD-ROM が見つからない ……78

●プリンタードライバーをインストールできない ……78

●印刷時にプロパティで項目が設定できない …… 79

メッセージで困った！

●エラーメッセージー覧（50 音順）…… 81



●エラーコード表 …… 86

●「紙づまり」が消えない …… 80

本書で紹介している URL 一覧

ユーザーズガイドなど取扱説明書のダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/service/manual/
電子カタログの閲覧・ダウンロード	http://www.fujixerox.co.jp/product/catalog/
FAQ　よくある質問	http://www.fujixerox.co.jp/support/
エラーコードの検索	http://www.fujixerox.co.jp/support/ersearch/
プリンタードライバーやファームウエアのダウンロード	http://download.fujixerox.co.jp/
使用済み消耗品の回収	http://www.fujixerox.co.jp/support/cru/
オンラインユーザー登録	http://www.fujixerox.co.jp/support/prt/

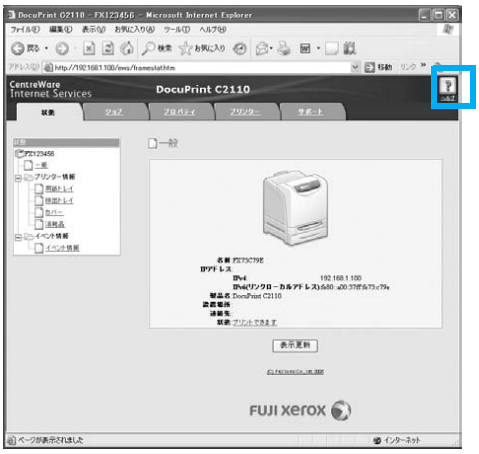
ヘルプ・電子マニュアル一覧

●ドライバー CD キットの CD-ROM 内マニュアル

プリンタードライバーのインストール手順について、
ネットワーク環境の設定方法について、
各種ソフトウエアの製品情報について、
本機で提供している PDF マニュアルについて、
知りたいときは

● CentreWare Internet Services

設定できる項目について知りたいときは



●プリンタードライバー

印刷設定の機能について知りたいときは

＊画面は、2008 年 10 月現在のものです。
予告なく変更されることがあります。

DocuPrint C2110　知りたい、困ったにこたえる本

著作者 ― 富士ゼロックス株式会社
発行者 ― 富士ゼロックス株式会社

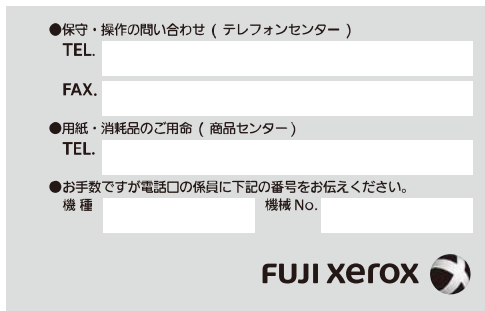
発行年月―2008 年 10 月 第 1 版

（帳票番号：DE4049J1-1）
Printed in China

商品のお問い合わせ先について

● この商品の保守、操作、修理（内容・期間・費用）のお問い合わせ、消耗品のご購入について、および本機を廃却する場合は、
商品に貼られている保守サポートの問い合わせ先カードの裏面に記載のあるテレフォンセンター、または商品センターにお問い合わせください。

表面



裏面

お問い合わせ先が不明の場合は、富士ゼロックスプリンターサポートデスクにお問い合わせください。
（各アプリケーションの操作につきましては、各ソフトウエアメーカーの問い合わせ窓口にお問い合わせください。）

フリーダイヤル　フジゼロックス
0120-66-2209　FAX：**0120-14-1046**

フリーダイヤル受付時間：土・日・祝日および弊社指定休業日を除く9時～17時30分

ただし、通話地域制限がある内線電話機からはご使用になれません。全国通話できる電話機をご使用ください。
表記の窓口は日本国内のお客様に限らせていただきます。

弊社へのお問い合わせの際には、機種名と機械番号を確認させていただきます。
保守サポートの問い合わせ先カードの裏面の「機種」「機械No.」、もしくは商品の背面または側面の銀色のシールに記載されている「商品名」「商品コード」「SER#」を事前にご確認ください。

● 富士ゼロックスに対するご意見、ご相談などは、お客様相談センターにご連絡ください。

フリーダイヤル
0120-27-4100

フリーダイヤル受付時間：土曜、日曜、祝日を除く９時～ 12 時、13 時～ 17 時、東京でお受けします。ただし、通話地域制限がある内線電話機、および携帯電話機からはご使用になれません。全国通話ができる電話機をご使用ください。

● インターネットホームページで富士ゼロックスの商品全般に関する情報、最新ソフトウェア等を提供しています。

http://www.fujixerox.co.jp

この取扱説明書は、リサイクルに配慮して製本されています。不要となった際には回収、リサイクルに出しましょう。
この説明書の本文は再生紙を使用しております。

2008 年 10 月　1 版　部番：604E 35310　帳票番号：DE4049J1-1